



特定非営利活動法人

九州コンクリート製品協会

Kyushu Concrete Products Association

# プレキャストコンクリート製品事例集 (九州・沖縄版)

令和1年度版

# 目次 (1/10)

項目中の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

●：メイン項目

○：サブ項目

項目	ページNo.	長寿命化		工期短縮・コストダウン等												工法	防災・減災	環境配慮
		補修(橋梁・水路)	高耐久性	工期短縮										コストダウン				
				ボックスカルバート	L型擁壁	側溝・水路	ブロック積み擁壁	ブロック積み基礎用	プレキャスト型枠	貯留施設	プレキャスト床版	道路付帯構造物	張り・根固めブロック		その他製品			
<b>I. 長寿命化</b>																		
<b>I-1 補修(橋梁・水路)</b>																		
[サブ項目として分類されたもの]																		
II-1-1-1 プレキャスト樋門	7	○	●															
II-1-6-7 GRC残存型枠類	71	○	○			○				●			○		○		○	○
III-4 アーチカルバート横引きベアリング工法	107	○		○													●	○
<b>I-2 高耐久性</b>																		
I-2-1 レジンコンクリート製品	1		●												○			
I-2-2 スーパーハイブリッド(耐塩害性・高耐久性混和剤)	2		●												○			○
I-2-3 ハレーサルト	3		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
I-2-4 クロロガード	4		●	○	○	○									○			
I-2-5 ESCON(エスコン)	5		●									○			○			
I-2-6 ダクタール	6		●							○		○	○		○			○
[サブ項目として分類されたもの]																		
II-1-1-2 スーパーワイドボックス(SWB)/斜角スーパーワイドボックス	8		○	●														
II-1-1-6 ボックスカルバート転用地下連絡共同溝	12		○	●									○					
II-1-1-10 MaxBox-PJ(マックスボックスピージェイ)	16		○	●											○			
II-1-1-11 MaxArch(マックスアーチ)	17		○	●											○			
II-1-1-12 MaxBox+(マックスボックスプラス)	18		○	●											○			
II-1-3-4 MKトラフ	37		○												○			
II-1-3-12 GR-U側溝	45		○			●												○
II-1-4-6 ハイティウォール	52		○					●										
II-1-4-8 環境保全型ブロック 彩陣・竜陣	54		○					●									○	○
II-1-6-6 プレキャストコンクリート製残置型枠工法	70		○							●					○			○
II-1-6-7 GRC残存型枠類	71	○	○			○				●			○		○		○	○
II-1-7-5 ためる〜ぶ	76		○								●						○	
II-1-9-2 RSガードフェンス	79		○										●		○			
II-1-11-10 GRC製品類	101		○										○		●		○	○
II-1-11-12 アートレリーフ板	103		○												●			○
III-1 TSKJ工法	104		○												○		●	
<b>II. 工期短縮・コストダウン等</b>																		
<b>II-1 工期短縮</b>																		
<b>II-1-1 ボックスカルバート</b>																		
II-1-1-1 プレキャスト樋門	7	○		●														
II-1-1-2 スーパーワイドボックス(SWB)/斜角スーパーワイドボックス	8		○	●														
II-1-1-3 二分割・四分割カルバート	9			●														
II-1-1-4 セグメントボックス樹	10			●													○	
II-1-1-5 多分割ボックスカルバート	11			●													○	
II-1-1-6 ボックスカルバート転用地下連絡共同溝	12		○	●									○					

# 目次 (2/10)

項目中の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

●：メイン項目

○：サブ項目

項目	ページNo.	長寿命化		工期短縮・コストダウン等												工法	防災・減災	環境配慮	
		補修(橋梁・水路) 高耐久性	ボックスカルバート	工期短縮										コストダウン					
				L型擁壁	側溝・水路	ブロック積み擁壁	ブロック積み基礎用	プレキャスト型枠	貯留施設	プレキャスト床版	道路付帯構造物	張り・根固めブロック	その他製品						
<b>II. 工期短縮・コストダウン等</b>																			
<b>II-1 工期短縮</b>																			
<b>II-1-1 ボックスカルバート</b>																			
II-1-1-7 FAボックス	13		●												○				
II-1-1-8 ループアーチ	14		●												○				
II-1-1-9 MMSボックスカルバート	15		●												○		○		
II-1-1-10 MaxBox-PJ (マックスボックスピージェイ)	16		○	●											○				
II-1-1-11 MaxArch (マックスアーチ)	17		○	●											○				
II-1-1-12 MaxBox+ (マックスボックスプラス)	18		○	●											○				
II-1-1-13 テクスパン工法	19			●											○				
II-1-1-14 SJ-BOX	20			●													○		
II-1-1-15 斜角門型カルバート	21			●											○			○	
II-1-1-16 DCJボックスカルバート	22			●													○		
II-1-1-17 プレキャストLウィング	23			●										○			○		
<b>[サブ項目として分類されたもの]</b>																			
I-2-3 ハレーサルト	3		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
I-2-4 クロロガード	4		●	○	○	○									○				
III-2 リフトローラー工法	105			○													●		○
III-4 アーチカルバート横引きベアリング工法	107	○		○													●		○
III-5 オープンシールド工法	108			○		○									○		●		○
III-6 SBC工法	109			○	○	○									○		●		
<b>II-1-2 L型擁壁</b>																			
II-1-2-1 SL擁壁・SL-G	24				●									○					
II-1-2-2 SL擁壁・SL-F	25				●									○					
II-1-2-3 L型擁壁コーナー用ブロック	26				●										○				
II-1-2-4 マルチコーナーウォール	27				●										○				
II-1-2-5 プロテクトウォールLP	28				●										○				
II-1-2-6 ニューノーマルクリフⅢ型(大地震対応型)	29				●													○	
II-1-2-7 ニューウォールコン	30				●										○			○	
II-1-2-8 ハイタッチウォール	31				●										○			○	
II-1-2-9 ガードクリフ	32				●										○				
II-1-2-10 Gr・L型擁壁	33				●										○			○	
<b>[サブ項目として分類されたもの]</b>																			
I-2-3 ハレーサルト	3		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
I-2-4 クロロガード	4		●	○	○	○									○				
II-1-9-6 Gベース	83				○								●		○				
III-6 SBC工法	109			○	○	○									○		●		
<b>II-1-3 側溝・水路</b>																			
II-1-3-1 OGSフリューム	34						●								○				



# 目次 (4/10)

項目中の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

●：メイン項目

○：サブ項目

項目	ページNo.	長寿命化		工期短縮・コストダウン等												工法	防災・減災	環境配慮
		補修(橋梁・水路)	高耐久性	工期短縮										コストダウン				
				ボックスカルバート	L型擁壁	側溝・水路	ブロック積み擁壁	ブロック積み基礎用	プレキャスト型枠	貯留施設	プレキャスト床版	道路付帯構造物	張り・根固めブロック		その他製品			
<b>II. 工期短縮・コストダウン等</b>																		
<b>II-1 工期短縮</b>																		
<b>II-1-4 ブロック積み擁壁</b>																		
[サブ項目として分類されたもの]																		
I-2-3 ハレーサルト	3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
II-1-9-10 積ガード/トップガード	87						○					●					○	○
II-1-11-9 PCW工法	100						○								●		○	○
<b>II-1-5 ブロック積み基礎用</b>																		
II-1-5-1 eベース	64								●							○		○
[サブ項目として分類されたもの]																		
I-2-3 ハレーサルト	3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>II-1-6 プレキャスト型枠</b>																		
II-1-6-1 オールガードパネル	65								●							○		○
II-1-6-2 ゆうパネル	66								●							○	○	○
II-1-6-3 港湾拡張用残存型枠	67								●					○	○	○	○	○
II-1-6-4 砂防堰堤ウォール工法	68								●						○	○	○	○
II-1-6-5 BSBブロック砂防えん堤工法 (ISEM材使用)	69								●						○	○	○	○
II-1-6-6 プレキャストコンクリート製残存型枠工法	70		○						●						○			○
II-1-6-7 GRC残存型枠類	71	○	○			○			●			○		○			○	○
[サブ項目として分類されたもの]																		
I-2-3 ハレーサルト	3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I-2-6 ダクタル	6	●							○		○	○		○				○
II-1-10-2 cv護	89								○				●		○		○	○
<b>II-1-7 貯留施設</b>																		
II-1-7-1 プレキャスト遊水池	72											●				○		○
II-1-7-2 オープン調整池	73											●					○	
II-1-7-3 エマキューブ	74											●			○		○	○
II-1-7-4 ハニカムボックス	75											●					○	○
II-1-7-5 ためる〜ぶ	76		○									●					○	
[サブ項目として分類されたもの]																		
<b>II-1-8 プレキャスト床版</b>																		
II-1-8-1 プレキャスト床版	77											●				○		○
[サブ項目として分類されたもの]																		
I-2-3 ハレーサルト	3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I-2-5 ESCON (エスコン)	5	●										○			○			
I-2-6 ダクタル	6	●							○		○	○		○				○
<b>II-1-9 道路付帯構造物</b>																		
II-1-9-1 SRフェンス	78												●			○		○
II-1-9-2 RSガードフェンス	79		○										●			○		○

# 目次 (5/10)

項目中の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

●：メイン項目

○：サブ項目

項目	ページNo.	長寿命化		工期短縮・コストダウン等												工法	防災・減災	環境配慮	
		補修(橋梁・水路) 高耐久性		工期短縮											コストダウン				
				ボックスカルバート	L型擁壁	側溝・水路	ブロック積み擁壁	ブロック積み基礎用	プレキャスト型枠	貯留施設	プレキャスト床版	道路付帯構造物	張り・根固めブロック	その他製品					
<b>II. 工期短縮・コストダウン等</b>																			
<b>II-1 工期短縮</b>																			
<b>II-1-9 道路付帯構造物</b>																			
II-1-9-3 GPベース	80															●			○
II-1-9-4 グラスカル	81															●			○
II-1-9-5 PGFプレキャストガードフェンス	82															●			○
II-1-9-6 Gベース	83				○											●		○	
II-1-9-7 GU(ジーユー)ブロック置き式タイプ	84															●			
II-1-9-8 自在R連続基礎ブロック	85															●	○		○
II-1-9-9 防草型歩車道境界ブロック	86															●		○	○
II-1-9-10 積ガード/トップガード	87							○								●			○
<b>[サブ項目として分類されたもの]</b>																			
I-2-3 ハレーサルト	3		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I-2-6 ダクタール	6		●							○		○				○			○
II-1-1-6 ボックスカルバート転用地下連絡共同溝	12		○	●									○						
II-1-2-1 SL擁壁・SL-G	24					●							○					○	
II-1-2-2 SL擁壁・SL-F	25					●							○					○	
II-1-6-7 GRC残存型枠類	71	○	○								●		○					○	○
II-1-11-10 GRC製品類	101		○										○			●			○
<b>II-1-10 張り・根固めブロック</b>																			
II-1-10-1 ターブロックII	88															●		○	○
II-1-10-2 cv護	89															○		○	○
II-1-10-3 cv絆	90															●		○	○
II-1-10-4 テトラック法尻ブロック	91															●			○
<b>[サブ項目として分類されたもの]</b>																			
I-2-3 ハレーサルト	3		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>II-1-11 その他の製品</b>																			
II-1-11-1 トップベース工法	92															●			○
II-1-11-2 シキール	93															●	○		
II-1-11-3 ショルダー	94															●	○		○
II-1-11-4 MKハウス	95															●	○		○
II-1-11-5 笠コンフレーム	96															●			○
II-1-11-6 RBPウォール工法	97															●			○
II-1-11-7 フレア護岸	98															●			○
II-1-11-8 テールアルメ工法	99															●			○
II-1-11-9 PCWI法	100								○							●			○
II-1-11-10 GRC製品類	101		○										○			●			○
II-1-11-11 ユニブレン	102															●			○
II-1-11-12 アートレリーフ板	103		○													●			○





# 目次 (8/10)

項目中の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

●：メイン項目

○：サブ項目

項目	ページNo.	長寿命化		工期短縮・コストダウン等													工法	防災・減災	環境配慮
		補修(橋梁・水路) 高耐久性	ボックスカルバート	工期短縮										コストダウン					
				L型擁壁	側溝・水路	ブロック積み擁壁	ブロック積み基礎用	プレキャスト型枠	貯留施設	プレキャスト床版	道路付帯構造物	張り・根固めブロック	その他製品						
<b>III. 工法</b>																			
III-5 オープンシールド工法	108		○		○											○	●	○	
III-6 SBC工法	109		○	○	○											○	●		
[サブ項目として分類されたもの]																			
<b>IV. 防災・減災</b>																			
[サブ項目として分類されたもの]																			
II-1-1-4 セグメントボックス塀	10		●															○	
II-1-1-5 多分割ボックスカルバート	11		●															○	
II-1-1-9 MMSボックスカルバート	15		●												○			○	
II-1-1-14 SJ-BOX	20		●															○	
II-1-1-16 DCJボックスカルバート	22		●															○	
II-1-1-17 プレキャストLウィング	23		●										○					○	
II-1-2-6 ニューノーマルクリフⅢ型(大地震対応型)	29			●														○	
II-1-2-7 ニューウォールコン	30			●											○			○	
II-1-2-8 ハイタッチウォール	31			●											○			○	
II-1-2-10 Gr・L型擁壁	33			●											○			○	
II-1-3-6 サイクルレーン側溝	39				●													○	
II-1-3-8 BFライン側溝	41				●													○	
II-1-4-8 環境保全型ブロック 彩陣・竜陣	54		○				●											○	
II-1-4-10 レジェーロ(旧 ウェーブⅡ)	56						●											○	
II-1-4-11 ポーラスけんちⅢ型	57						●											○	
II-1-4-12 サイドブロック	58						●											○	
II-1-4-13 レグストーン	59						●											○	
II-1-4-16 ゴールコン	62						●								○			○	
II-1-4-17 箱型擁壁	63						●											○	
II-1-6-2 ゆうパネル	66									●					○			○	
II-1-6-3 港湾拡張用残存型枠	67									●			○		○			○	
II-1-6-4 砂防堰堤ウォール工法	68									●					○			○	
II-1-6-5 BSBブロック砂防えん堤工法(ISEM材使用)	69									●					○			○	
II-1-6-7 GRC残存型枠類	71	○	○			○				●			○		○			○	
II-1-7-1 プレキャスト遊水池	72										●				○			○	
II-1-7-2 オープン調整池	73										●							○	
II-1-7-3 エマキューブ	74										●				○			○	
II-1-7-4 ハニカムボックス	75										●							○	
II-1-7-5 ためる〜ぶ	76		○								●							○	
II-1-9-1 SRフェンス	78												●		○			○	
II-1-9-3 GPベース	80												●					○	
II-1-9-4 グラスカル	81												●					○	
II-1-9-5 PGFプレキャストガードフェンス	82												●					○	

# 目次 (9/10)

項目中の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

●：メイン項目

○：サブ項目

項目	ページNo.	長寿命化		工期短縮・コストダウン等												工法	防災・減災	環境配慮	
		補修(橋梁・水路) 高耐久性	高耐久性	工期短縮										コストダウン					
				ボックスカルバート	L型擁壁	側溝・水路	ブロック積み擁壁	ブロック積み基礎用	プレキャスト型枠	貯留施設	プレキャスト床版	道路付帯構造物	張り・根固めブロック		その他製品				
<b>IV. 防災・減災</b>																			
<b>[サブ項目として分類されたもの]</b>																			
II-1-9-8 自在R連続基礎ブロック	85												●		○			○	○
II-1-9-9 防草型歩車道境界ブロック	86												●			○		○	○
II-1-9-10 積ガード/トップガード	87						○						●					○	○
II-1-10-2 cv護	89									○				●		○		○	○
II-1-10-3 cv絆	90													●		○		○	○
II-1-10-4 テトラック法尻ブロック	91													●				○	○
II-1-11-3 ショルダー	94														●	○		○	
II-1-11-7 フレア護岸	98														●			○	○
II-1-11-9 PCW工法	100						○								●			○	○
II-1-11-10 GRC製品類	101		○												●			○	○
<b>V. 環境配慮</b>																			
V-1 環境活性コンクリート	110																		●
<b>[サブ項目として分類されたもの]</b>																			
I-2-2 スーパーハイブリッド(耐塩害性・高耐久性混和剤)	2	●														○			○
I-2-3 ハレーサルト	3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
I-2-6 ダクタール	6	●								○		○	○	○	○				○
II-1-1-15 斜角門型カルバート	21		●													○			○
II-1-3-5 ファインスリット側溝	38					●													○
II-1-3-6 サイクルレーン側溝	39					●												○	○
II-1-3-7 グーリッド	40					●													○
II-1-3-8 BFライン側溝	41					●												○	○
II-1-3-10 マルチスリット側溝	43					●													○
II-1-3-11 くけい(矩形)水路・監視員通路縦壁付きくけい水路	44					●													○
II-1-3-12 GR-U側溝	45		○			●													○
II-1-3-13 FR横断側溝	46					●													○
II-1-4-3 スーパーナウロック	49						●									○			○
II-1-4-4 美山(bisan)-S	50						●												○
II-1-4-7 ハーデンロックII	53						●									○			○
II-1-4-8 環境保全型ブロック 彩陣・竜陣	54		○				●											○	○
II-1-4-13 レグストーン	59						●											○	○
II-1-4-14 ワイドウォール工法	60						●									○			○
II-1-4-16 ゴールコン	62						●									○		○	○
II-1-4-17 箱型擁壁	63						●											○	○
II-1-5-1 eベース	64							●								○			○
II-1-6-1 オールガードパネル	65								●							○			○
II-1-6-2 ゆうパネル	66									●						○		○	○
II-1-6-4 砂防堰堤ウォール工法	68										●					○		○	○



# I 長寿命化

## I-1 補修(橋梁・水路)

## I-2 高耐久性

NETIS

### I-2-1 レジンコンクリート製品

NETIS

### I-2-2 スーパーハイブリッド(耐塩害性・高耐久性混和剤)

NETIS

### I-2-3 ハレーサルト

NETIS

### I-2-4 クロロガード

NETIS

### I-2-5 ESCON(エスコン)

### I-2-6 ダクター

# レジンコンクリート製品

(Fitサークル／カーストップ／係船柱  
／側溝集水蓋)

NETIS登録番号  
QSK-120004-A  
2018/10掲載終了

## ●概要

Fitサークル(樹木根鉢保護用植樹柵)、側溝集水蓋, カーストップ(港湾用車止め)、係船柱(船舶ロープ固定用)など様々な用途に於いて、高い強度や耐塩害性の要求に応えるべくレジンコンクリート製品を提供する技術。

## ●採用理由

- ①レジンコンクリート製品は高強度なため製品の軽量化や薄肉化が図れる。
- ②耐塩害性、耐腐食性、耐摩耗性、耐薬品性に優れ様々な用途に使用が可能。

## ●特長

レジンコンクリート物性値

- ①圧縮強度 90N/mm<sup>2</sup>
- ②曲げ強度 20N/mm<sup>2</sup>
- ③引張強度 10N/mm<sup>2</sup>
- ④せん断強度 3N/mm<sup>2</sup>
- ⑤耐摩耗性 115mg
- ⑥耐薬品特性試験結果有り



Fitサークル



カーストップ



係船柱

## スーパーハイブリッド

## (耐塩害性・高耐久性混和剤)

(劣化因子の浸透抵抗性を向上させ、耐塩害、アル骨反応、または乾燥収縮等の抑制を目的とした混和剤)

## ●概要

混和材としてセメントと置換し結合材とすることで、コンクリートを緻密化させ耐久性を向上させる材料である。コンクリート構造物全般に使用することによって、耐用期間を長期にわたり維持することが可能となる。

## ●採用理由

セメントとの置換えに特殊な設備・技術が不要の為、取扱いが容易である。

## ●特長

- ①スーパーハイブリッドをセメントと置換することで、塩害対策をはじめとした乾燥収縮・アルカリ骨材反応などに対するコンクリートの耐久性を向上することができる。
- ②ポゾラン反応により緻密な組織が増加するため、塩化物や水のような劣化因子の浸透抵抗性が向上し、耐塩害性の向上、アルカリ骨材反応の抑制、収縮ひび割れの抑制が図れます。これにより、コンクリート構造物が長寿命化され、ライフサイクルコストの低減が期待できる。
- ③大きな比表面積と早い反応でブリーディングが小さくなる。
- ④石炭脈石(ズリ)、フライアッシュ、高炉スラグ微粉末等を主要材料とし、産業副産物の有効活用を行っている。



製品写真



採用事例(塩害カルバート)



施工状況(樋管)

問い合わせ先 No.2 (株)柏木興産 No.7 小倉セメント製品工業(株) No.15 不二コンクリート工業(株) No.17 H. O. C(株)  
No.21 不二高圧コンクリート(株)

# ハレーサルト (高耐久性コンクリート)

## ●概要

セメントの一部を高炉スラグ微粉末で置換し、細骨材に高炉スラグ細骨材を100%使用した低水結合材比の機能性コンクリートのことで、普通コンクリートに比べ、耐塩害性、耐硫酸性や耐凍結融解性に優れる。

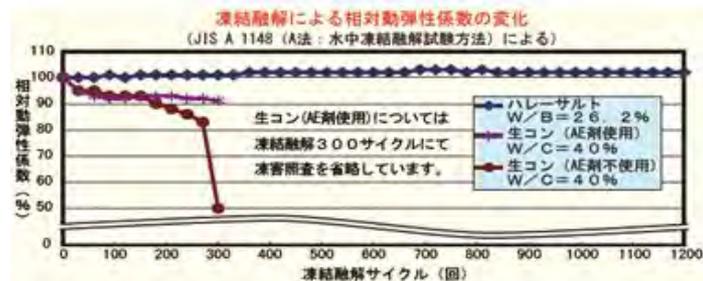
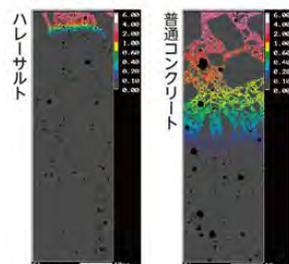
## ●採用理由

高い塩害抵抗性を発揮し、塩化物イオンの見かけの拡散係数は普通コンクリートの1/4以下、かぶりと同じ場合の設計耐用期間は4倍以上。エポキシ樹脂塗装鉄筋を使用した場合に比べ、経済性に優れる。

## ●特長

- ①耐塩害性 緻密で高強度な素材であるため塩化物イオンの侵入を抑止する。
- ②耐凍害性 骨材界面の水道が存在しないため、凍結融解に対する高い抵抗性を発揮する。
- ③塩害と凍害が同時に発生する環境でも、構造物としての強度を維持できる。
- ④耐硫酸性 硫酸と反応し、高い浸食抵抗性を有した強固な表面被膜を形成する。
- ⑤低炭素 高炉スラグを多く使用しているため約40%のCO<sub>2</sub>排出を削減する。
- ⑥高強度 設計基準強度50N/mm<sup>2</sup>以上の高強度コンクリートである。

■EPMAによる塩化物イオンの浸透深さの実験結果例



■5%硫酸水溶液にモルタル試験体を浸漬した経過写真(左:ハレーサルト 右:普通セメント)



# クロロガード

(耐塩害・高耐久性コンクリート用混和剤)

NETIS登録番号  
CG-150009-A

## ●概要

セメント等の結合材に対して、所定の量(標準使用量:40kg/m<sup>3</sup>)を置換して使用することにより、高い塩化物イオン浸透抵抗性をはじめとした、高耐久性コンクリートを得ることの出来る混和材である。

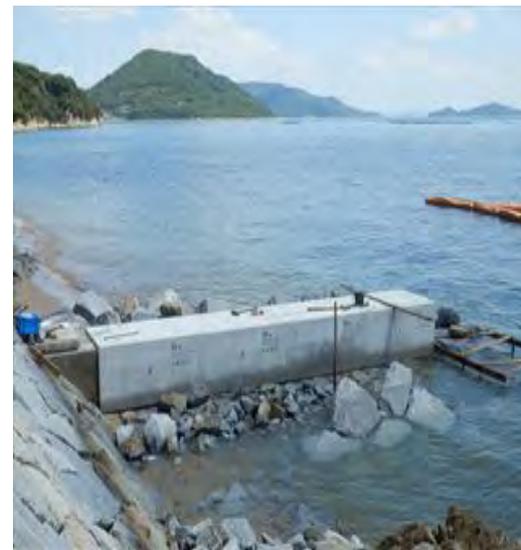
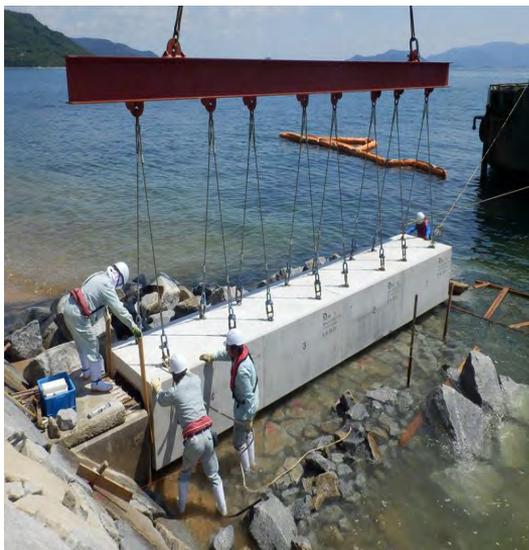
## ●採用理由

海岸付近や寒冷地など条件が厳しい現場で、経済性、施工性に優れた製品として採用された。

## ●特長

耐塩害・高耐久性コンクリート用混和材(クロロガード)を用いたコンクリートは、塩化物浸透抵抗性に優れるだけでなく、次のような優れた性能を兼ね備えた高耐久性コンクリートである。

- ①高い塩化物浸透抵抗性。
- ②高い圧縮強度。
- ③小さい乾燥収縮。
- ④凍結融解作用に対する高い抵抗性。



# ESCON(エスコン)

(ESCON(超高強度合成繊維補強コンクリート)を用いたPca製品)

NETIS登録番号  
QS-170016-A

## ●概要

超高強度・高耐久性・高流動を有したコンクリートであり、Pca製品の軽量・薄型化、長寿命化、Pca製品製造工程の簡略化が期待できるコンクリートである。

## ●採用理由

- ①超高強度であることから、普通コンクリート製よりも部材厚を薄くでき、製品の軽量化が期待できる。
- ②高耐久性であることから、製品の長寿命化によりライフサイクルコストの低減が期待できる。

## ●特長

- ①圧縮強度 $150\text{N}/\text{mm}^2$ 、曲げ強度 $20\text{N}/\text{mm}^2$ を有しており、一般的なコンクリート強度の約6~7倍以上を有する。
- ②緻密な組織で構成されている為、劣化因子である中性化・アルカリシリカ反応・凍結融解・塩化物イオン等の侵入がない。
- ③補強材は、鋼繊維でなく合成繊維を採用している為、補強材の腐食等も発生しない。



ESCON打設状況  
(高流動で過密配筋にも打設可能)



ESCON受圧板の施工例  
(薄型で美観性に優れる)



ESCON製床版  
(輪荷重走行試験状況)

# ダクトル

(超高強度繊維補強コンクリート)

## ●概要

設計耐用期間は100年。超高強度を誇るコンクリートである。

## ●特長

- ①強度や耐久性などが極めて高度:強度、じん性、耐塩害性、耐中性化、耐摩耗性、耐衝撃性が極めて高い。
- ②施工が合理的:部材の軽量化による施工の合理化を図ることができる。
- ③優れたデザイン性:防水性、耐薬品性、耐腐食性、耐摩耗性および耐衝撃性に優れている。
- ④優れたメンテナンス性:極めて高い耐久性は、メンテナンスの上で有利となり、構造物の新設だけでなく補修・補強分野でも使用されている。

## 【各社実績写真】



プラットフォーム床版  
(インフラテック)

耐塩害補強用残存型枠／橋脚の補強  
(ヤマウ)



歩道床版  
(和光コンクリート工業)

問い合わせ先 No.13 (株)ヤマウ No.28 和光コンクリート工業(株) No.29 インフラテック(株)  
No.4 九州高圧コンクリート工業(株) No.5 共和コンクリート工業(株) No.7 小倉セメント製品工業(株)  
No.12 水谷建設工業(株)

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-1 ボックスカルバート

NETIS

Ⅱ-1-1-1 プレキャスト樋門

NETIS

Ⅱ-1-1-2 スーパーワイドボックス(SWB)/斜角スーパーワイドボックス

Ⅱ-1-1-3 二分割・四分割カルバート

Ⅱ-1-1-4 セグメントボックス柵

Ⅱ-1-1-5 多分割ボックスカルバート

Ⅱ-1-1-6 ボックスカルバート転用地下連絡共同溝

NETIS

Ⅱ-1-1-7 FAボックス



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-1 ボックスカルバート

NETIS

Ⅱ-1-1-8 ループアーチ

NETIS

Ⅱ-1-1-9 MMSボックスカルバート

NETIS

Ⅱ-1-1-10 MaxBox-PJ(マックスボックスピージェイ)

NETIS

Ⅱ-1-1-11 MaxArch(マックスアーチ)

NETIS

Ⅱ-1-1-12 MaxBox+(マックスボックスプラス)

Ⅱ-1-1-13 テクスパン工法

NETIS

Ⅱ-1-1-14 SJ-BOX



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-1 ボックスカルバート

NETIS

### Ⅱ-1-1-15 斜角門型カルバート

NETIS

### Ⅱ-1-1-16 DCJボックスカルバート

NETIS

### Ⅱ-1-1-17 プレキャストLウイング



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# プレキャスト樋門

(柔構造樋門)

NETIS登録番号  
HK-030028-V  
2017/4掲載終了

## ●概要

(財)国土技術研究センターがまとめた「柔構造樋門設計の手引き」等に基ずいて開発した工法である。プレキャスト樋門工法には大きく分けて剛接合方式と弾性接合方式があり、いずれの方式もプレキャスト製品を使用することにより、現場工期短縮に伴う全体工事費の削減及び耐久性の向上が期待できる。

## ●採用理由

施工後の地盤沈下が懸念される現場

## ●特長

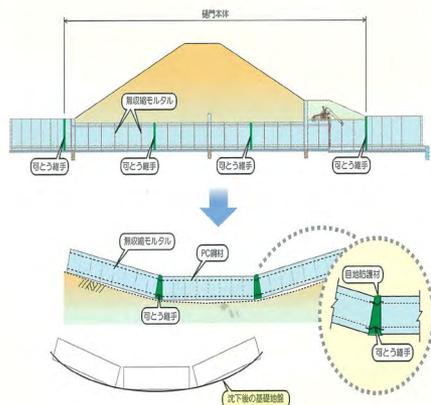
### ①剛接合の場合

実績は多数ある／製品間の接合部に無収縮モルタルを施す／PCの緊張力により、接面応力を導入するため、現場内樋門に見られる輪切り上のクラックの心配がない／変位を可撓継手で吸収する

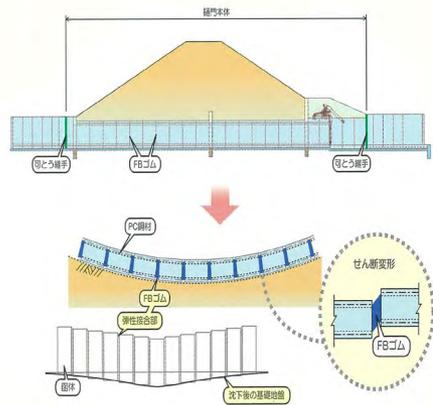
### ②弾性接合の場合

反対が個々に地盤に追随するため柔構造樋門として最適な構造である／製品間の接合部にFBゴムを挟み、変位を吸収する／FBゴムは、せん断変形が卓越しているため、函体は階段状に沈下する

プレキャスト樋門工法【剛接合方式】



プレキャスト樋門工法【弾性接合方式】



## スーパーワイドボックス(SWB)

## ／斜角スーパーワイドボックス

(超大型分割式ボックスカルバート)

NETIS登録番号

CB-080002-A

2017/10掲載終了

## ●概要

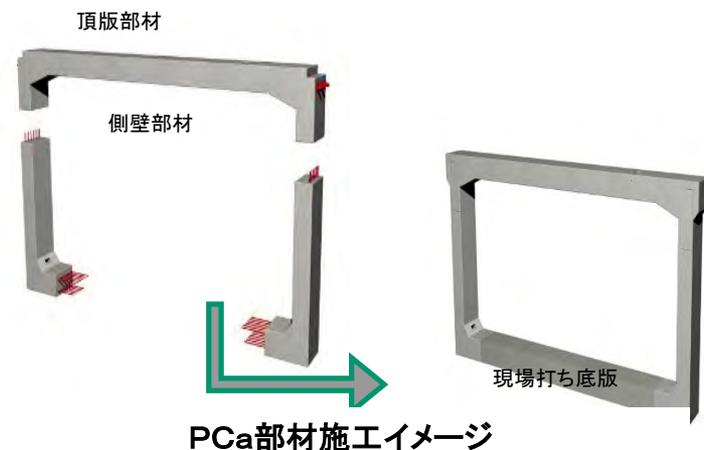
プレキャスト製の頂版部材及び側壁部材と、現場打ち底板を併用し、内空幅13mまで規格化された超大型3分割ボックスカルバートである。PRC構造で設計された頂版部材・側壁部材は、ひび割れ幅を制御することで耐久性の向上を図っている。また、頂版部材と側壁部材は機械式継ぎ手或いはPC鋼材により剛結されている。

## ●採用理由

- ①工期優先のために本工法が採用される場合が多い。                      ②小規模橋梁として利用できる。

## ●特長

- ①施工ステップ毎に対応した設計を行っており、頂版のPC鋼材は発生する断面力方向に配置することで断面厚を小さくできる。
- ②「道路土工-カルバート工指針」に記載の従来型カルバート(プレキャスト部材)の断面の大きさを超えるものである。設定規格は内空幅が10m～13m、内空高が5.5m、要望により、その他の規格もその都度対応可能。
- ③門型構造とする事で、既設構造物を撤去することなく施工が可能となる
- ④更なる工期短縮のため、底板のプレキャスト化が可能である。
- ⑤内空巾が13mを超えるような特殊な場合は、製造・運搬・施工等を考慮して、セグメントに分割し現場でPC連結することも可能である。(【実績】内空巾15m)



施工例(福岡・行橋)



施工例(福岡・筑後)

# 二分割・四分割カルバート (大型分割式ボックスカルバート)

## ●概要

高強度コンクリートを用いたフルプレキャストの分割式ボックスカルバートである。

## ●採用理由

大幅な工期短縮を要求される現場

## ●特長

- ①一体型では不可能な大断面・多連式カルバートでも分割することで、フルプレキャストが可能。
- ②フルプレキャストを採用することで、現場の施工が容易で大幅な工期短縮と省人化が図れる。
- ③部材接合面はマッチキャストで作成するため、精度は高く組み立てが容易で、完成後の接合面が弱点とならない。
- ④斜角度は直角交差から60°交差まで対応が可能。



### 施工順序

①底版部架設



②側壁架設



③頂版部架設



④PC鋼棒緊張  
(連結)



# セグメントボックス柵 (超大型ボックス柵)

## ●概要

現場打ち大型柵状構造物のセグメントボックスカルバートによるプレキャスト化。

## ●採用理由

工期の短縮及び品質の向上、及びプレキャスト化で、高所での作業を極力省くことで、労働災害の防止の面でも採用に至る。

## ●特長

- ①現場での施工期間は2日程度(基礎コンクリートの施工は含まず)で、現場打ちと比較し大幅に工期を短縮。
- ②分割式の部材を縦・横にPC鋼棒で緊張し一体化を図った。
- ③現場状況に合わせ、様々な規格に対応可能。
- ④高所での作業の省力化。



施工状況



施工完了

# 多分割ボックスカルバート

## ●概要

4分割のプレキャスト部材により構築されるボックスカルバート。当初現場打ちの設計からプレキャスト化した事例。

## ●採用理由

熟練工の不足・工期短縮・高所での作業の省力化を考慮しプレキャスト化に至る。

## ●特長

- ①分割化されたプレキャスト部材(頂版・側壁・底版)を現場にて組立て、鋼棒により緊張し一体化する構造。
- ②工場製造されたプレキャスト部材を現場にて組み立てる為、現場打ちと比較し大幅な工期短縮・高所作業の省力化を図ることが可能。



施工状況①



施工状況②

## ボックスカルバート転用地下連絡共同溝 (プレキャスト地下連絡道)

### ●概要

高速道路料金所設置工事にて、地下通路及び階段をSJ-BOX(耐震ゴム継手目地型)とU型擁壁にてプレキャスト化した事例。U型擁壁内に階段を形成しボックスカルバート内から地上への昇降を可能とする。

### ●採用理由

工期短縮と外部からの漏水防止効果を発揮する製品であることから採用に至る。

### ●特長

- ①地下連絡道の出入口となるU型擁壁への接続のためボックスカルバート側壁を縦長に開口。
- ②建築用電線を通すための開口も設置。
- ③U型擁壁内の階段蹴上部にはGRC製残存型枠(エールプレート)を使用することで更に工期短縮を可能とする。



SJ-Box施工状況



U型擁壁施工状況

# FAボックス

(斜角大型ボックスカルバート)

NETIS登録番号  
QS-110006-VR

## ●概要

道路や水路に使用される大型ボックスカルバートであり、斜角を有する現場への標準対応が可能。

## ●採用理由

斜角を有する現場で工期短縮・省力化を望まれる場所。

## ●特長

- ①頂版・側壁ともにスラブ形状のため斜角部材の製作・施工が容易なため、斜角を有する現場への標準対応が可能。
- ②部材同士をループ継手を用いて現場打ちコンクリートで一体化するため、PC鋼材によって一体化する工法よりも施工が容易。
- ③プレキャストウイング・踏掛版を利用することで、更なる省人化，工期短縮が可能。



FAボックス施工



PCaウイングウォール施工



PCa壁高欄施工



PCa踏掛版施工

# ループアーチ

(大型分割式アーチカルバート)

## ●概要

高盛土に対応した大断面のアーチカルバート。

## ●採用理由

高盛土の現場で工期短縮・省力化を求められる現場。

## ●特長

- ①アーチ形状のため、高土被りに対して強く、ボックス形状に比べて経済的な断面設計が可能となる。
- ②アーチ断面は左右対称の2分割で構成されており、省力化・施工性が向上し、工期短縮が図れる。
- ③側壁部材が自立するため、クレーン1台による施工が可能。
- ④頂点部の連結方法にループ継手を用い、底版部を重ね継手を用いていることから、剛結合で構築されるため構造が安定している。
- ⑤部材の結合を現場打ちコンクリートで行い、縦方向連結も棒鋼連結にすることで、従来のPC緊張工等の特殊作業が不要となる。



① 部材の引き起こし



② 部材の据付け



③ 縦方向連結



④ 頂点部の配筋



⑤ 底版部の配筋



⑥ 現場打ちコンクリート打設

# MMSボックスカルバート

(耐震性及び可とう性ゴムリング  
継手付きボックスカルバート)

NETIS登録番号  
KT-120125-A  
2018/10掲載終了

## ●概要

本技術は耐震性ボックスカルバートにおいて、接合継手部に凸凹を差し込む際、回転するゴムリングを装着することで、可とう性と水密性を持たせることを可能とした技術。

## ●採用理由

従来はPC鋼棒で連結していたため高価な材料やその施工手間が必要となっていたが、新技術では製品毎の継手部に回転するゴムリングを使用することで、管路が地震等で変形してもゴムリングが追従し水密性を保つため、PC連結工や内目土工が不要となり施工性の向上、経済性の向上、工程の短縮に図れる。

## ●特長

- ①経済性10%向上(PC結合費が不要となるため)。
- ②工程45%短縮(PC連結工が不要となるため)。
- ③施工性向上(PC連結工が不要となるため)

### 適用可能な範囲

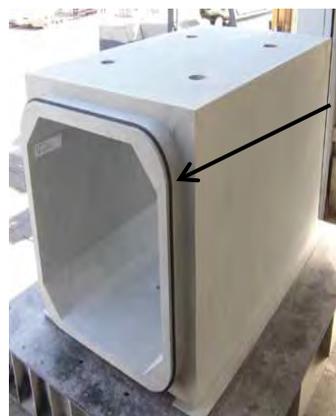
呼び寸法・・・600mm×600mm～3500mm×2500mm

適用規格・・・JIS A 5372:2016

外水圧(地下水)・・・0.06MPa以下に対応 (財)下水道新技術推進機構 建設技術審査証明 第1142号取得

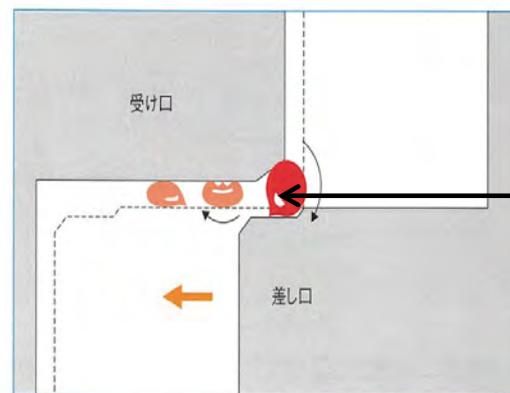


受け口



差し口

ゴムリング



ジョイントの差込みとゴムリングの挙動



ゴムリング

## MaxBox-PJ

NETIS登録番号

(分割接合型RC構造プレキャストボックスカルバート)

QS-160048-A

## ●概要

高強度鉄筋を用いて、隅角部に圧着接合工法を採用した組立式RCボックスカルバート。

## ●採用理由

隅角部に現場打ちコンクリートを使用しないため、工期短縮・高耐久性及び経済性に優れているため、採用されている。

## ●特長

- ①高強度異形鉄筋による圧着式接合方法：高強度鉄筋と構造用鉄筋との引張耐力差を利用して接合面に圧着力を与えることで、接合界面の剥離制御と復元特性により耐久性が向上。
- ②経済性と施工性：過密配筋が避けられ、部材を単純化でき製造、運搬及び施工が容易となり、経済性と施工性が大幅に向上。
- ③隅角接合部の現場打ちコンクリート不要：接合部分には、後施工の現場打ちコンクリートが不要であるため、品質・耐久性が向上。



# MaxArch(マックスアーチ)

(耐震性プレキャスト式  
アーチカルバート)

NETIS登録番号  
QS-130030-A

## ●概要

PC圧着工法を用いた剛結合方式の多分割組立て式耐震性アーチカルバート。

## ●採用理由

PC圧着または機械式継手により部材が剛結合されており、耐震性、耐久性に優れているため採用されている。

## ●特長

- ①経済性: アーチ構造で高盛土、大断面に適用でき、矩形カルバートに比べ部材厚が薄く経済的。
- ②工期短縮: 底版コンクリートのみ現場打ちとし現場での施工管理が少なく、工期短縮が可能。
- ③安全性: 地上部で組付るため支保工が不要かつ足場工が減少し高所作業などの危険作業が軽減できる。
- ④レベル2地震動に対応: ひび割れ制御や高靱性、高復元性など耐震性に優れている。



## MaxBox+(マックスボックスプラス) (耐震性プレキャスト式ボックスカルバート)

### ●概要

各種接合工法(PC圧着or機械式継手)等により構築する単・多連RCボックスカルバート。

### ●採用理由

頂版部までも分割可能とし、あらゆる形状に対応でき、工期短縮・高耐久性及び経済性に優れているため、採用されている。

### ●特長

- ①大型化・多連式が可能: 一体型では運搬不可能な大型カルバートや多車線道路のカルバートに適用可能。
- ②大幅な工期短縮: 現場工程が少ないため大幅な工期短縮が可能。
- ③PC圧着工法採用: 部材接合はPC鋼材の緊張力で圧着する剛結合方式で、現場打ち継手コンクリートが不要。
- ④レベル2地震動に対応: PC圧着工法により、ひび割れ制御や高靱性、高復元性など耐震性に優れている。
- ⑤大幅な省人化: 足場工、鉄筋工および型枠工等の熟練工を必要としない。



# テクスパン工法

## ●概要

アーチ構造物を3ヒンジで構築する大型プレキャストアーチカルバート工法であり、開削トンネル・道路橋・水路横断橋などに用いられる。

## ●採用理由

経済性・工期短縮の利点から採用に至る。

## ●特長

- ①アーチ部材は1台のクレーンで左右交互に設置でき、アーチ部材の支保工も不要。設置に特別な技術を必要とせず、架設が容易。
- ②従来の現場打ちアーチカルバートと比較すると部材を非常に薄くすることが可能であり、経済性に優れる。
- ③大幅な工期短縮を実現。



施工状況



施工完了

問い合わせ先 No.29 インフラテック(株) No.3 (株)九コン No.13 (株)ヤマウ No.16 (株)馬渡商会  
No.21 不二高圧コンクリート(株) No.23 (株)ヤマックス

# SJ-BOX

(耐震性ゴムリング継手ボックスカルバート)

NETIS登録番号

SK-030003-V

2017/4/20掲載終了

## ●概要

全ての継手にゴムリング(耐震ゴムリング継手)を用いる為、柔軟な構造の管路が構築されレベル2地震動における要求性能を満たす事ができ、水密性・可とう性に優れた耐震性ボックスカルバート。

## ●採用理由

縦連結、目地施工不要で経済性及び施工性が良く工期短縮が可能。水密性・可とう性が高い事の利点からも採用に至る。

## ●特長

- ①水密性・可とう性に優れ、レベル2振動の要求性能に対応。
- ②施工性・経済性に優れる。
- ③縦締め工法と比較すると緊張作業・グラウト注入工・コーキング工が無い為、工期の大幅短縮が可能。
- ④柔軟な構造の管路が構築出来る。
- ⑤レベル2地震動における縦断方向の要求性能を満たす。
- ⑥急速施工が可能。
- ⑦人がボックス内部に入れない小口径ボックスでも耐震性や止水性を満たす。
- ⑧[可とう性]及び[耐震性]を有するボックスカルバートとして技術審査証明を取得してる。



ボックス引込状況



施工状況

# 斜角門型カルバート

## ●概要

- ①橋梁の新設や架け替え、道路改良の拡幅工事、歩道設置等において「早くて、安全で管理しやすい」門形のカルバート工法である。
- ②用排水路と道路が斜めに交差する場合、交差角度に合わせて自由に設計できる。

## ●採用理由

工期に余裕がない現場や、水替えが出来ない現場、水路の生態系に留意が必要な現場等。

## ●特長

- ①施工が早い……………「被せるだけ」なので大幅な工期の短縮が可能。
- ②斜角度を自由に設定可能……………交差角を90°～60°迄自由に小設定可能。
- ③通水量に関係なく通年施工が可能……………施工は通水したままなので農繁期でも工事が可能



基礎の状況



施工状況



引寄せ連結



完了

# DCJボックスカルバート

(耐震・水密性に優れた  
ゴムリング付きボックスカルバート)

NETIS登録番号  
CB-080009-VE  
2019/3掲載終了

## ●概要

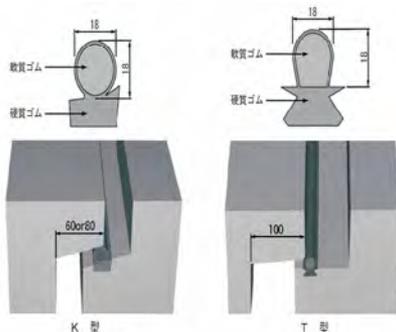
特殊ゴムリングを装着した差し口を受け口部に挿し込み接合することで、地震動による継手部の拔出し及び屈曲に対応でき、十分な水密性能を有するプレキャストボックスカルバート。

## ●採用理由

ボックスカルバートの継手部差し口に特殊ゴムリングを装着し、継手部を差し込むのみで耐震(T型)、可とう(K型)性能に優れた継手構造を有するため、高い水密性を確保でき、内目土工が省略でき施工性に優れていることから採用された。

## ●特長

- ①K型可とう性継手付ボックスカルバートは製品個々に可とう性を有し、十分な水密性能を確保できるとともに、地盤条件が良い場合には、地震動による拔出し量や屈曲角が小さい為、耐震性能を発揮する。
- ②T型耐震性継手付ボックスカルバートはレベル2地震動に対応した耐震性能を有し、液状化地盤や人工改変地盤の永久ひずみに対し、継手部差込長を長くすることにより必要拔出し量を満足し、十分な水密性が確保できる。
- ③製品個々の継手部で地盤変位を吸収させることにより、構造物に発生する応力の低減が図れ、拔出し量、屈曲角を小さくすることができる。
- ④特殊ゴムリングは、基材となる軟質ゴムと硬質ゴムの2層構造でのため、追従性、圧縮復元性、耐摩耗性に優れ、地震動による拔出し時や屈曲後も高い水密性(0.06MPa)を保持できる。



# プレキャストLウイング

(ウイング工用・プレキャストブロック)

NETIS登録番号  
QS-160010-A

## ●概要

L型形状のブロックを横倒した形で積み上げ、頂版スラブを載せボックスカルバートとPC鋼棒で緊張し一体化、地覆部・底版部は現場打ちとなる。ボックスカルバートのウイング工部をハーフプレキャスト化した。

## ●採用理由

現場での手間を最小限に抑え、工期短縮のためプレキャストと現場打ちのハイブリッド工法とした。又プレキャスト部分が自立する為、安全性の面でも評価が高い。

## ●特長

- ①工期短縮 約30%(型枠工・鉄筋工・生コン打設の省力化 ※現場条件による)。
- ②プレキャスト部材は、それぞれ自立する形状の為、施工性・安全性に優れる。
- ③上下方向・縦締め方向ともにPC鋼棒により緊張し製品の一体化を図る。
- ④据え付け、連結、グラウトが主作業の為、特別な施工技術を要しない。



施工状況



施工完了

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-2 L型擁壁

NETIS

Ⅱ-1-2-1 SL擁壁・SL-G

Ⅱ-1-2-2 SL擁壁・SL-F

Ⅱ-1-2-3 L型擁壁用コーナーブロック

Ⅱ-1-2-4 マルチコーナーウォール

NETIS

Ⅱ-1-2-5 プロテクトウォールLP

Ⅱ-1-2-6 ニューノーマルクリフⅢ型(大地震対応型)

Ⅱ-1-2-7 ニューウォールコン



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-2 L型擁壁

### Ⅱ-1-2-8 ハイタッチウォール

NETIS

### Ⅱ-1-2-9 ガードクリフ

NETIS

### Ⅱ-1-2-10 Gr・L型擁壁



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# SL擁壁・SL-G (車両用防護柵基礎付プレキャストL型擁壁)

NETIS登録番号  
CB-10045-A  
2016/10掲載終了

## ●概要

「防護柵の設置基準・同解説」に準拠し規格化した車両用防護柵基礎が一体となった道路用L型擁壁である。これにより、大幅なコスト削減と工期短縮が可能となった。

## ●採用理由

- ①製品天端の斜切り加工(15%程度まで)が可能で、縦断勾配のある道路でも、製品を傾けることなく(基礎水平)設置できる。
- ②15%程度の縦断勾配であればポストの鉛直設置が可能である。
- ③既存の土羽部分に採用することで、用地買収を伴わない道路拡幅が可能である。

## ●特長

- ①工期短縮(L型擁壁と車両用防護柵基礎を同時に構築可能)
- ②天端斜加工が可能で、曲線施工(最小半径R=20m程度)も可能(道路縦断勾配及び平面線形にも柔軟に対応可能)。
- ③車両用防護柵B種・C種対応。
- ④製品高は800mmから4000mmまで100mmピッチで規格化している。



製品イメージ



施工事例



施工事例(熊本)

# SL擁壁・SL-F (フェンス取付可能プレキャストL型擁壁)

## ●概要

擁壁の天端に、歩行者・自転車用柵を直接設置可能としたプレキャストL型擁壁である。

## ●採用理由

歩行者自転車柵の支柱が直接製品に取り付けられるため、工期短縮、コスト削減に寄与する。

## ●特長

- ①擁壁の天端部に歩行者自転車用柵やフェンスを設置できる。
- ②天端斜加工、曲線施工可能(道路縦断勾配及び平面線形にも柔軟に対応可能)
- ③防護柵への水平荷重は0.39kN/mとしている。最大壁高3.5m。
- ④上載荷重は3.5kN/m<sup>2</sup>と10kN/m<sup>2</sup>の2種類をラインナップしている。



製品イメージ



施工例1



施工例2

# L型擁壁用コーナーブロック

## ●概要

プレキャストL型擁壁工において、擁壁のコーナー部を90°～180°間の任意の折角で簡単に施工可能なコーナーブロックで、現場打ちの経済性とプレキャスト製品の品質・施工性を併せ持っており、隅角部の間詰めコンクリート等を不要にした曲面仕上げにより美観にも優れている。

## ●採用理由

従来のプレキャストL型擁壁のコーナー部は製品の底版をカットしたり、サイズの異なる擁壁の底版を重ね合わせたりして折角を築造しており、隅角部には間詰めコンクリート等を打設していたが、L型擁壁用コーナーブロックを使用することで間詰めコンクリートが不要となり、底版を現場打にすることで自在に折角を設定でき、コーナー部施工が容易になる。

## ●特長

- ①左右専用部材の組み合わせにより構成するL型擁壁用のコーナーブロック。
- ②折角は90°～180°未満の範囲で自在に施工可能。
- ③折部が曲面仕上げになっているため美観に優れている。
- ④標準タイプのほか、嵩上げタイプにも対応可能。



# マルチコーナーウォール

(角度自在対応擁壁)

## ●概要

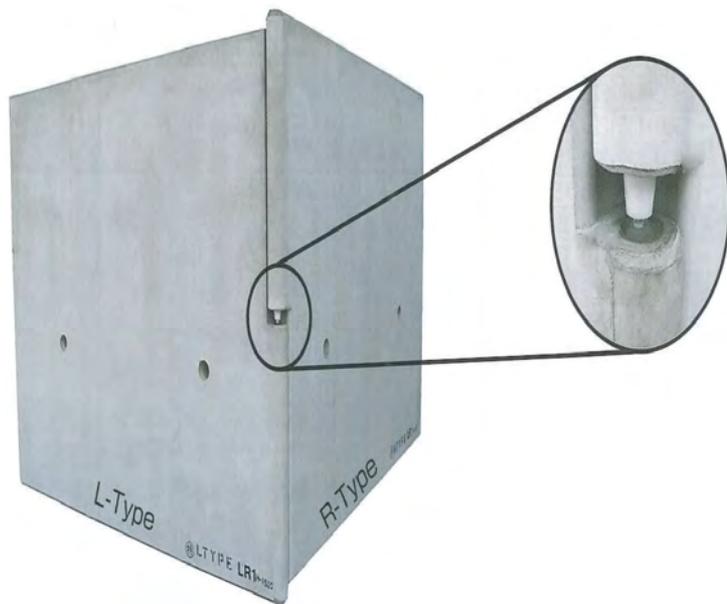
道路用L型擁壁コーナー部を簡単に施工でき、安定計算上も問題ない技術。

## ●採用理由

L型擁壁の底版をカットしたり重ね合わせる必要がない為、施工が簡単にでき、又、間詰コンクリート等の処理も必要ない為出来高が美しく仕上がる為、採用されている。

## ●特長

- ①コーナー部の角度を自由に調整することが可能。
- ②角度は90° ~180° まで対応可能。
- ③底版部分は鉄筋を配置し、現場打ちコンクリートを打設し、一体化を図る。
- ④ダイナウォール・YLC擁壁・福岡県型L型擁壁・SKウォールに対応可。



# プロテクトウォールLP (防護柵基礎一体型L型擁壁)

NETIS登録番号  
CB-090025-VE

## ●概要

車両用防護柵の建て込みを可能としたプレキャストL型擁壁

## ●採用理由

施工性(工期短縮)、道路幅員の確保、経済性等

## ●特長

- ①L型擁壁と防護柵基礎が一体化している為、施工が1工程となり、工期短縮が図れる。
- ②擁壁前面が垂直の為、道路幅員を最大限に確保出来る。また、サイズに限らず境界からの防護柵支柱位置は同じである。
- ③擁壁底版を切り欠いている為、標準品での曲線対応が可能である。
- ④道路縦断勾配が12%程度までは、防護柵支柱を垂直に建て込む事ができる。
- ⑤製品のサイズが異なっても製品同士の連結は可能である(衝突荷重を分散させる為、最低連結延長が定められている)。



ガードレール設置前

## ニューノーマルクリフⅢ型(大地震対応型) (宅地造成用擁壁)

### ●概要

宅地造成等規制法施行令第14条による大臣認定を取得した宅地用プレキャストL型擁壁。

### ●採用理由

大臣認定製品であり、設計水平震度 $kh=0.25$ の大地震に対応可能。

### ●特長

①壁高1.0m～3.0mまでの11規格にて大臣認定取得。

H=1.0m H=1.2m H=1.4m H=1.6m H=1.8m H=2.0m H=2.4m H=2.6m H=2.8m H=3.0m

②内部摩擦角 $\phi 25^\circ$ 、 $\phi 30^\circ$ 、 $\phi 35^\circ$ 、 $\phi 40^\circ$ に対応。

③設計水平震度 $kh=0.25$ に対応。

④コーナー部には、底版一体型のコーナーブロックも大臣認定取得している。



# ニューウォルコン

(国土交通大臣認定L型擁壁)

## ●概要

大地震にも対応出来る性能を持つ、「宅地造成等規制法施行令第14条」を満足するL型擁壁。

## ●採用理由

施工性(工期短縮)、敷地の最大限利用、経済性等

## ●特長

- ①大臣認定擁壁の為、建築許可申請に要する時間と作業手間を大幅に削減可能。
- ②擁壁天端にフェンスを設置する事が可能。
- ③認証工場による一貫した品質管理の基で製作されている。
- ④中地震(設計水平震度=0.20)対応→Ⅲ型・Ⅳ-1型、大地震(設計水平震度=0.25)対応→Ⅳ-2型といったように製品規格が多岐に渡っており、それぞれの現場条件に合わせて最適な断面を選定する事が出来る。



問い合わせ先 No.23 (株)ヤマックス  
No.36 (株)キョウリツ

No.2 (株)柏木興産

No.9 大建コンクリート工業(株)

No.21 不二高圧コンクリート(株)

# ハイタッチウォール

(国土交通大臣認定L型擁壁)

## ●概要

大地震にも対応出来る性能を持つ、「宅地造成等規制法施行令第14条」を満足するL型擁壁。

## ●採用理由

施工性(工期短縮)、敷地の最大限利用、経済性等。

## ●特長

- ①大臣認定擁壁の為、建築許可申請に要する時間と作業手間を大幅に削減可能。
- ②擁壁天端にフェンスを設置する事が可能。
- ③認証工場による一貫した品質管理の基で製作されている。
- ④一体構造の大臣認定擁壁としては最大の、高さ5mまで対応可能。
- ⑤大地震(設計水平震度=0.25)に対応している。



問い合わせ先	No.23 (株)ヤマックス	No.8 昭和コンクリート工業(株)	No.13 (株)ヤマウ	No.18 熊本不二コンクリート工業(株)
	No.26 大建コンクリート(株)	No.29 インフラテック(株)	No.33 日新コンクリート工業(株)	No.35 (株)技建
	No.36 (株)キョウリツ			

# ガードクリフ

(防護柵基礎一体型L型擁壁)

NETIS登録番号  
QS-110007-A  
2017/3掲載終了

## ●概要

L型擁壁と車両防護柵基礎を一体化することで、工期の短縮や用地上の制約の問題を解決することを可能にした技術。

## ●採用理由

道路として利用する用地幅を最小限に抑える必要があり、ガードクリフが採用された。

## ●特長

- ①L型と防護柵基礎が一体化されているため、施工が1工程になる。
- ②曲線半径が15m以下であれば対応可能。
- ③縦断勾配が15%以下であれば、支柱の設置が可能。
- ④衝突荷重に対する安全性を実物構造実験で確認している。
- ⑤製品を連結することで、荷重分散効果が期待できる(最低連結本数が決められている)。



# Gr・L型擁壁

(車両用防護柵基礎一体型L型擁壁)

NETIS登録番号  
QS-030051-VE  
2017/4掲載終了

## ●概要

たて壁部にC種またはB種の車両用防護柵支柱を設置するための基礎を一体成型し、衝突荷重に対する擁壁の安定および強度を実車衝突試験により確認したプレキャストL型擁壁。

## ●採用理由

防護柵基礎と一体となっている為、作業効率が向上し、大幅な工期短縮が図られ優れること。現場での型枠工、鉄筋工、コンクリート工がなくなり、現場での作業が省略化され、施工性に優れること。

## ●特長

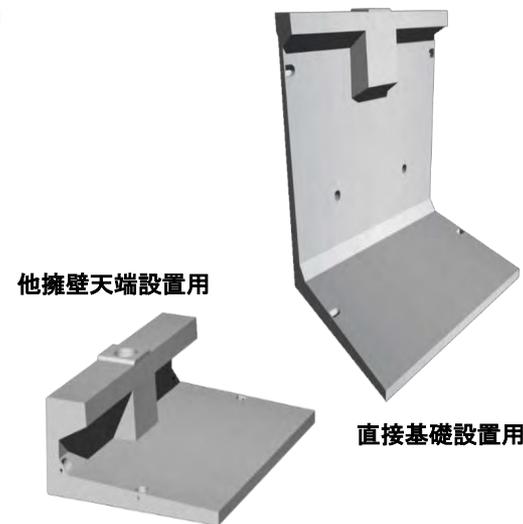
- ①設置された車両用防護柵は、「防護柵の設置基準・同解説」で要求される防護柵の諸性能、特に「車両の逸脱防止機能」や「車両の誘導性」を十分に発揮できる。
- ②狭い幅員での車両用防護柵の設置が可能となる。
- ③建設技術審査証明事業(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)の審査証明を取得している。  
(交付先:和光コンクリート工業(株))【建技審証 第0438号(一財)土木研究センター】  
(有効期限 平成27年3月31日～令和2年3月30日)※更新手続き中



直接基礎設置時の実車  
衝突試験 H=1500



補強土壁擁壁工天端設置時の実車衝突  
試験 H=500



問い合わせ先	No.28 和光コンクリート工業(株)	No.29 インフラテック(株)	No.5 共和コンクリート工業(株)
	No.9 大建コンクリート工業(株)	No.15 不二コンクリート工業(株)	No.30 鹿児島共和コンクリート工業(株)
	No.36 (株)キョウリツ		

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-3 側溝・水路

Ⅱ-1-3-1 OGSフリーム

Ⅱ-1-3-2 Bライン側溝

NETIS

Ⅱ-1-3-3 縁楽

Ⅱ-1-3-4 MKトラフ

Ⅱ-1-3-5 ファインスリット側溝

NETIS

Ⅱ-1-3-6 サイクルレーン側溝

NETIS

Ⅱ-1-3-7 グーリッド



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-3 側溝・水路

### Ⅱ-1-3-8 BFライン側溝

NETIS

### Ⅱ-1-3-9 Cラインブロック

NETIS

### Ⅱ-1-3-10 マルチスリット側溝

NETIS

### Ⅱ-1-3-11 くげい(矩形)水路・監視員通路縦壁付きくげい水路

### Ⅱ-1-3-12 GR-U側溝

NETIS

### Ⅱ-1-3-13 FR横断側溝



# OGSフリューム

(落とし蓋式三面水路)

## ●概要

落とし蓋式の三面水路

## ●採用理由

施工が容易である。

## ●特長

- ①部材厚が薄く、軽量タイプの用水路用三面水路である。
- ②水路深さ600mm×水路幅600mmから、水路深さ1500mm×水路幅1500mmを規格している。
- ③蓋の中央部・水路横断方向に後輪荷重を直載して設計している。



OGSフリュームイメージ



施工例1



施工例2

# Bライン側溝

(自転車走行配慮・縁石分離型函渠側溝)

## ●概要

縁石部の取外しを容易にした、側溝・縁石一体型函渠側溝で、土地利用変更時などにおいて大がかりな工事の必要がない。又、コンクリート面が路面に露出している面積が少ないため、自転車走行時の安全性を確保することができる。

## ●採用理由

工期短縮と自転車の安全な走行路確保が可能である。

## ●特長

- ①側溝と縁石を一体化することで据付作業の効率化、工期短縮、コスト縮減、品質向上が可能となる。
- ②縁石の脇に上からカッターを入れるだけで縁石が簡単に分離できる。
- ③道路面に露出するコンクリート面は縁石から10cmなので、自転車が車道を走行する際の安全性を確保できる。



I型(標準タイプ)



設置状況

縁石取り替え試験 平成27年11月24日 株式会社ヤマウ 福岡工場



①縁石の分離前



②縁石脇を切断中



③縁石の切断完了



④縁石の分離



⑤分離した縁石



⑥縁石を分離後



⑦縁石を分離したところに  
敷モルタル



⑧歩車道境界【乗入れ】ブロック設置

# 縁楽

(縁石分割可能型側溝)

## ●概要

側溝と縁石を一体構造にすることにより現場における据付作業が1回で済む為工期短縮(約30%)コストダウンにつながる。

## ●採用理由

自転車道対策として路肩に出るコンクリート部が20cmしかない為自転車の走行区間が広くとれる。また埋戻し即時解放出来る為自動車の交通量が多い都市部によく採用される。

## ●特長

- ①施工後に道路隣接地の用途変更ができた場合縁石部を分離する事が出来る側溝。
- ②標準型・集水型・砂溜型・車道切下及び車道乗入・歩道切下及び歩道乗入・横断用・中央分離帯用・分水柵と製品の種類が豊富。



施工状況



標準型



車道切り下げ



車道乗り入れ

# MKトラフ

(農業用水トラフ)

## ●概要

一般的なプレキャストU字溝では、ユニソケット形状にしたとしても完全なる止水は困難である。この課題を解決するため本製品は、U字溝同士の接続をプレート締結とし、止水パッキンを前面に配する構造として、漏れがないようにした農業用水専用のU字溝である。

## ●採用理由

- ①従来型の農業用水溝と同一断面形状をもちながら、止水性を高めたジョイントシール(パッキン)構造を採用。
- ②製品同士を締結プレートに連結して固定するため、浮力による損壊を考えなくてよい。

## ●特長

- ①上載荷重:  $7\text{kN/m}^2$ 、土の単位体積重量:  $\gamma=18\text{kN/m}^3$ 、土のせん断抵抗角:  $\phi=30^\circ$  において、構造計算上安定。
- ②従来品とサイズ互換性があり、一部及び全部の置き換えが可能。



施工途中(熊本県)



施工完成(熊本県)



止水部(パッキン拡大)

# ファインスリット側溝

(多機能型スリット側溝／管渠型)

## ●概要

本体と蓋に分かれておらず一体型(管渠型)のスリット側溝。バリエーションも柵を含め6種類ある。一体型の為スピーディーな施工が可能。

## ●採用理由

- ①景観性、集水能力などに優れている。
- ②縁石根入れタイプでは路側の白線がはっきり分かりやすい為。

## ●特長

- ①集水性:スリット部のグレーチングが延長方向全部に入っている為、路面集水性能が非常に優れている。
- ②排水性舗装対応:蓋の側面に集水取り込み口を設ける事により排水性舗装に対応出来る。
- ③景観性:スリットが直線的に配置され、また側溝蓋と柵蓋の幅が同サイズである為、スッキリとした道路景観が形成される。
- ④安全性:グレーチングを鉄製バーに溶接したため、トラック等の横断時にも飛び出すことが一切ない。
- ⑤縦断用で(縁石根入れ)／(両スロープ)／(嵩上げタイプ)／(グレーチング無し・縁石根入れ)／(グレーチング無し・両スロープ)がある。

標準タイプ



嵩上げタイプ



スリットタイプ



# サイクルレーン側溝

(自転車専用道路側溝)

NETIS登録番号  
QS-180021-A  
2018/9/14～

## ●概要

製品露出面を小さくすることで、通常の側溝より自転車レーンを有効活用することができる自転車専用道路側溝。

## ●採用理由

昨今の道路整備における自転車通行の安全性重視の観点より、有効幅員の拡張・路肩製品部の露出が狭く自転車が自然とコンクリート部分を避けて走行する為、縁石への衝突リスク軽減なども考慮され採用に至る。

## ●特長

- ①路肩の製品の露出が狭く、自転車が自然にコンクリート部分を避けて走行する為、縁石衝突の危険が軽減。
- ②縁石と自転車のペダルが最接近する状態で、タイヤが製品頂版に乗らないように設計してあるため、通常の側溝と比較して自転車レーンをより有効に活用できる。
- ③集水部分が孔となっており、スリットと異なり連続しないためタイヤがはまり込む心配が不要。
- ④集水孔を縁石の側面に設けているため、自転車のタイヤが集水孔にとられることもなく、縁石の際に水たまりが発生することも極力防止することができる。
- ⑤グレーチングの一部が縁石の下に収まるため集水能力は従来製品と同様。またグレーチング部分が天端のラインからはみ出すことがない。
- ⑥縁石が本体と分離しており、車両乗入れ部などの隣接地の状況に柔軟に対応することが可能。
- ⑦排水性舗装対応可能。



従来製品との比較図

設置完了

集水グレーチング部

# ゲーリッド

(即日開放蓋版)

NETIS登録番号  
QS-150012-A  
2015/7/28～

## ●概要

既設側溝の暗渠化工事に使用するプレキャスト蓋版であり、既設側溝に設置後、側面の注入孔より無収縮モルタルを充填し固定。道路の即日開放が可能。

## ●採用理由

既設側溝暗渠化工事において、道路の即日開放が求められる市街地等の現場への採用。

## ●特長

- ①集水勾配と導水溝により効率よく集水可能。
- ②無収縮モルタルによる即日開放が可能。
- ③幅・厚さ等の可変型枠により、自由度の高い設計が可能である。
- ④水替え等しなくても施工可能(環境負荷が少ない)。



製品本体(イメージ)



施工完了

# BFライン側溝

(バリアフリー対応型街路型落蓋側溝)

## ●概要

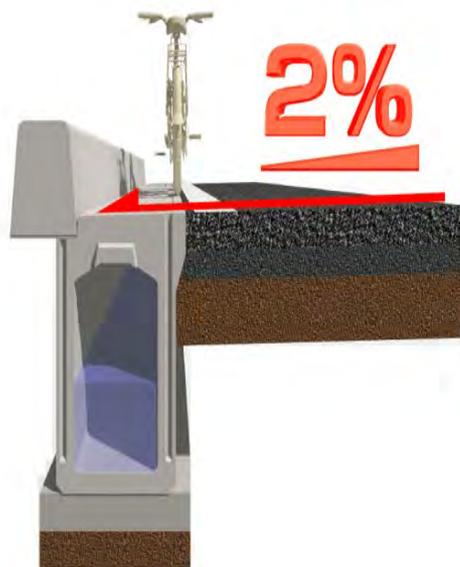
側溝内断面の大きさに関わらず縁石から500mmの位置に道路外側白線が明確に引くことが可能。また、側溝天端の横断勾配を従来の6%から2%に改良しバリアフリー対応とした。

## ●採用理由

自転車の安全走行の為、自転車専用道路に採用された。

## ●特長

- ①天端の横断勾配が2%の為、オートバイ・自転車の安全走行に対応。
- ②蓋版を本体をくさび形状の凹凸で嵌合させる構造により、蓋版を安定化。
- ③自転車走行に配慮し、本体天端と蓋版に縞鋼板模様の滑り止め加工を採用。



製品設置イメージ図



施工完了

# Cラインブロック

(内部水路付歩車道境界縁石)

## ●概要

歩車道境界縁石内部に排水機能を有し、路面の水溜りの解消を目的とした内部水路型縁石。

## ●採用理由

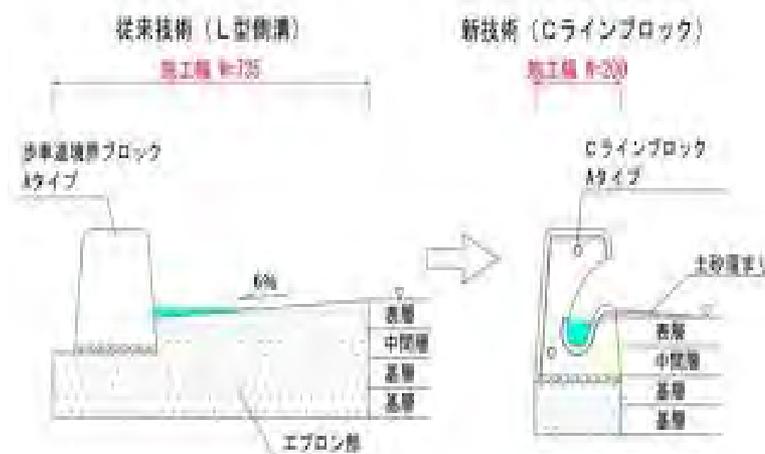
都市部や通勤、通学路など人が集中する地域における採用。

## ●特長

- ①L型側溝と同等以上の排水能力を有する。
- ②水路の流入口に堰があるため、碎石等の水路への流入を防止。
- ③エプロン勾配が無くなるため、自転車やバイク等に対する安全性が向上。
- ④L型側溝のエプロンの施工が不要となるため、経済性が向上し工期が短縮。
- ⑤路面水を内部水路に落とし込むため、水溜りや水はねを抑制。
- ⑥水路内部が目視できるため維持管理が簡単。



Cラインブロック



Cラインブロック概要図

# マルチスリット側溝

(多機能型スリット側溝)

NETIS登録番号  
KK-980098-V

## ●概要

①側溝本体にバリエーション豊かな蓋を組み合わせることにより、フラットタイプ、嵩上げタイプ、自転車道タイプなど多様な集水形式を選ぶことが出来る。

## ●採用理由

- ①景観性、集水能力などに優れていて蓋にガタツキが無い。
- ②縁石根入れタイプでは路側の白線がはっきり分かりやすい為。

## ●特長

- ①集水性:スリット部のグレーチングが延長方向全部に入っている為、路面集水性能が非常に優れている。
- ②騒音抑制:ロックピンの開発で側溝本体と蓋が一体化し、ガタツキによる騒音が抑制される。
- ③自由勾配側溝機能:深型サイズを揃え、底版コンクリート不要の自由勾配スリット側溝として使用できる。
- ④排水性舗装対応:蓋の側面に集水取り込み口を設ける事により排水性舗装に対応出来る。
- ⑤敷地の有効利用:車道幅と歩道幅の取り合い上、限られた敷地の有効利用に寄与する。
- ⑥景観性:スリットが直線的に配置され、また側溝蓋と柵蓋の幅が同サイズである為、スッキリとした道路景観が形成される。
- ⑦安全性:グレーチングを鉄製バーに溶接したため、トラック等の横断時にも飛び出すことが一切ない。



# くけい(矩形)水路・監視員通路縦壁付き くけい水路

(排水管路の高さ低減を可能にした  
側溝用矩形断面水路)

NETIS登録番号  
SK-070011-VE

## ●概要

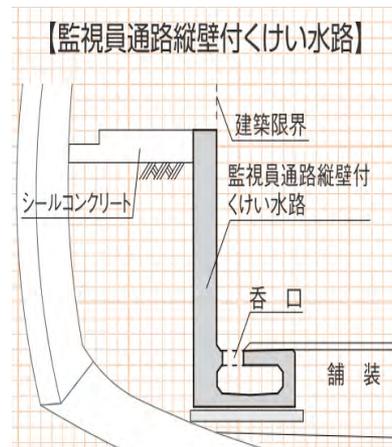
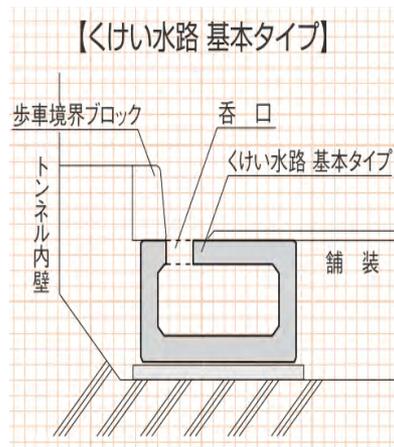
BOXトンネルなどの側溝用に開発。トンネル等の地下構造物では水路部、柵部 共に従来の排水路と同等の性能を保ちながら大幅に高さを低減することで、地下構造物の掘削深さを抑え地下構造物自体の大きさも小さくできるため、全体工費を低減させることが可能となる。

## ●採用理由

トンネル内の工事の為、工期短縮が図れコスト縮減も図れる為。

## ●特長

- ①設計条件: 設計荷重はT-25 縦断の輪荷重に対応。施工時(フィニッシャー等)も考慮している。
- ②経済性: 円形水路や蓋付き開水路と比較(当社比)して、底版面を浅くすることが可能になり大幅な工費節減が可能。
- ③排水性: 路面排水の呑口は排水実験により、十分な排水能力を発揮できる。
- ④メンテナンス: 十分な排水能力をもつ独立した呑口を一定間隔で設けてあるので高圧洗浄車による洗浄作業の効率化が期待できる。
- ⑤止水性: 目地部分には各製品タイプによって、パッキン材やジョイントピン工法、ボルトによるジョイントを採用し止水性を向上させている。



問い合わせ先 No.6 ケイコン(株) No.23 (株)ヤマックス No.13 (株)ヤマウ No.21 不二高圧コンクリート(株)  
No.28 和光コンクリート工業(株) No.29 インフラテック(株)

# GR-U側溝

(鑄鉄一体構造グレーチング付き側溝)

## ●概要

蓋と枠を一体にした鑄鉄一体構造のGR-U(鑄鉄製グレーチング)を使用した側溝。

## ●採用理由

重車両が頻繁に通行する道路で、強固な製品が求められたため。また、景観性を重視する主要道路等、表面塗装等行う事も出来き、周囲の景観に馴染むような施工も出来る。

## ●特長

- ①重車両が頻繁に通行する過酷な道路環境にも破損・変形を起こさない耐久性をもつ。
- ②グレーチング部のガタツキ防止・スリップ防止により安全性に優れる。
- ③調整ボルトセットによって路面合わせが容易。



製品外観



施工状況(白御影調塗装)

問い合わせ先 No.29 インフラテック(株) No.3 (株)九コン No.13 (株)ヤマウ No.16 (株)馬渡商会  
No.17 H. O. C(株) No.21 不二高圧コンクリート(株)

# FR横断側溝

(勾配対応型横断側溝)

NETIS登録番号  
CB-140006-A  
2014/10/21～

## ●概要

道路横断部に道路勾配と側溝天端勾配を合わせて設置出来るプレキャストU型横断側溝。

## ●採用理由

車両走行時の安全考慮として採用。

## ●特長

- ①縦断勾配に無段階に対応(15%まで対応)。
- ②勾配変化を失くすことで、車両走行がスムーズになり安全性が向上。
- ③車両走行時に側溝に与える衝撃を軽減、側溝の劣化を抑制。

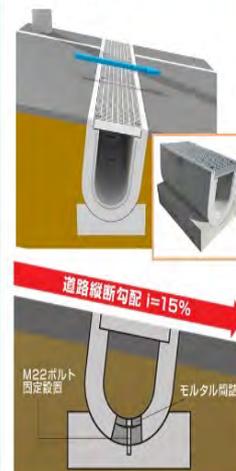


FR横断側溝

従来工法



FR横断側溝



施工現場状況詳細

問い合わせ先 No.16 (株)馬渡商会 No.17 H. O. C(株) No.24 和商一(株) No.7 小倉セメント製品工業(株)  
No.25 (株)池永セメント工業所 No.29 インフラテック(株)

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-4 ブロック積み擁壁

NETIS

Ⅱ-1-4-1 ホライズンⅡ

NETIS

Ⅱ-1-4-2 ホライズンF

Ⅱ-1-4-3 スーパーナウロック

Ⅱ-1-4-4 美山(bisan)-S

NETIS

Ⅱ-1-4-5 サンエスⅠ型

NETIS

Ⅱ-1-4-6 ハイティウォール

Ⅱ-1-4-7 ハーデンロックⅡ



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-4 ブロック積み擁壁

NETIS

Ⅱ-1-4-8 環境保全型ブロック 彩陣・竜陣

Ⅱ-1-4-9 テラウォール

Ⅱ-1-4-10 レジューロ(旧 ウェーブⅡ)

Ⅱ-1-4-11 ポーラスけんちⅢ型

NETIS

Ⅱ-1-4-12 サイドブロック

Ⅱ-1-4-13 レグストーン

NETIS

Ⅱ-1-4-14 ワイドウォール工法



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-4 ブロック積み擁壁

NETIS

Ⅱ-1-4-15 KPブロック

NETIS

Ⅱ-1-4-16 ゴールコン

NETIS

Ⅱ-1-4-17 箱型擁壁



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# ホライズンⅡ

(「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の  
明度規定対応製品:大型積みブロック)

NETIS登録番号  
CB-070024-VE  
2018/3掲載終了

## ●概要

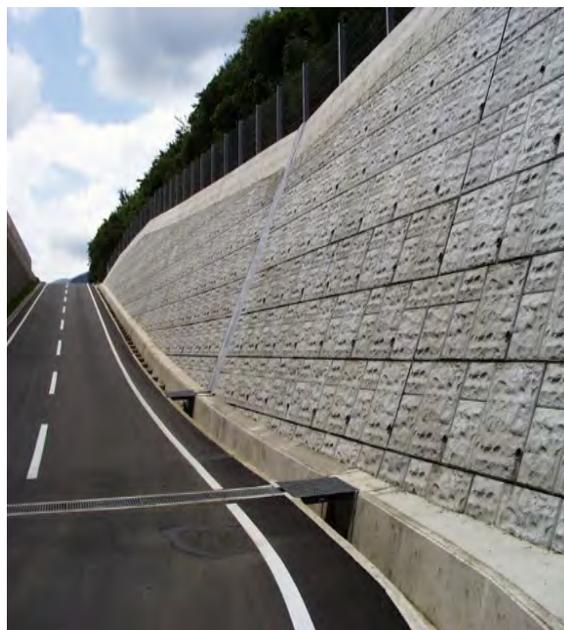
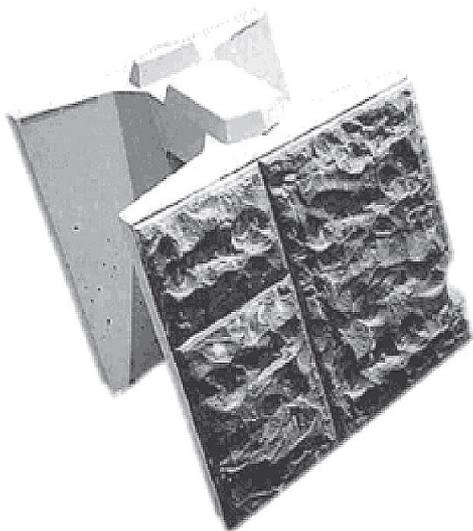
1.0(m<sup>2</sup>/個)と大型で、5分勾配で水平積みなので作業効率の大幅な改善と安全性が確保できる。

## ●採用理由

裏型枠が要らず、胴込めコンクリートの打設が容易な事

## ●特長

- ①大型なので作業の省力化と大幅な工期の短縮が図れる。
- ②支配面積を大きくし、水平に設置すると5分勾配になる為、施工性・安全性が向上する。
- ③練積み専用として設計されているので、胴込めコンクリートの打設が容易に行え強固な擁壁を構築できる。
- ④ブロックの面体は景観を考慮した擬石模様。



# ホライズンF

「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の  
 明度規定対応製品:大型積みブロック

NETIS登録番号  
 CB-070024-VE  
 2018/3掲載終了

## ●概要

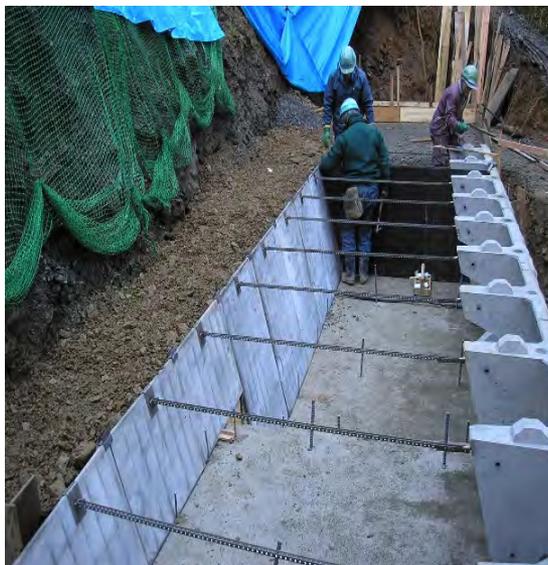
プレキャストブロックと背面版を現地でセパレータを介して連結し、その後胴込めコンクリートを打設して構築していく大型ブロック。

## ●採用理由

- ① 工事途中で断面の変更が可能である。
- ② 製品単体が小さいので、搬入路や堆積場が狭い現場にも対応できる。

## ●特長

- ① 一般の大型ブロックと違い決まった控長がないので、500mm以上であれば土圧の大きさに合わせて控長を自由に選定できる。
- ② 3分勾配で水平となるよう設計されているが、4分から5分に勾配を倒して施工できる。
- ③ 3分、4分、5分と専用の基礎ブロックがあるので現場内基礎コンクリートに比べ施工が早い。



# スーパーナウロック

(「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の  
明度規定対応製品:大型積みブロック)

## ●概要

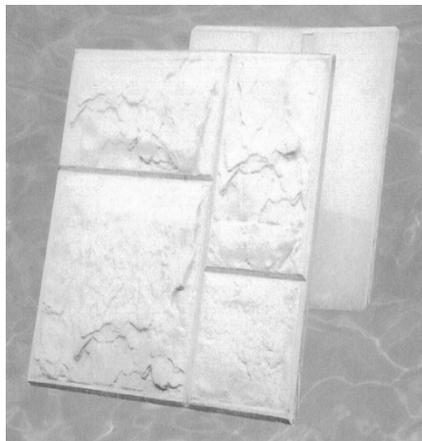
1.0(m<sup>2</sup>/個)と大型で、5分勾配で水平積みなので作業効率の大幅な改善と安全性が確保できる。

## ●採用理由

- ① 胴込めコンクリートの打設面が大きくて施工しやすい事。
- ② 表面が景観に配慮した擬石模様であること。

## ●特長

- ① 大型積みブロック((1.0(m<sup>2</sup>/個))なので施工が早く、工期の大幅な短縮が可能である。
- ② 5分勾配の時水平積みになるよう設計されているので、安全で効率的な作業ができる。
- ③ ブロックの面体は景観に配慮した擬石面である。



# 美山(bisan)-S

(「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の  
明度規定対応製品:大型積みブロック)

## ●概要

- ①美山河改訂(H26.6)に対応すべく当社が開発した製品。
- ②協会の明度証明書発行済製品(明度6.0以下)。

## ●採用理由

- ①災害復旧における水際部への配慮とコンクリート護岸の景観配慮が決め手。

## ●特長

- ①美山河改訂(H26.6)に対応した製品(明度証明5.0)。
- ②意匠面は自然石をそのまま型取りしており、自然石特有の細やかな凹凸とザラザラ感が適度なテクスチャーを備えている。
- ③6つに小割りされた意匠面は目地が深く、伝統的な石積みを彷彿とさせる。
- ④ブロックの意匠目地が躯体の構造目地を識別しにくくしている。



# サンエス I 型

(「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の  
明度規定対応製品:大型積みブロック)

NETIS登録番号  
CB-070024-VE  
2018/3掲載終了

## ●概要

- ①2(個/m<sup>2</sup>)の大型積みブロック
- ②協会の明度証明書発行済製品(明度6.0)

## ●採用理由

- ①大型積みブロックの中では比較的小さなブロックであり、小河川のカーブの多い場所に向いている。

## ●特長

- ①2(個/m<sup>2</sup>)の大型積みブロックである。
- ②比較的単純なつくりのブロックで、面体の意匠や材質を変えることで広い汎用性を持っている。
- ③面体や材質により(ポーラスサンエス/サンエス(擬石)/サンエス(ハツリ)/サンエス(玉石)などが準備されている。



# ハイティウォール

(構造用プレキャストコンクリートブロック積上式擁壁)

## ●概要

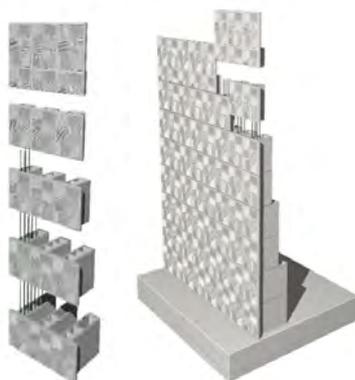
本技術は、片持ちばり式擁壁のたて壁を、平面 $\pi$ 型のプレキャストコンクリートブロック(以下、「Pca製品」)を積上げて構築する擁壁である。現場打ちの底版から立ち上げた鉛直鉄筋が挿入されるように、Pca製品を設置した後、中込めコンクリートを打設することにより鉛直鉄筋とPca製品の一体化を図っている。

## ●採用理由

- ①(一財)土木研究センターにおいて、建設技術審査証明(建技審証0703号、H19.10月取得、H29.10月内容変更・更新)を取得した擁壁である。
- ②土圧の分布状況に合わせて製品規格を選定することにより、経済的な設計が可能である。
- ③フーチング部が現場打ちのため、現場状況に応じた汎用性のある設計が可能である。

## ●特長

- ①Pca製品は控え長さの異なるB～Eと天端調整型のBTタイプが規格化され、条件に合わせて組合せる事により、経済的な設計ができる。
- ②Pca製品の前壁幅は、1998mmの2型と2998mmの3型があり、施工延長に応じた割付が可能である。
- ③天端調整型のBTタイプは前壁を斜切りできるため、縦断勾配に対応可能である。
- ④Pca製品は比較的軽量で、運搬・築造作業が単純化されるため、特殊作業員は必要なく作業効率が向上する。
- ⑤擁壁の築造は、Pca製品を縦積み或いは布積みとすることができ、縦積みとすることで曲線・折れ点にも対応可能である。



構築イメージ



施工例(据付時)



施工例

# ハーデンロックⅡ

(大型ブロック積擁壁)

## ●概要

従来のもたれ式擁壁と比べ、大型ブロックを使用することで工期の短縮、省略化、安全性の向上を図る。

## ●採用理由

壁高さの高いもたれ式擁壁を、容易に構築することができ、施工性、経済性が優れている為。

## ●特長

- ①ブロック1個2㎡の大型ブロックなので、工期が短縮され、作業の省略化が図れる。
- ②自立式ブロックであるため、安全作業ができ、施工効率が向上する。
- ③製品重量を少なくし、安価な胴込コンクリートを使用するように設計してある為、経済面に優れている。
- ④現場の状況に応じて、安定計算を行い、断面構成を決定します。
- ⑤壁面模様を選択することができるので、景観に配慮した擁壁になる。



# 環境保全型ブロック 彩陣・竜陣 (多自然型ブロック)

NETIS登録番号  
CB-060022-A

## ●概要

本製品を用いた工法は、治水上の安全性を確保したうえで多様性ある環境を創出し、豊かで安定的な生態保全を可能にした工法。

## ●採用理由

自然調和性が高く、野鳥がブロックの隙間に巣を作る例が多数みられる。全国(東北～九州)まで満遍なく出荷実績があるが、いずれの地域の大規模災害でも破損例がない

## ●特長

- ①工事費はコンクリート積ブロック工法と同等程度の価格と経済的であり、4個/m<sup>2</sup>で施工が容易なため、工期が短縮できる。
- ②中込材に現地発生材を使用することにより、現地で生息している昆虫・植物・微生物の生態系を損ねることがない。
- ③ブロックの意匠面は7cmと大きく、割り石の隙間を植生および昆虫類の育成の場として提供でき、景観面からも力強い陰影を与え周辺環境に溶け込める(「美しい山河を守る災害復旧基本方針」による「明度合格証明」あり、同「テクスチャ証明」は申請準備中)。
- ④壁体重量が大きいので背面土圧に対し安定性・耐久性があり、上下ブロックのかみ合わせによって一体性のある構造となる。
- ⑤凹凸面が深いいため、自然植生前でも周囲の風景に溶け込むことができ、ブロック単体でも高級感がある。



彩陣施工例(熊本)



竜陣施工例(宮崎)



セキレイの巣(自生)

# テラウォール

(中型ブロック積擁壁)

## ●概要

施工性に優れ、工期の大幅短縮を可能としたブロック積擁壁。

## ●採用理由

施工性(工期短縮・熟練工不要)、経済性等。

## ●特長

- ①製品は0.5m<sup>2</sup>/個となっており、作業の省力化が可能で、間知ブロック積擁壁と比較して、大幅な工期短縮が可能である。
- ②施工の際、石工等の熟練工を必要としない。
- ③専用の基礎ブロックを使用する事で、施工労力を軽減できる。
- ④標準タイプはブロック表面が擬石模様なので、自然との調和が図れる。
- ⑤標準タイプ、表面ポーラスタイプがあり、用途に合わせて使分けができる。



# レジェーロ(旧 ウェーブII)

(軽量大型ブロック)

## ●概要

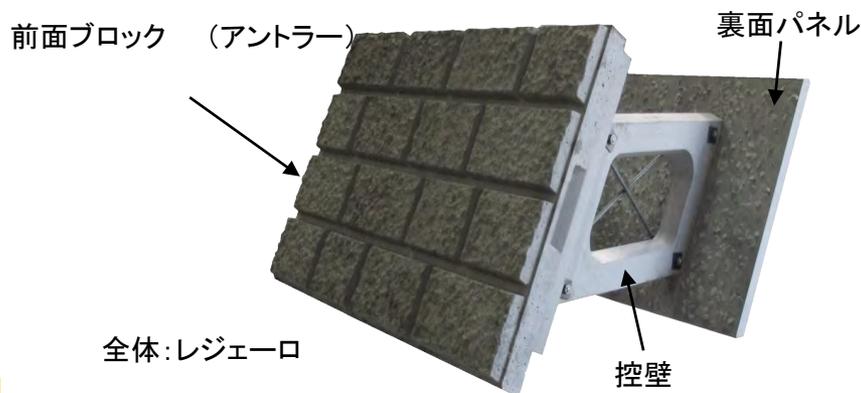
ブロックが一体となって土圧に抵抗する「もたれ式擁壁に準じたブロック積擁壁」には、前面と裏面とを控壁で一体化した箱状のタイプと、前面に $\pi$ 型形状のブロックを用いて裏面を抜き型枠で施工するタイプの2通りがあるが、これら2タイプのメリットとデメリットを補完できるように開発したものが軽量大型ブロック「レジェーロ」である。

## ●採用理由

以前は鋼製控え部材を用いて現場で組み立てる仕様だったが、コンクリート生産性向上のため工場で組み立てたブロックを現場に納品する仕様に変更。

## ●特長

- ①施工時(裾付け・胴込めコンクリート打設等)の変形抑制に必要な強度を確保しつつ軽量化を図った。
- ②汎用性の高い $\pi$ 型ブロック(アンラー)と裏面パネルとをRC製控壁を用いて工場で組み立て、施工現場に搬入。
- ③製品はボルト固定で一体とし、控えサイズによってはボルト端部にブレース材を溶接することで施工時の外力に抵抗する。
- ④大型ブロックと胴込めコンクリートの付着性状を高めるため、 $\pi$ 型形状の前面ブロックを採用し、裏パネルと胴込めコンクリートが接する部分には、コンクリート打設後に粗骨材を散布して洗い出しのような仕上げにしている。
- ⑤前面ブロックは、アンラー(ハツリ模様)の平均明度:5.0および輝度の標準偏差:27の値を用いることが可能。



# ポーラスけんち皿型 (河川用ポーラス積ブロック)

## ●概要

「小型のブロックはブロック工不足で施工が難しい。」「大型のブロックは狭い現場に入らない、カーブの施工が難しい。」これらの問題をクリアするために開発した河川用ブロックが【ポーラスけんち(ポラけん皿型)】。

## ●採用理由

工事現場で不足している「ブロック工」に頼ることなく、普通作業員で施工が可能。

## ●特長

- ①1.0㎡当たり5個使用する【中型サイズ】を採用し、機械化施工による省力化を可能にした。
- ②耐力試験を実施しており、布積み施工でもブロック壁体として十分な耐力を確保されていることが確認されている。
- ③明度証明書(平均明度:3.5)、テクスチャー証明書(輝度の標準偏差:59)を取得。
- ④胴込めコンクリートを打設しても透水性能が確保できる。【ゲリラ降雨時等、雨水を一時的に河川背面に貯めることが可能】
- ⑤従来のブロック護岸としての性能は確保している。
  - ・控長さを40cmとし、ブロック単体の質量350kg/㎡、胴込めコンクリート込みで805kg/㎡以上を確保
  - ・空隙率18%を確保しつつ、コンクリート圧縮強度は18N/mm<sup>2</sup>を確保



単体イメージ



耐力試験



施工状況

# サイドブロック

(プレキャスト小口止ブロック)

NETIS登録番号  
QS-140005-A  
2014/8/5～

## ●概要

小口止工をプレキャスト化した製品。ブロック単体は前面用・背面用に分かれており、側壁をKCスタンドフォーム(残存型枠)で仕切り、中詰コンクリートを打設し一体化させる

## ●採用理由

従来の現場打ちコンクリートにより構築される小口止工の安全性の問題解消と工期短縮が重視され採用に至る。

## ●特長

- ①1段の高さを50cmに設定しており、ブロック積みとほぼ同時に積み上げることが可能。
- ②工期短縮43%(擁壁高さH=5.0mの場合)。
- ③本体1個の重量が100kg程度なので、積みブロックを施工する重機で施工できる。



1段目 施工状況



施工完了

# レグストーン

(環境保全型ブロック)

## ●概要

法勾配1:0.5に適応。胴込めコンクリートにより一体化する練積み構造の環境保全型ブロック。

## ●採用理由

植物・生物に優しい環境を提供できる利点から採用。

## ●特長

- ①水平積み(1:0.5)で大型化(1㎡当たり2個使用)されている為、施工性に優れる。
- ②表面の石目模様を更に特殊形状とし、周辺の明度に配慮。
- ③壁体内部の胴込め土砂と、ブロック一段ごとに設けられる溝部に覆土した土砂で植物が繁茂できる場所と昆虫などが生息できる場所を提供出来る。
- ④製品が自立する為、背面サポート等が不要(安全性向上)



製品写真



施工完了

# ワイドウォール工法

(大型積みブロック車道拡幅システム)

NETIS登録番号  
SK-050012-A

## ●概要

もたれ式大型積みブロックの前壁部分を垂直に施工し道路の拡幅を図る、コスト削減型「道路拡幅システム」である。

## ●採用理由

- ①大型ブロックの施工と同じ施工を行う事で拡幅できる。
- ②張り出し歩道、車道の様な特殊な構造にしないで良い。
- ③掘削、埋め戻しが少なくて済む。

## ●特長

- ①大型ブロックの前面を垂直にしたワイドウォールブロックを積み上げる事で必然的に道路拡幅が可能。
- ②斜面において、現況の用地幅のまま最大2.0m程度の拡幅が可能。そのため経済的にも有利となる。
- ③道路全体でなく、バスストップや離合箇所などのみの施工も可能。
- ④特許を取得。



# KPブロック

(大型練積ブロック)

NETIS登録番号  
HR-080006-VE  
2008/8/7～

## ●概要

1個1㎡の大型練積みブロック(省力型間知)。ブロック据付け→胴込めコンクリート打設→裏込砕石投入の施工を上段まで繰り返し、強固な練り積み擁壁を構築。

## ●採用理由

工期短縮・石積職人不足の理由から採用。

## ●特長

- ①工期短縮が可能(日当たり作業量は間知ブロックの約1.5倍 ※現場条件による)。
- ②ブロック自体が自立し、所定位置に誘導連結するため、施工作业が安全に行える。
- ③経済性に優れる。(施工まで含めると間知ブロックと同等金額になる)。
- ④裏込型枠が不要。



製品写真(前面/側面)



施工完了

問い合わせ先 No.29 インフラテック(株) No.2 (株)柏木興産 No.7 小倉セメント製品工業(株)  
No.15 不二コンクリート工業(株) No.16 (株)馬渡商会 No.23 (株)ヤマックス No.26 大建コンクリート(株)  
No.36 (株)キョウリツ

# ゴールコン

(プレキャストブロック式RC擁壁)

NETIS登録番号

SK-980019-A

2014/10/17掲載終了

## ●概要

鉛直鉄筋を突出させた現場打ち底板の上に、W1250×H500mmのプレキャストコンクリートブロックを積み上げ、現場打ちコンクリートにて一体化させた擁壁。

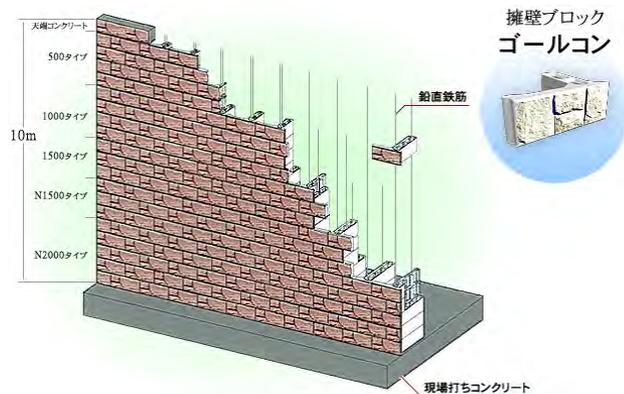
## ●採用理由

擁壁部の型枠が不要となり、工期短縮。

## ●特長

- ①宅造用で最高9m高(宅地造成等規制法施行令第14条の規定に基づく大臣認定所得)、道路用で最高10m高(建設技術審査証明※取得)の壁高が可能。
- ②九州全県に分権工場があり、安定供給が可能。(日本全国へ延べ25万㎡以上の施工実績。)
- ③ブロック同士をフレキシブルに連結させ、道路や地形に沿った自然なRを展開可能。
- ④比較的小型のプレキャストコンクリート部材(最大部材でも800kg程度)なので、使用する重機の小型化が図れ、隘路での施工も可能。
- ⑤地域の景観条例に合わせた化粧模様も可能。

※ 技審証 第0904号(一財)土木技術センター(交付先:(株)キョウリツ)平成29年6月11日～平成34年6月10日。



製品施工イメージ



製品単体イメージ



施工完了状況

問い合わせ先 No.36 (株)キョウリツ No.3 (株)九コン No.15 不二コンクリート工業(株) No.21 不二高圧コンクリート(株)  
No.26 大建コンクリート(株) No.28 和光コンクリート工業(株) No.29 インフラテック(株)

# 箱型擁壁

(可とう性を有するもたれ式擁壁)

NETIS登録番号  
CB-040038-VE  
2017/4掲載終了

## ●概要

箱型形状をしたプレキャスト材と充填材(単粒度碎石類)及び連結材で構成される。各段の箱体は、充填材を締め固めながら空積みで積上げるもので、充填材のかみ合わせ効果と連結材の変形抑制効果により安定性を保持する「可とう性を有するもたれ式擁壁」である。

## ●採用理由

- ①(一財)土木研究センターにおいて、建設技術審査証明(建技審証0327号、H16.3月取得、H26.3月内容変更・更新)を取得した擁壁である。
- ②同センターから『「箱型擁壁」工法設計・施工マニュアル(H28.8)』が発刊されている。
- ③耐震性、施工性、排水性に優れ、緑化など景観性も良好である。

## ●特長

- ①優れた耐震性能と排水性能を発揮する。
- ②曲線施工が容易、通常施工では生コンを使用しない、天候に左右されない等、作業が容易である。
- ③寺勾配が可能である等、壁勾配に柔軟性がある。
- ④植栽による緑化が可能で景観性の向上が図れる。
- ⑤維持管理がしやすく、リユースが可能である。
- ⑥(一財)土木研究センターによる「箱型擁壁耐震性技術検討委員会報告書」他、公的な報告書、審査証明、マニュアルが発刊されている



製品単体画像



施工事例(熊本県)



施工事例(福岡県)



施工事例(鹿児島県)

問い合わせ先 No.8 昭和コンクリート工業(株) No.2 (株)柏木興産 No.29 インフラテック(株)  
No.20 土佐屋コンクリート工業(株) No.36 (株)キョウリツ

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-5 ブロック積み基礎用

NETIS

### Ⅱ-1-5-1 eベース



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

## eベース

(河川用根入れブロック兼用基礎ブロック)

NETIS登録番号  
SK-06001-VE  
2017/4掲載終了

## ●概要

河川護岸において、基礎と護岸の根入れ部分を一体的にした構造の製品で、これを一つ置くだけで根入れ部分までの施工が終了するため、工期を短縮する事が可能。又、設置場所が完全なドライ状態でも据付が可能。さらに河川護岸を施工するときの仮締切り期間を短くすることができるため、濁水の処理問題を軽減し生態環境へのダメージが少なくなる。

## ●採用理由

- ①基礎から根入れ部分までの工事が製品を設置するだけで終了。
- ②仮締切りの期間を短縮することができる事で、仮設工の省力化が図れコストダウンにつながる。
- ③5分勾配用(控え350、500)、2割勾配用の規格。

## ●特長

- ①基礎と根入れを一度に施工できるため、現場打ち基礎と比較すると81%の工期短縮が可能。
- ②のり覆いブロック工の施工面積が減少するため、35%のコストダウンが図れる。
- ③根入れ深さは1000、700、500mmの3タイプを取りそろえている。
- ④環境配慮型として根入れ部分の表面だけをポーラスコンクリートとした『ポーラスeベース』もある。



eベース\_施工事例



eベース\_施工事例



eベース\_施工事例



eベース\_350型



ポーラスeベース\_350型

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-6 プレキャスト型枠

### Ⅱ-1-6-1 オールガードパネル

**NETIS**

### Ⅱ-1-6-2 ゆうパネル

### Ⅱ-1-6-3 港湾拡張用残存型枠

**NETIS**

### Ⅱ-1-6-4 砂防堰堤ウォール工法

**NETIS**

### Ⅱ-1-6-5 BSBブロック砂防えん堤工法 (ISEM材使用)

### Ⅱ-1-6-6 プレキャストコンクリート製残置型枠工法

**NETIS**

### Ⅱ-1-6-7 GRC製残存型枠類



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# オールガードパネル

(鋼管杭・鋼矢板の被覆工)

## ●概要

鋼矢板や鋼管杭の劣化防止と修景改善のため、前面をコンクリートで被覆する工事において、プレキャストコンクリート型枠を埋設型枠として使用し、大幅な工期短縮と安全性を大きく改善できる工法。

## ●採用理由

- ①用途に応じてパネルの種類を選択し周囲の景観との調和を図ることができる。
- ②大幅な工期の短縮が可能。

## ●特長

- ①用途に応じてパネルの種類を選択することで周囲の景観との調和を図ることができる。
- ②パネル背面に埋設したトラス筋により強固に付着できる。
- ③現場打ち工法と比較して工期を大幅に短縮できる。
- ④パネルを使用することで型枠工や鉄筋工の熟練作業を低減できる。



# ゆうパネル

(残置型枠)

NETIS登録番号  
KT-070040-A  
2014/3掲載終了

## ●概要

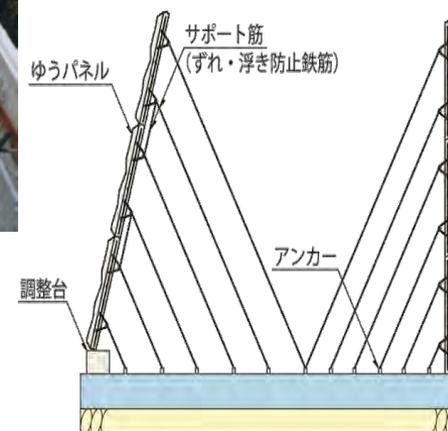
トータルコストの削減が可能な砂防用の残存型枠。

## ●採用理由

他の残存型枠工法に比べ、溶接組立が行いやすく、非常に優れた施工性を有する。

## ●特長

- ①パネルの固定および設置は、専用の金具を使用せず、パネル背面の上弦筋から雑鉄筋への溶接のため、現場での作業効率を落とすボルト締めなどの作業が省略できる。
- ②コーキングが不要：パネルの組立て配置は、パネルの上下左右の凹凸をかみ合わせるため、生コンクリートの漏れを防ぐ。従来型では必要だったセメント系シール剤によるコーキングが不要。
- ③落下を防止：パネルは、パネル本体から張り出している上弦筋・トラス筋により打設後、躯体と一体化し落下の恐れがない。



# 港湾拡張用残存型枠

## ●概要

漁港の拡張工事において、既存鋼製杭と陸地の張り出し岸壁を製作する為の残存型枠。

## ●採用理由

現状の岸壁の老朽化により傾いたものを、杭と一体化する改修工事において、海中で型枠製作・脱型などの現場打ち作業は危険が伴うため、安全性を重視してプレキャスト製品が採用された。

## ●特長

- ①鋼管杭の設置位置は現場により異なる為、現場毎の規格を用意出来る。
- ②狭隘箇所での作業の軽減(不要)。
- ③作業の安全性向上、型枠・鉄筋組み立て・脱型作業が不要。
- ④工期短縮、工程削減



製品本体



施工状況

# 砂防堰堤ウォール工法

(自立型コンクリート型枠ブロック  
製品による埋設残存型枠工法)

NETIS登録番号  
KK-050016-A  
2014/10/17掲載終了

## ●概要

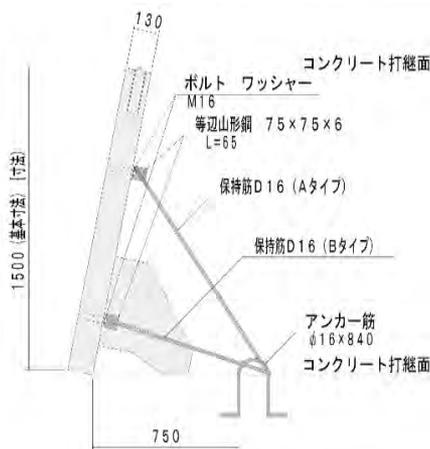
足場や型枠が不要であり、工期の短縮が図れる工法。上下流の法勾配差があっても天端高さは必ず同じになり、天端の調整手間がなくなり作業性が良くなる。

## ●採用理由

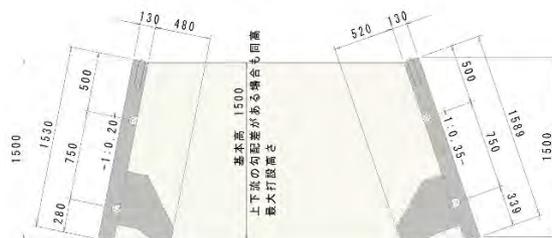
端部の形状に合わせて工場製作可能なので、現場での作業及び廃棄物を減らすことが出来る。安全性に優れ、作業効率が良い。

## ●特長

- ①足場工の設置や脱型作業を必要としない。
- ②上下流の法勾配差があっても天端高を同じに出来る。
- ③対応勾配:0~7分対応(0.5分刻み)。
- ④自立するため、固定作業中にクレーンで支える必要が無く、複数個を並べて溶接できるため、作業効率を上げることが出来る。
- ⑤現場の端部の形状に合わせて工場製作可能。



背面設置詳細



施工状況

# BSBブロック砂防えん堤工法 (ISEM材使用)

(INSEM工法による砂防施設構築において、堤体内部の砂防ソイルセメントとの一体構造化を図った外部保護材となる上下流の自立型ブロック)

NETIS登録番号  
KK-060043-A  
2014/10掲載終了

## ●概要

BSBブロック砂防えん堤工法は土石流砂防堰堤を構築する際、現場において発生する掘削土砂を中詰め材として有効に再利用した砂防ソイルセメントであるINSEM工法の上下流外部保護材としてBSBブロックを使用する工法である。

## ●採用理由

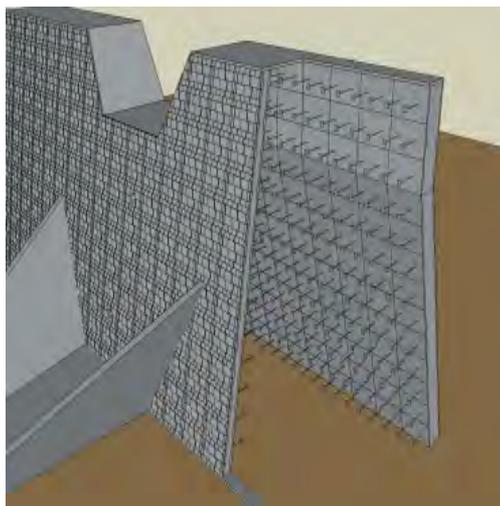
- ①現地発生土砂とセメントを施工現場等で攪拌・混合し躯体材料を製造する為、材料費の縮減が可能である。
- ②保護ブロック使用により足場工等の危険箇所での作業人員が減少し安全性が向上できる。

## ●特長

- ①コンクリート砂防えん堤と同程度の耐衝撃性が確保できる。
- ②砂防えん堤高において規定を設けない。(H=15.0m以上においても同程度の耐久性が確保できる。)
- ③ブロックの控え厚が50cm(間詰コンクリート)以上確保されているため、「砂防ソイルセメント・活用ガイドライン」に基づいた外部保護材厚を満足しており凍結融解及び摩耗に対してコンクリートえん堤と同程度の耐久性が確保できる。



製品写真



イメージ図



施工状況

# プレキャストコンクリート製残置型枠工法

## ●概要

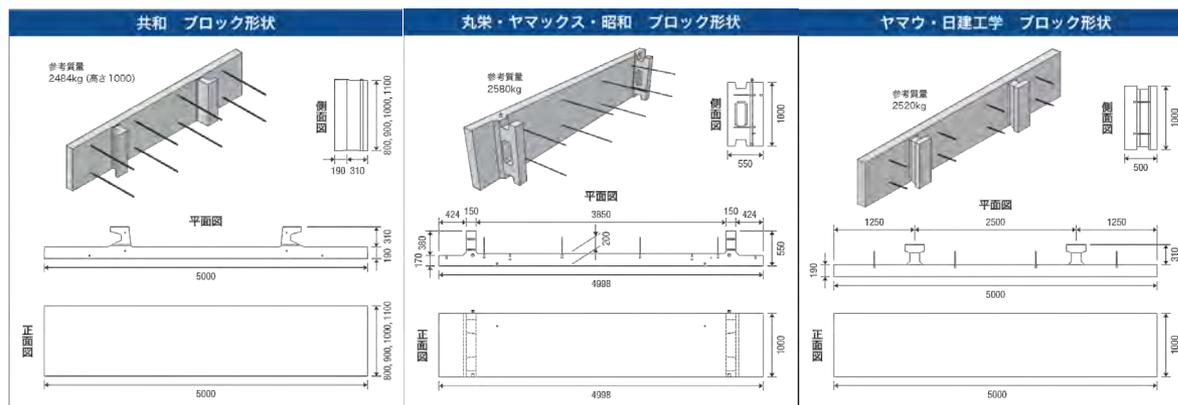
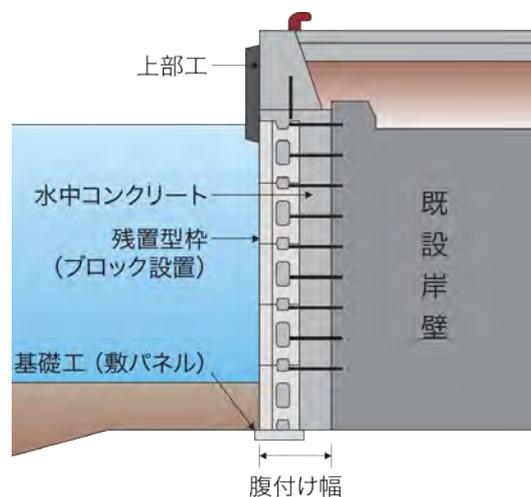
コンクリート製の重力式係船岸(岸壁・物揚場)や同様の構造となる既存施設において、施設性能の維持・改善または向上のために実施する水中コンクリートによる「腹付工」をプレキャストコンクリート製の型枠を構造物の一部とする工法により、効率的かつ安全に施工する技術。

## ●採用理由

従来工法(スチールフォーム海中設置)に比べ、1段毎の施工が可能で、閉塞状況が解放されることによる作業者安全度の向上および作業効率の向上による工期短縮が可能であることから採用される。

## ●特長

- ①生コンの使用量低減や使用重機の小型化が可能となり、経済性が増す。
- ②作業が型枠の外からの作業であり開放空間であることから、作業効率向上に加え、非常時の退避が可能。
- ③型枠工や鉄筋工などの現場作業が不要で、残置型枠は完成構造物の一部となることから作業が合理化でき、施工作業の標準化により工期が短縮できる。



問い合わせ先 No.5 共和コンクリート工業(株) No.13 (株)ヤマウ No.23 (株)ヤマックス No.8 昭和コンクリート工業(株)  
No.29 インフラテック No.30 鹿児島共和コンクリート工業(株)

# GRC製残存型枠類

(KCフォーム／JSフォーム／LSフォーム  
／KCスタンドフォーム／エールプレート)

QS-110041-VE(KCスタンドフォーム)

CG-120006-VE(エールプレート)

(旧)QS-980217-VE(KC・JSフォーム)

## ●概要

GRC(ガラス繊維強化セメント)の、軽量・高強度・不燃性・加工が容易との特製を活かし、それぞれの用途に合わせて開発された製品類。

## ●採用理由

- ①既設水路の暗渠化工事にて型枠解体作業・残材発生の解消の利点から採用に至る。小水路から大型水路対応(KCフォーム溝幅250～600、JSフォーム溝幅600～1500、LSフォーム溝幅1400～2500まで対応)。
- ②重機運搬等の困難な急峻な場所、狭小な場所等人力施工及び加工の容易性、脱型不要な観点からも採用に至る。

## ●特長

- ①【全製品】GRC(ガラス繊維強化セメント)製で高い曲げ強度と剛性を持っており、またダイヤモンドカッターによる現場加工も容易。
- ②【KC・JS・LSフォーム】ノーサポート(支持工事不要・通水中の施工可)、解体作業の解消、残材発生 of 解消など現場施工の合理化を図ることができる。
- ③【KC・JS・LSフォーム】コンクリートとの付着が良く、側溝・水路と一体化されることにより、落蓋等で発生する振動音(ガタ付き)がない。
- ④【KCフォーム】建設技術審査証明書により、構造体(鉄筋かぶりの一部)として機能することが認められている。
- ⑤【KCスタンドフォーム】連結金具と併用し、通常の型枠工法では手間の掛る設置も容易、又軽量な為高所への設置・縦型での使用が可能。
- ⑥【エールプレート】階段蹴上げ部の型枠として、背面のインサートを利用すればセパレータも要らず、工期短縮が可能。

# GRC製残存型枠類

(KCフォーム／JSフォーム／LSフォーム  
／KCスタンドフォーム／エールプレート)

QS-110041-VE(KCスタンドフォーム)

CG-120006-VE(エールプレート)

(旧)QS-980217-VE(KC・JSフォーム)

水路幅:250~600

KCフォーム



KCフォーム

水路幅:600~1500

JSフォーム



JSフォーム

水路幅:1400~2500

LSフォーム



LSフォーム



専用連結金具

スタンドフォーム

KCスタンドフォーム



エールプレート

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-7 貯留施設

NETIS

Ⅱ-1-7-1 プレキャスト遊水池

Ⅱ-1-7-2 オープン調整池

Ⅱ-1-7-3 エマキューブ

NETIS

Ⅱ-1-7-4 ハニカムボックス

Ⅱ-1-7-5 ためる〜ぷ



# プレキャスト遊水池

## ●概要

局所的・集中的豪雨対策として雨水流出抑制を行う、雨水貯留型の耐震性能が確認された雨水地下貯留施設。

## ●採用理由

累計貯水量136万7400m<sup>3</sup>(888件)【平成29年度まで】の豊富な実績。熊本地震、東日本大震災にも耐えた頑強な構造敷地形状に合わせて、自由な設計が可能。

## ●特長

- ①工場製品であるため高品質による耐久性が向上。
- ②施工工期が短縮でき省力化が可能。
- ③施工時の資材搬入が少なく周辺地域への影響が緩和され作業環境が改善。
- ④地下式であるため土地の有効利用が図れる。またオープン式と比較して雑草や害虫の発生が少ない。
- ⑤空間貯留型であるため点検や清掃時の維持管理が容易である。
- ⑥熊本地震・東日本大震災にも耐えた優れた耐震機能を有する。
- ⑦プレキャスト式雨水地下貯留施設技術マニュアル(日本下水道新技術機構 発刊)



福岡県春日市  
スタンド型施設施工状況



東京都町田市  
スタンド型施設施工状況



熊本県熊本市  
施設内部状況

# オープン調整池

## ●概要

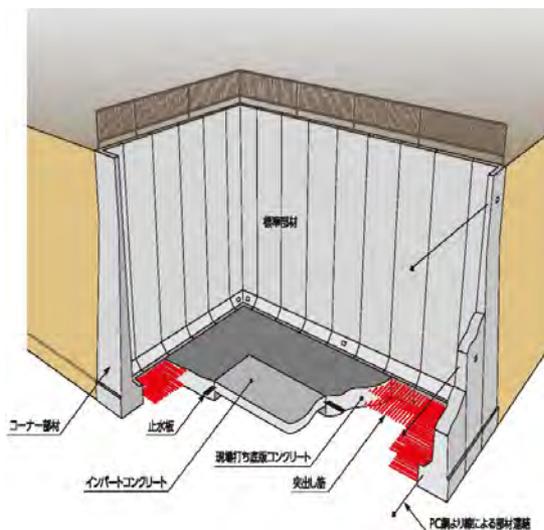
大幅な省力化、現場の平面形状に合わせた自由な設計により、経済的な調整池が築造可能。

## ●採用理由

調整池予定地の広さや平面形状に制約がある場合、垂直壁で設計の自由度が高いL型構造が採用された。貯留槽高が高い方が、現場打ちと比較し、より省力化や工期短縮の効果が大きい。

## ●特長

- ①たて壁部をプレキャスト部材、底面部を現場打ちコンクリートにすることにより、現場作業の省力化を実現した。
- ②高さや幅が自由に設定することが出来るため、現場の平面形状に合わせる事が可能となり、経済的な調整池を築造。
- ③たて壁天端に転落防止柵用の孔を有しており、柵を直接取り付ける事が可能なため、土地を有効利用できる。
- ④たて壁が垂直構造なため少ない敷地面積で、貯留量を確保できる。
- ⑤底版部が現場打ちコンクリートとなっているため、底版部に勾配やピットを設けることが容易で、維持管理に優れている。



# エマキューブ

(災害用トイレ便槽)

## ●概要

非常用トイレが確保できる、災害用トイレ便槽。

## ●採用理由

様々な容量にも安易に対応可能で、施工も、プレキャストBOXで構築する為、工期短縮にもつながり採用されている。

## ●特長

- ①防災公園等に設置する災害用トイレの便槽で、非常用トイレが確保できる。
- ②周りを仮設テント等で囲うだけで、すぐトイレとして使用できプライバシーも守られる。
- ③端部に大きな仮設テント等を設置すれば、車椅子も利用可能。
- ④維持管理孔もトイレ用の親子蓋とすることにより、無駄がない。
- ⑤下水管又は汚水管と連結し、汚物を流出させることも可能。
- ⑥豊富なBOX断面(内高・内幅・連結数)により、様々な容量に対応可能。
- ⑦内部にインバートコンクリートを打設し、維持管理用の傾斜を付けることも可能。



# ハニカムボックス (雨水地下貯蔵槽)

NETIS登録番号  
CB-080030-A

## ●概要

従来のプレキャストコンクリート製貯留施設の長所を生かしながら、小型化を図ることができ、形状を単純化することによって施工性を高め、併せて経済性を追求した技術である。また目的に応じて槽の外側を覆うシート類を組み合わせ、雨水の貯留、浸透のいずれの用途にも適用でき、雨水の流出抑制あるいは有効利用を可能とすることが出来る。

## ●採用理由

施工、維持管理が容易で耐震性能レベル1,2にも対応でき、地下水が高い場合の浮力抑制効果もあることから採用された。

## ●特長

- ①雨水流出抑制施設として必要な機能を有している。
- ②実用上必要される強度、耐久性を有している。
- ③レベル1,2に相当する地震動に対し、耐震性能を有している。
- ④施工が容易である。
- ⑤維持管理が容易である。



# ためる〜ぶ

(ループ継手式大型雨水地下貯留槽)

## ●概要

全点剛接合のため構造安全性に優れており、内空高さ2.0m～8.0mの大断面に対応が可能な地下式雨水貯留槽である。

## ●採用理由

地下式の雨水貯留槽であるため、地表面が校庭、駐車場、公園などに利用することができる。頂版部、壁部材がプレキャスト部材であるため、大幅な工期短縮、省力化が可能。

## ●特長

- ①ループ継手による剛結合を採用することにより、施設全体が一体化され、構造的な安定性に優れる。
- ②プレキャスト式のため高品質による耐久性の向上、施工期間の短縮、省力化が図れ、施工時の周辺地域への影響が少ない。
- ③高さや幅を自由に設定することが出来るため、現場の平面形状に合わせることが可能となり、経済的な調整池を築造できる。
- ④側壁部材が垂直構造なため少ない敷地面積で、貯留量を確保できる。
- ⑤底版部が現場打ちコンクリートとなっているため、底版部に勾配やピットを設けることが容易。
- ⑥空間貯留型のため、点検や清掃などの維持管理が容易。



# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-8 プレキャスト床版

NETIS

### Ⅱ-1-8-1 プレキャスト床版



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# プレキャスト床版

(ジャケット式栈橋上部工)

## ●概要

ジャケット式栈橋の上部エコンクリート床版を従来の現地製作(サイトプレキャスト)から陸上運搬可能なサイズに分割し、工場製作(プレキャスト)を可能とし、工場製品として品質安定と作業工程の削減を実現した技術。

## ●採用理由

従来の現地製作(サイトプレキャスト)に比べ、現地製作するための製作ヤードが不要となり、屋内製作のため、沿岸地域での現地製作により懸念される飛来塩分の悪影響や悪天候による工程の遅延を解消し、安定した工程管理のもと、付加価値の高い製品の提供が出来る。

## ●特長

- ①工場製作により工程が65%短縮
- ②工場製品としての品質安定
- ③トータルコストの削減
- ④建設廃棄物の削減



プレキャスト床版架設状況



間詰め部(ループ継手部)



クルーズ船寄港状況

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-9 道路付帯構造物

### Ⅱ-1-9-1 SRフェンス

**NETIS**

### Ⅱ-1-9-2 RSガードフェンス

### Ⅱ-1-9-3 GPベース

**NETIS**

### Ⅱ-1-9-4 グラスカル

### Ⅱ-1-9-5 PGFプレキャストガードフェンス

**NETIS**

### Ⅱ-1-9-6 Gベース

**NETIS**

### Ⅱ-1-9-7 GU(ジーユー)ブロック置き式タイプ



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-9 道路付帯構造物

NETIS

Ⅱ-1-9-8 自在R連続基礎ブロック

Ⅱ-1-9-9 防草型歩車道境界ブロック

Ⅱ-1-9-10 積ガード／トップガード



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# SRフェンス

(小規模落石の防護柵)

## ●概要

道路沿いに簡単に設置することが出来る小規模落石の防護柵。

## ●採用理由

- ①狭い道路でも設置が可能で、作業が簡単。数日で施工が出来る。
- ②コンクリート製品であり、強固な連結を行なわないため、長期設置や他現場への転用が可能。

## ●特長

- ①現地測量や用地測量が必要ない為、危険箇所へすぐに設置できる。
- ②製品を設置しネット等を取り付ける簡単作業で、特殊な技術を必要としないため、早期に施工が完了する。
- ③性能検証を実施しており、可能吸収エネルギー6.2kjを検証している。



# RSガードフェンス

(急速施工型車両用コンクリート製防護柵)

NETIS登録番号  
SK-180014-A

## ●概要

防護柵設置後にPC鋼より線による緊張を可能にした急速施工型のコンクリート製車両用剛性防護柵。

## ●採用理由

防護柵設置後にPC鋼より線による緊張を可能にした急速施工型のため、採用されている。

## ●特長

- ①RSスペーサーによる目地構造:目地部にRSスペーサー(円形部材)を使用することにより、モルタル充填前に製品の緊張が可能。
- ②PC鋼より線2本による連結:PC鋼より線を2本にすることにより、1本当たりの線径が小さくなり挿入作業が容易。
- ③緊張後に目地材の充填が可能:製品設置後に緊張作業、目地部の充填作業ができるため工期短縮、経費低減が可能。
- ④通常のジャッキで緊張作業が可能:緊張位置を製品側面にするることにより、通常のセンターホールジャッキで緊張が可能。



# GPベース

(縁石一体型横断防止柵基礎ブロック)

## ●概要

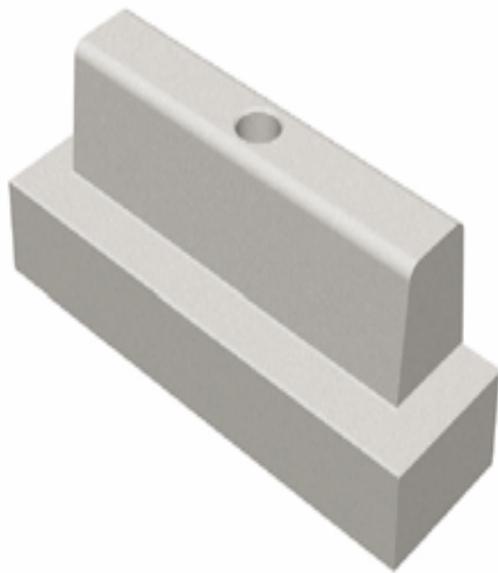
歩車道境界ブロックとガードパイプ基礎が一体化した製品で、ブロックの天端にコア抜きが施された構造。(歩車道境界ブロックB種に対応)。

## ●採用理由

歩道幅員確保の為。歩車道境界ブロックのコア抜き加工では基礎としての強度を十分に満たせないことから採用に至る。

## ●特長

- ①熟練工を必要とせず、施工性向上・工期短縮・早期開放が可能。
- ②現場でのコア抜きを行う必要がない。
- ③新設工事だけでなく改修工事にも対応。



製品本体



施工状況

# グラスカル

(法面草押え版)

## ●概要

道路法面に設置する防草と防火帯の築造を目的とした草押え版。

## ●採用理由

メンテナンスフリーと工期短縮のため。

## ●特長

- ①メンテナンスフリーの対策品として、歩道及び車道部に設置し、除草作業の問題を解消する。
- ②雑草が車両の視線誘導の障害となる事を防ぎ、歩行者通行の障害も防ぐ。
- ③草押え版本体と底版ブロックの接合面を曲面加工しており法面勾配に対して任意対応できる。
- ④製品表面は景観的に配慮した岩肌模様であり周囲の環境と調和する。
- ⑤法長に対する製品ラインナップが豊富。
- ⑥タバコの投げ捨て等による、雑草への火災防止にもなる。



パネル本体(写真)



本体・底部接合部



施工完了

## PGFプレキャストガードフェンス (プレキャストコンクリート製剛性防護柵)

### ●概要

プレキャスト製剛性防護柵は、現場での施工性、新設や供用中道路における早期の機能確保等を目的に開発された製品。連結方式は防護柵の一体化を目的としたPC鋼材によるプレストレス導入により、衝突荷重の分散、ひび割れ応力の制御が可能であり、衝突時の変位も極力抑えることを可能とした技術。

### ●採用理由

『防護柵の設置基準・同解説』『車両用防護柵標準仕様・同解説』に準拠し、旧建設省土木研究所における実車衝突実験を踏まえた検証にて、衝突条件を満足する構造性能を有した製品。

### ●特長

- ①プレキャストコンクリートブロックの1個の長さは施工性、経済性などにに基づき各使用区分SS、SA、SB、SC種のいずれにおいても製品標準長を5.0mとする。
- ②道路平面曲線半径(プレキャストコンクリート防護柵の設置曲線半径)は、プレキャストコンクリートブロックの1個の製品長さを短くし対応。
- ③製品形状として、舗装埋込型フロリダ型／分離帯用、舗装埋込型単スロープ型／分離帯用、壁高欄など用途にあわせた製品形状の選択も可能。



# Gベース

(プレキャスト防護柵基礎ブロック)

NETIS登録番号  
HR-050011-VE

## ●概要

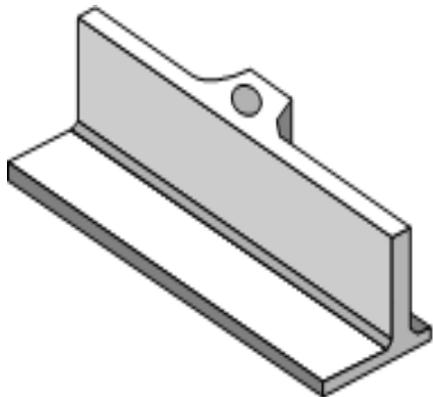
下部構造物に影響を及ぼさない防護柵用基礎ブロック。

## ●採用理由

施工性(工期短縮)、用地の最大限利用、経済性等。

## ●特長

- ① 様々な下部構造物の直上に設置可能で、従来工法と比較して必要用地が小さなり、用地費用が大幅に削減可能である。
- ② 平成16年度制定の「車両用防護柵標準仕様・同解説」「防護柵の設置基準・同解説」に準拠しており、1スパンを10mとして製品相互を緊結一体化し、衝突荷重C種～SC種に対して十分な安定機能を確認している。
- ③ 曲り半径R=15m以上は対応可能である。
- ④ 道路縦断勾配15%までは、防護柵支柱を垂直に建て込む事ができる。
- ⑤ 規格サイズH500・H600を使用する事で、Gベース底版上に側溝を設置する事ができる。



## GU(ジーユー)ブロック置き式タイプ (道路規制箇所等で用いられる 仮設用基礎ブロック)

NETIS登録番号  
KT-160028-VE  
2016/6/6～

### ●概要

道路規制箇所等に用いられる仮設柵(ガードレールやガードパイプ等)をプレキャスト基礎ブロック(GUブロック)と組み合わせて構成し連結して使用する製品。置式設置以外でも、埋設設置や半埋設設置用として利用可能。

### ●採用理由

従来の現場製作 単独基礎は、比較的容易に移動してしまう課題があったが、新技術では重量が増えかつ連続基礎にすることで移動しにくくなり車両側、歩行者側共に安全性が向上した。また、現場製作をプレキャスト化することで施工性も向上する。

### ●特長

- ①耐力試験を実施しており、強度と連結プレートにより一体性が確認されている。
- ②製品間はプレート連結な為、設置・撤去・移動が素早く、任意の箇所でも可能。
- ③リフト穴を設けているのでフォークリフトでの移動が可能。また、雨水排水のための水抜き孔としても機能する。
- ④15度の角度以上は、屈曲しない構造とし、車両衝突時の安全性に配慮している。



# 自在R連続基礎ブロック

(車両用防護柵に使用するコンクリート製連続基礎)

NETIS登録番号  
CB-050040-VE

## ●概要

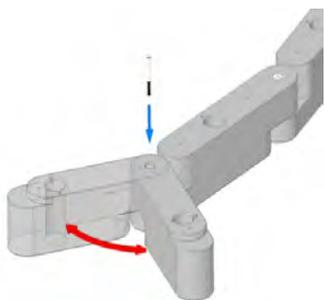
ガードレールやガードパイプの現場打ち連続基礎を、ボルト連結構造でプレキャスト化したブロックで、曲線対応能力を高め、かつ緊急工事にも対応することを可能とした製品。

## ●採用理由

工期短縮および埋設管やガードレール打込み深さに制限がある場合。また、仮設道路にも設置可能。

## ●特長

- ①連続した基礎として衝突に対して抵抗するため、安全を考慮した防護柵の設置が実現できる。
- ②置き式使用、埋設使用が可能で現場対応能力が高い。
- ③現場でのコンクリート打設や熟練工に依存する工程が無く、工期短縮を実現。また、ボルト連結のため、道路の修繕時に撤去・移設して再利用ができる。
- ④設置間隔が決まっているため施工が容易で、端部形状が丸みを帯び曲線(R)に自在に対応可能。
- ⑤交差点タイプにおいては、連続延長5mで安全確保が可能(B・C種のみ)



曲線対応状況



施工事例(置き式)



施工事例(埋設使用:本設)



施工事例(埋設使用:交差点型)

# 防草型歩車道境界ブロック

## ●概要

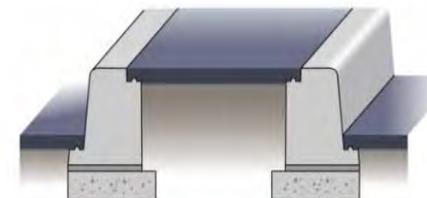
製品の一部(平部)に突起を設け、舗装と噛みあわせ構造にする事で雑草等の繁殖を防止する工法。

## ●採用理由

- ①定期的な除草作業が不要になり、コスト低減につながる。
- ②高く伸びた雑草等による視界の阻害や自転車走行時の事故防止につながり、安全性が向上する。
- ③道路全体の景観が向上する。

## ●特長

- ①豊富な実績に裏付けられた高い防草効果。
- ②定期除草が不要になるのでランニングコストの削減につながる。
- ③視距の確保が出来、歩きやすい(走りやすい)「弱者にやさしい」道路になる。



## 追跡調査結果



平成20年6月  
(施工後1年経過)



平成27年11月  
(施工後8年5ヶ月経過)



問い合わせ先 No.10 中里産業(株) No.18 熊本不二コンクリート工業(株) No.23 (株)ヤマックス No.16 (株)馬渡商会  
No.19 三和コンクリート工業(株) No.21 不二高圧コンクリート(株) No.30 鹿児島共和コンクリート工業(株)

# 積ガード／トップガード

(プレキャストガードレール基礎)

## ●概要

- ①ブロック積擁壁の天端に設置するプレキャストガードレール基礎。
- ②「ブロック積天端部に設置するガードレール基礎設計要領(案)」(平成23年6月 熊本県土木部)発行に準拠。

## ●採用理由

現場打工をプレキャスト化することで工期短縮が可能。

## ●特長

- ①プレキャスト化により工期の短縮することができる。
- ②前壁と後壁の勾配が違う。
- ③前壁勾配と有効連結延長により、断面形状を変化させることができる。
- ④製品を据え付けたときに出来る空洞部に、現場打ちコンクリートを打設することで、製品同士の一体性と製品の軽量化を図り、構造的・施工性を配慮している。



製品施工状況



施工事例

問い合わせ先 (積ガード) No.19 三和コンクリート工業(株) No.18 熊本不二コンクリート工業(株) No.25 (株)池永セメント工業所  
No.32 (株)センコン (トップガード)No.29 インフラテック(株) No.30 鹿児島共和コンクリート工業

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-10 張り・根固めブロック

NETIS

Ⅱ-1-10-1 ターフロックⅡ

NETIS

Ⅱ-1-10-2 cv護

NETIS

Ⅱ-1-10-3 cv絆

NETIS

Ⅱ-1-10-4 テトラック法尻ブロック



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# ターブロックⅡ (大型覆土ブロック)

## ●概要

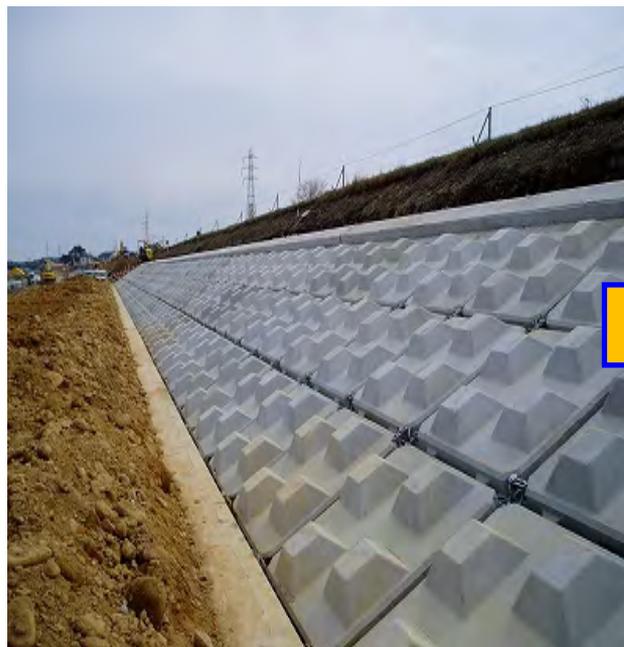
河川をしっかりと守り、覆土・植生を施すことで、自然環境の保全・復元に貢献できる。

## ●採用理由

治水機能と河川護岸の自然環境保全機能を両方とも生かすブロック工法として。

## ●特長

- ①ブロック相互の合端間で被覆土と地盤が連続しているため、水分が補給されるなど植物の生育をたすける。
- ②ブロックの凸部は被覆土のすべり出しを抑制し、流速低減にも有効に作用する。
- ③ブロックは適度な屈撓性を持ち地盤の変化に対応できる。
- ④ブロックは大型で使用個数が1個/m<sup>2</sup>と少なく、また方向性がないので速やかな施工ができる。



覆土後



# cv護

(護床・根固めブロック)

## ●概要

プレキャストコンクリート製品を残存型枠として現地に設置し、現地にて中詰コンクリートを打設する事により、護床・根固ブロックを形作るハーフプレキャスト工法の製品で、従来の現場打ち根固ブロックと比較して施工期間を大幅に短縮することができる。

## ●採用理由

- ①クレーン等が使えない橋梁下での施工の場合など、4tタイプの根固めブロックをクレーン付バックホウで施工が可能である。
- ②施工期間を大幅に短縮できるため。
- ③0.5t、1.0t、2.0t、3.0t、4.0tの規格に対応できる。

## ●特長

- ①プレキャスト製品を残存型枠として現地に設置し、コンクリートを打設するため、現場打ち根固めと比較して施工期間を77%短縮できる。
- ②施工現場の状況に応じて、河床に直接設置し鉄筋を配置後コンクリートを打設する標準施工と、ヤードで連結吊り上げを兼ねた鉄筋を配置し、コンクリートを打設した後河床に設置するヤード製作施工の選択が可能。
- ③ブロックの噛み合わせと鉄筋による連結によって一体構造となる。
- ④植石も行えるので河川景観にも配慮できる。



cv護\_4tタイプ施工事例



cv護\_1tタイプ施工事例



cv護\_1tタイプ

cv護\_1tタイプ 植石の事例



## CV絆

(連結ヒンジ型河川護岸用張ブロック)

NETIS登録番号  
CG-110014-A  
2017/10掲載終了

## ●概要

本技術は河川護岸の法覆工を構築する張りブロックで、ブロック同士の連結を噛み合わせによるヒンジ構造とし、連結金具を使用せずに施工することができる。水中施工も可能で施工性、耐久性の向上が図れ、又、環境に配慮した河川護岸を創ることが可能である。

## ●採用理由

- ①シャクルや鉄筋等の連結金具を必要としない連結方法であるため施工が早い。
- ②汽水域等でも使用可能で連結金具の腐食による劣化の心配が無い。
- ③ブロックの配列方法により客土や詰め石を行える面積を変えることができ現地の状況に応じた護岸づくりが可能。

## ●特長

- ①噛み合わせ構造による連結であるため、耐久性、施工性に優れる。
- ②不陸に対する追随性が良好。
- ③カーブ施工にも柔軟に対応可能。(最小半径は法長の約7倍以上)
- ④法肩から施工する場合は基礎を作る必要が無い。
- ⑤重ねて置くだけの施工だから水中施工にも対応できる。
- ⑥使用するブロックを変えることでブロック間の空隙面積を変えることができ、現地の状況に応じた護岸づくりが可能。



cv絆\_施工直後



cv絆\_施工6か月後



cv絆\_施工事例



cv絆\_水中施工

# テトラック法尻ブロック (プレキャスト裏法尻ブロック)

NETIS登録番号  
SK-170003-A  
2017/4～

## ●概要

危機管理型ハード対策「法尻の補強」に対応したブロックであり、従来使用していたコンクリートブロックやカゴマットなどに比べ、コスト縮減や工期短縮が期待できる。

## ●採用理由

「危機管理型ハード対策」により粘り強い構造の堤防が要求されている。このブロックを裏法尻に設置・補強することで、越水時の深掘れ進行を遅らせ、決壊までの時間を少しでも延ばし、被害を軽減することができる。

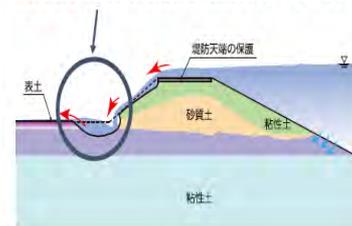
## ●特長

- ①法尻に設置する時、突起部以外を堤防内に埋めて設置する場合や、基礎ブロックを使い用地境界の位置に設置する場合など、現場にあわせた施工断面に対応できる。
- ②シャクルにより法面および平場部を格子状に連結させることで、フレキシブルな群体構造となる。
- ③上端部および平場部端部にすり付ブロックを使用することで、越流水による上端部の堤防浸食を低減し、平場部端部の流水作用による鉛直方向の浸食を抑えることが可能。
- ④透水係数 $1.0 \times 10^{-1} \text{cm/s}$ 以上のポーラスコンクリートであるため、雨水や浸透水の滞留を防ぐことができ、碎石層および水抜き穴が不要。
- ⑤堤防法尻基礎ブロックやすり付ブロックを使用することで、現場打ちコンクリート打設が不要となり、延長方向に進みながら施工が可能となり工期が短縮。
- ⑥表面は菱形突起(8cm・5cm)とし、越流水の流速を低減。



### ●堤防裏法尻の補強

裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす。



問い合わせ先 No.13 (株)ヤマウ No.5 共和コンクリート工業(株)  
No.30 鹿児島共和コンクリート工業(株)

No.21 不二高圧コンクリート(株)

No.29 インフラテック(株)

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-11 その他の製品

**NETIS**

Ⅱ-1-11-1 トップベース工法

Ⅱ-1-11-2 シキール

Ⅱ-1-11-3 ショルダー

Ⅱ-1-11-4 MKハウス

**NETIS**

Ⅱ-1-11-5 笠コンフレーム

**NETIS**

Ⅱ-1-11-6 RBPウォール工法

**NETIS**

Ⅱ-1-11-7 フレア護岸



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# Ⅱ 工期短縮・コストダウン等

## Ⅱ-1-11 その他の製品

NETIS

Ⅱ-1-11-8 テールアルメ工法

NETIS

Ⅱ-1-11-9 PCW工法

NETIS

Ⅱ-1-11-10 GRC製品類

NETIS

Ⅱ-1-11-11 ユニプレーン

Ⅱ-1-11-12 アートレリーフ板



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# トップベース工法

(コマ型コンクリートブロックを用いた地盤改良工法)

## ●概要

コマ型ブロック本体の特殊な形状とその間詰砕石が応力集中を防ぎ、荷重を分散するため、軸脚部と地盤の間に摩擦抵抗が働き、軸脚部周辺地盤の側方変形を拘束し、支持力も向上、沈下抑制に効力を発揮する技術。

## ●採用理由

- ①コンクリート二次製品であるため従来技術と比較して品質や出来高にばらつきが少なく管理も行いやすい。
- ②大型の重機等を使用しない為安全に作業でき、騒音・振動が少ない。
- ③特殊な技術を必要とせず、省スペースで施工できることから施工性に優れている。

## ●特長

- ①極めて軟弱な地盤でも上載を安全に支える。
- ②沈下量を抑制し不同沈下を防止する。
- ③吸振・防震効果により耐震性も期待できる。
- ④施工が簡単で特別な機械を必要としない。
- ⑤建屋内での施工も可能。
- ⑥杭基礎に比べ経済的。



製品写真



施工状況

# シキール

(フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック)

## ●概要

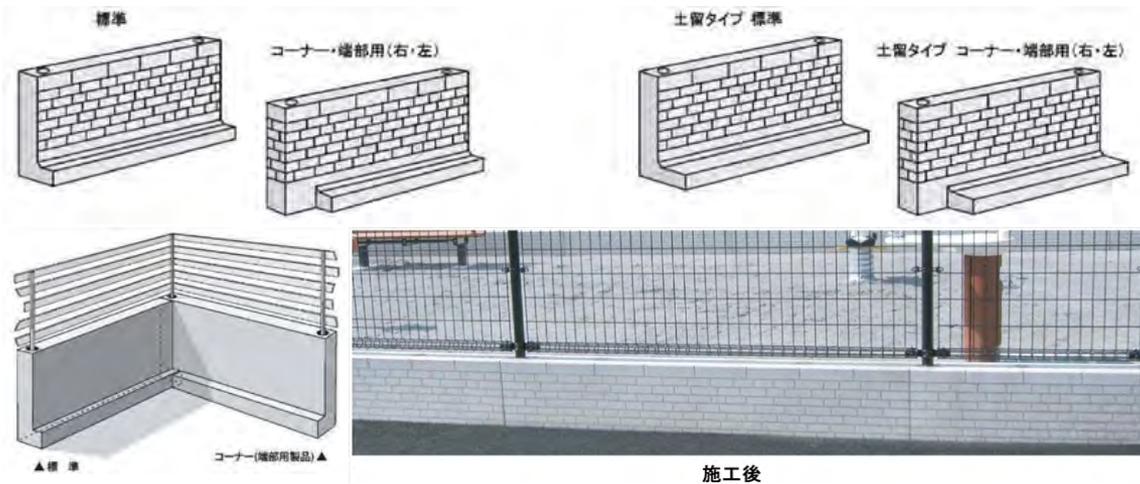
境界ブロックについて、フェンス基礎ブロック、境界ブロック、基礎コンクリートを一体化した製品で、CP型枠ブロックや空洞ブロックの代わりに使用できる。

## ●採用理由

- ①フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロックで基礎コンクリートが一体型の為、養生時間や積み手間、フェンス基礎の設置の必要がないので施工の省力化と施工期間の短縮が図れる。
- ②昨今のブロック塀改修工事に対応出来る。

## ●特長

- ①フェンス基礎ブロックと化粧付境界ブロックと基礎コンクリートを一体型にした為、施工が1工程となる。
- ②製品間はボルトで連結でき、連続性や一体化が図れる。
- ③端部用製品を使用することでコーナー部や端部がキレイに仕上がる。
- ④現場に合わせて短切製品なども製作可能な為、現場でのカット作業が不要となり、カットに伴う騒音、粉塵、廃棄物を抑えられる。
- ⑤控えの長いタイプも用意しており、土留めとしても使用可能。



問い合わせ先 No.7 小倉セメント製品工業(株) No.15 不二コンクリート工業(株) No.17 H. O. C(株)  
No.21 不二高圧コンクリート(株) No.23 (株)ヤマックス No.36 (株)キョウリツ

# ショルダー

(プレキャスト法肩ブロック)

## ●概要

堤防における『危機管理型ハード対策』の基本的考え方に基づき、堤防を越水した時法肩部の崩壊の進行を遅らせるための堤防法肩ブロック。

## ●採用理由

- ①製品端部を曲面仕上げとしているため、カーブの現場でもきれいに設置できる。
- ②製品厚は200と300mmの2種類の規格。

## ●特長

- ①製品を置くだけの施工であるため、工期短縮が可能。
- ②製品端部を曲面仕上げとしているので、簡単できれいにカーブ施工ができる。
- ③傾斜部にはすべり止めを設け、歩行者の安全に配慮している。
- ④製品厚は200mmと300mmの2種類の規格があり、天端2%勾配にもオプション対応できる。



施工中



施工事例

施工事例



# MKハウス

(農業用ハウス基礎)

## ●概要

「強い農業づくり交付金」に指定されている「風速50mまで耐える低コスト耐候性農業ビニールハウス」に適応可能。地中に埋設される基礎部分の構造を段差のある2段形状とすることで地中抵抗力を高めることができ、単体で必要な耐荷重を得られる。

## ●採用理由

ブロック柱部の幅、長さをコンパクトにする事ができ、現場打設の基礎工事が不要になる。

## ●特長

- ①「強い農業づくり交付金」に準拠し、地盤への転圧処理のみで引抜耐荷重:1tに対応(引抜試験済)した重量350キロと250キロの2タイプを用意。(小規模ハウス用や農業ハウス以外の簡易基礎にも使用できる30キロタイプもご用意できます)
- ②300キロタイプの地表面は250キロタイプと同じ幅200mmの小型化達成により、ハウス設計に自由度を与える(混在可能)。
- ③ブロック上部に形成された凹部により、ブロックを地中に設置した際の水平を確認することができる。
- ④高炉スラグ/フライアッシュを結合材として配合し、水密性を向上するとともに環境保護に配慮。
- ⑤現場打ちコンクリートを必要とせず、コストダウンと工期短縮に貢献。



MKハウス施工例(熊本:ハウス内)



MKハウス施工例(熊本:ハウス外)



MKハウス製品写真

# 笠コンフレーション

(プレキャスト笠コンクリートブロック)

NETIS登録番号  
CB-990025-VE

## ●概要

水路、河川などで使用されている矢板護岸工上部の笠石は、従来現場打ちで行われていましたがプレキャスト化を可能とした。

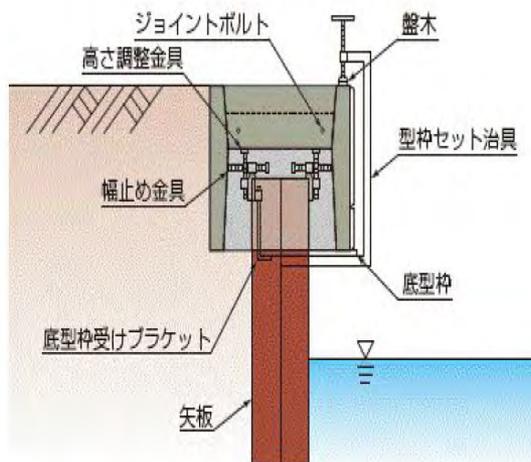
## ●採用理由

従来の現場打ちに比べ、施工性・安全性など優れている為。

## ●特長

- ①型枠が不要で更に作業の機械化が可能になり工期短縮が可能。
- ②陸地側から全ての施工が可能の為、水位、流速、流量、風速に影響されず作業環境の改善が可能。
- ③前面に化粧を施している為、景観性に優れている。
- ④木製型枠などが削減出来、省資源化が可能。

標準施工図



# RBPウォール工法 (逆巻き工法)

NETIS登録番号  
QS-16035-A

## ●概要

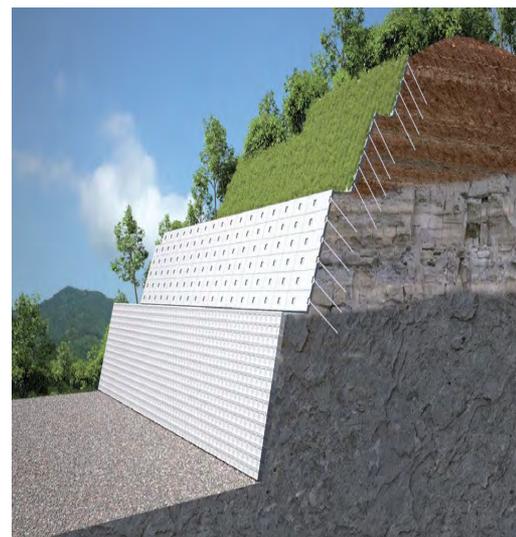
法面のカットを法肩からリバースボルトパネルで法面を固定しながら切り下げていく逆巻き工法。

## ●採用理由

地山応力の小さな地山や、用地に余裕の無い場所、構造物に隣接した切土箇所等での道路拡幅や宅地造成地域等に対応可能な為、採用されている。

## ●特長

- ①リバースボルトパネル版で地山の安定化を図ることが出来る為、逆巻き施工が可能となり、工期短縮が可能。
- ②急勾配(1:0.2~0.5)による長大法面の構築が可能。
- ③リバースボルトパネル版をPC鋼棒で連結する為、切土法面及び地山の安定化を図り、耐震性の向上が期待できる。
- ④アンカー頭部がパネル内に格納される為、景観性に優れている。



# フレア護岸

(波返しブロック)

NETIS登録番号  
OK-150002-A

## ●概要

緩やかな曲線を構築し「波返し」をすることで高潮及び高波浪時の通行規制を軽減できる技術。

## ●採用理由

高波浪時の越波低減や海岸前面が魚場であり、消波ブロックの設置が出来ない場所や景観を重視する場合の問題を解決できる技術として採用された。

## ●特長

- ①天端を低くしたまま、越波及び反射率を抑えることが出来る新形式の防波護岸である。
- ②前面水域を確保できるため、環境・生態系が保全されるほか、景観性にも優れている。
- ③鋼、コンクリート合成構造を採用し、工場製作による高品質の確保、現地工期の短縮も可能である。
- ④フレア護岸の上部を利用した上部フレア護岸の適用により、前面フレアに対して越波阻止性能はやや劣るものの、工費低減、陸上施工による海域保全が可能である。



# テールアルメ工法

(補強土壁工法)

## ●概要

コンクリートスキンとそれに取り付けられた帯状の補強材(ストリップ)によって構成される垂直擁壁である。

## ●採用理由

高い垂直盛土を構築できることにより、土地の有効活用ができ、又、多数の実績により高い信頼性がある為採用されている。

## ●特長

- ①垂直盛土の為用地は最小限で済み、用地の有効利用ができる。
- ②規格化されたプレハブ工法である為、熟練工や特殊な技術は不要で、工期短縮が可能。
- ③フレキシブル構造により基礎地盤への荷重は等分布となり、より広範囲な地盤条件に適用可能。
- ④規格品の組み合わせが大半を占める為、静かな工事環境を実現。
- ⑤用途や環境調和等、目的に合わせたカラスキン、デザインスキンも製作可能。



問い合わせ先 No.23 (株)ヤマックス No.3 (株)九コン No.8 昭和コンクリート工業(株) No.9 大建コンクリート工業(株)  
No.12 水谷建設工業(株) No.15 不二コンクリート工業(株) No.16 (株)馬渡商会 No.17 H. O. C(株)  
No.19 三和コンクリート工業(株) No.27 九州中川ヒューム管工業(株) No.28 和光コンクリート工業(株)  
No.29 インフラテック(株) No.31 コーアツ工業(株) No.34 (株)浜崎コンクリート工業

# PCW工法

(自立パネル＋気泡混合軽量盛土工法)

NETIS登録番号

SK-090007-A

2015/11/20掲載終了

## ●概要

現道あるいは現地形を極力掘削することなくコンクリート構造物を構築する工法。プレキャストコンクリート化粧版と気泡混合軽量盛土(エアミルクあるいはエアモルタル)により形成され、道路拡幅・道路災害復旧・橋梁埋設工事・落石防護壁工事などに用いられる。

## ●採用理由

斜面での道路構築工事や路幅拡幅工事に有効・災害による早期復旧工事・護岸工事と道路工事を併用する工事や交通安全対策工事等の歩道拡幅など、狭小山間地等にて採用されやすい(背面掘削が最小限で済む為、旧構造物等の撤去が必要無い)。

## ●特長

- ①斜面での盛土構造物が経済的に施工出来ます。
- ②外壁パネルは自立する形状のため、安全性・施工性に優れる。
- ③壁面は耐久性が高く、壁面からアンカー打設可能です。
- ④背面の掘削は最小限で、旧構造物は撤去しません。
- ⑤災害復旧工事では早期復旧が可能(工期が早い)です。



化粧パネル本体



災害復旧前状況



施工完了

# GRC製品類

(GSボードライト／エクセリート／GRC製  
軽量ケーブルトラフ／エッジボード／KCサークル)

NETIS登録番号  
QS-980007-VE(GSボードライト)  
2017/4掲載終了

## ●概要

GRC(ガラス繊維強化セメント)の、軽量・高強度・不燃性・加工が容易との特製を活かし、それぞれの用途に合わせて開発された製品類。

防草対策製品(GSボードライト)／ダクト蓋(エクセリート)／ケーブルトラフ(GRC製ケーブルトラフ)／境界部間仕切り、エッジ施工用(エッジボード)／樹木保護蓋(KCサークル)。

## ●採用理由

GRC(ガラス繊維強化セメント)素材の特性により、高強度・高耐久・不燃性に優れ、薄型での製作が可能で有り比較的軽量に作れる。これらの特性を活かし、現場毎で求められる要求機能を満たすべく、

- ①省スペース、省力化施工に特化
- ②路肩保護、防草機能に特化
- ③デザイン(景観)性に特化
- ④ベースがコンクリートで有りながら、薄く1mRカーブ対応可能で有ったり
- ⑤熱に強くアスファルト施工にも使用出来る 等、  
それぞれの要求(現場状況)に対応したラインナップが可能となし、採用に至る。

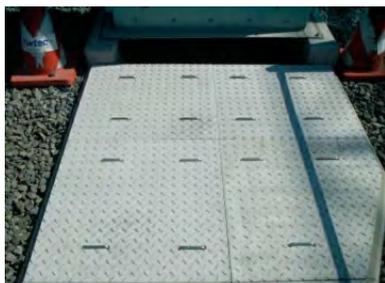
## ●特長

- ①【GSボードライト】軽量であり人力施工が可能である。また接続部を専用金具と支承ゴムで一体化し密閉することにより隙間からの雑草の育成を抑制し、路肩保護が行える。
- ②【エクセリート】燃えない、錆びない、腐らない、軽量で経済的でもある観点より変電所等のダクト蓋として使用される。
- ③【GRCケーブルトラフ】不燃、軽量、完全非磁性材料の観点から電源ケーブルトラフとして使用される。
- ④【エッジボード】エッジ部施工に対し熱に強く又1mRカーブに追従施工が出来る。
- ⑤【KCサークル】本体表面に透過模様をつけることができるため、樹木の育成を促進する。地域・環境に合わせたデザインで製作が可能。

# GRC製品類

(GSボードライト／エクセリート／GRC製  
軽量ケーブルトラフ／エッジボード／KCサークル)

NETIS登録番号  
QS-980007-VE(GSボードライト)  
2017/4掲載終了



エッジボード



GSボードライト



エクセリート



GRCケーブルトラフ



KCサークル

# ユニプレーン

(バリアフリー対応平板)

## ●概要

振動の低減、すべり防止、排水性の向上を兼ね備えたユニバーサルデザインのコンクリート平板。

## ●採用理由

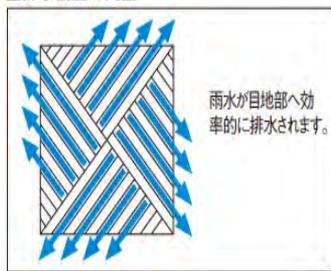
バリアフリーを重視する現場。

## ●特長

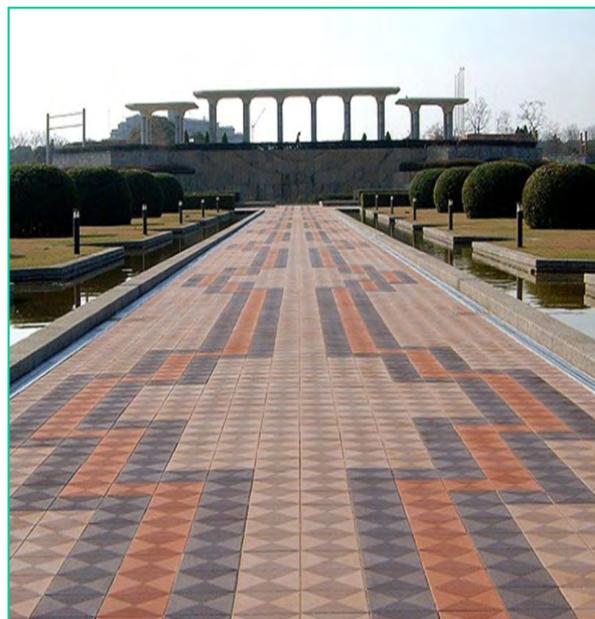
- ①目地間隔を狭くすることで、車椅子、自転車等の通行時の振動を大幅に低減。
- ②平板中央から4方向にスリットが向かっているため滑りにくく、雨天時は雨水が目地部から地下に効率よく排水される。
- ③透水タイプ・保水タイプ・保水透水タイプに対応することも可能。



■排水機能の向上



製品概要



施工写真①



施工写真②

# アートレリーフ板 (デザインコンクリート平板)

## ●概要

景観を重視する現場において、顔料着色の特注デザインを持つ表層部と、繊維強化コンクリート基盤部から成る景観用デザインコンクリート平板(特注、任意意匠製作可能)。

## ●採用理由

主に美観・景観を重視し独自性(オリジナリティ・デザイン性)を出したい場所であり、かつ耐久性も重要視される場合。

## ●特長

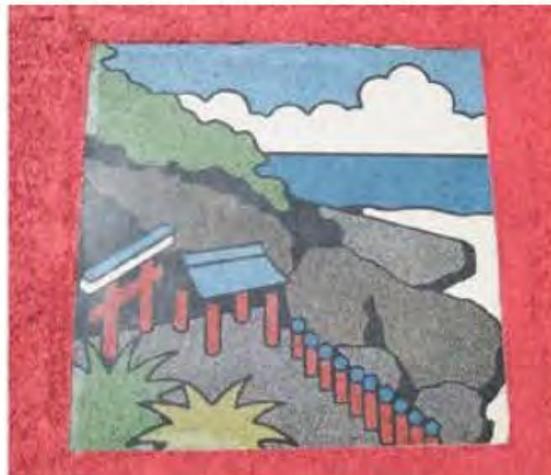
- ①意匠部に厚みがあり、摩耗しても模様が消えない耐久性を持つ。
- ②特注のデザインに対応できる為、景観性に優れる。

### ▼五重の滝



製品写真①

### ▼鵜戸神宮



製品写真②

### ▼飢肥城



製品写真③

## Ⅲ 工法

### Ⅲ-1 TSKJ工法

NETIS

### Ⅲ-2 リフトローラー工法

NETIS

### Ⅲ-3 マルチスライド工法

### Ⅲ-4 アーチカルバート横引きベアリング工法

NETIS

### Ⅲ-5 オープンシールド工法

NETIS

### Ⅲ-6 SBC工法



# TSKJ工法

(耐震(T) 止水(S) 可とう(K) ジョイント(J))

## ●概要

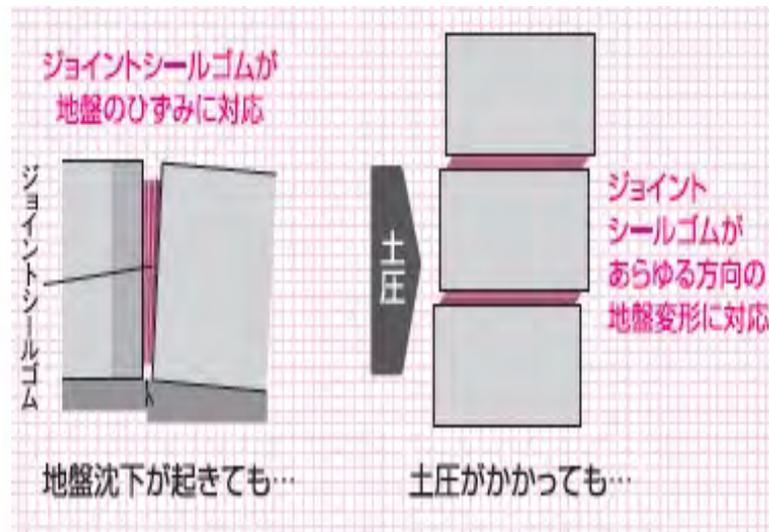
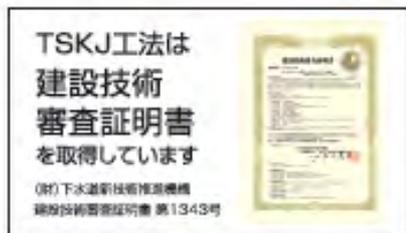
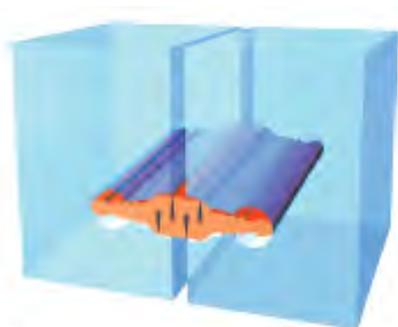
TSKJ工法は耐震性(T)、止水性(S)、可とう性(K)の性能を有し、経済性に優れたジョイント(J)工法

## ●採用理由

圧倒的な高性能(水圧0.2MPaに耐える水密性を有する:建設技術審査証明書)のため、採用されている。

## ●特長

- ①優れた耐震性(レベル2地震動対応)・止水性(0.2MPa)・可とう性(地盤歪1.5%対応)
- ②あらゆるコンクリート2次製品に対応可能。
- ③現場打ち部との接続にも柔軟に対応可能。
- ④差込型可とうジョイントの弱点を克服。



# リフトローラー工法

(製品搬送据付工法)

NETIS登録番号  
CB-990105-VE

## ●概要

狭所での製品運搬・据付を、低騒音・低振動の自走式装置で行う工法である。

## ●採用理由

周辺地域への影響が少なく、安全に、正確に搬送、据付を行うことが出来る為、採用されている。

## ●特長

- ①道路・鉄道の高架下、また仮設道路の造れないところなど、トラッククレーンでの据付が出来ない場所でも楽に搬送・据付が行える。
- ②基礎コンクリートに特別なガイドを必要としない自走式装置のため、曲線部及び折れ点部の施工が容易に行える。
- ③縦断勾配も10%まで対応可能で、落差部の施工も可能。
- ④コンクリート製品を設置場所に搬送し、油圧シリンダーにより上下左右の調整を行うので、正確な位置決めが可能。
- ⑤リフトローラーは電動で動くため、低騒音・低振動で周辺地域への影響が少ない。
- ⑥ボックスカルバート・L型水路・三面水路・スラブ等の製品に広く対応可能。
- ⑦現場条件に合わせて「ハング式」(内吊り)、「サイド式」(外吊り)を用意しており、広く現場対応可能。



# マルチスライド工法 (横引き工法)

NETIS登録番号  
CB-060014-A

## ●概要

基礎コンクリートにレール(市販品鋼材)を埋設し、レール面へ勾配に影響されることなく偏りのない鋼球散布ができる粘着材を塗布し、鋼球を介した上にコンクリート2次製品を配置する。そのコンクリート2次製品を押しや牽引等で順次、滑走させ移動し敷設する工法。

## ●採用理由

ボックスカルバートを高架下や電線、切張りなどの構造物上空に制限がある現場での製品敷設を可能にする必要があり、その施工方法として採用された。

## ●特長

- ①ボックスカルバート以外の2次製品をそのまま使用できる。
- ②施工時に特殊な専用機械を使用しないで、迅速な移動と確実な設置ができる。
- ③住宅密集地や高架橋・電線等の障害物があり、クレーンでの施工が出来ない所での作業が可能。クレーンは荷降し作業のみ使用。
- ④コスモオクトール(専用粘着材)を使用することにより、鋼球の転動を抑え所定位置に留めることで偏りを少なくし、鉄球間隔を保持できる。このため散布率も大きく低減され、必要最低限の使用量とすることが可能となる。



## アーチカルバート横引きベアリング工法 (管渠ベアリング横引き工法)

### ●概要

既存カルバート橋梁の中に、高盛り土対応のアーチカルバートをベアリング横引き工法にて設置し、軽量コンクリートで周りを充填することで一体化を図り補強をした事例。

### ●採用理由

既存の道路を通行阻害することなく、施工できる工法であり環境・安全性・施工性を考慮して採用。

### ●特長

- ①既存のカルバートの強度を期待することなく設計することが可能。
- ②工事による近隣への影響が少ない。
- ③既設構造物の取り壊しが不要で産業廃棄物を排出しないため環境に優しい。



製品施工状況



緊張作業実施

# オープンシールド工法

(函渠・開渠埋設工法)

## ●概要

市街地の狭隘箇所や軟弱地盤などの厳しい施工条件下で、オープンシールド機を用いて土留めをしながら函渠・開渠を地中に埋設する特許工法。

## ●採用理由

家屋近接狭所箇所、軟弱地盤、高地下水位地盤の箇所で、周辺への影響を最小限に抑える必要のある箇所に非常に有効である為、採用されている。(H30年度末現在、函渠・開渠の敷設で1,041件の施工実績あり)

## ●特長

- ①急曲線施工が可能。
- ②家屋などに近接施工が可能。
- ③軟弱地盤、帯水層でも施工可能。
- ④既設水路の改築施工が可能。
- ⑤厳しい施工・土質条件に応じて4タイプの工から最適な工法の提案が可能。
- ⑥安全で経済的。
- ⑦騒音、振動が少ない。
- ⑧施工幅が小さい為、建設残土が少なく環境に優しい。
- ⑨施工帯が移動し、周辺住民への迷惑度が少ない。
- ⑩覆工板等を置くことで、シールド機上部は開放可能。
- ⑪シールド機は地中残置可能。



施工事例(道路下函渠敷設)



施工事例(道路横断水路改修)



施工事例(鉄道に近接した施工)

# SBC工法

(製品横引き工法)

## ●概要

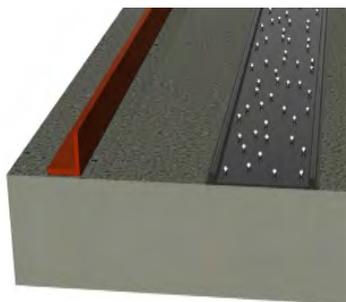
スチール・ボール・キャリア(SBC)工法は、ボックスカルバート等のプレキャスト製品の敷設時に、基礎コンクリートに埋設されたレールの上に鋼球を介在させ、製品底面での摩擦力を低減することによって、小さな力でコンクリート2次製品を牽引して滑走移動させる工法である。

## ●採用理由

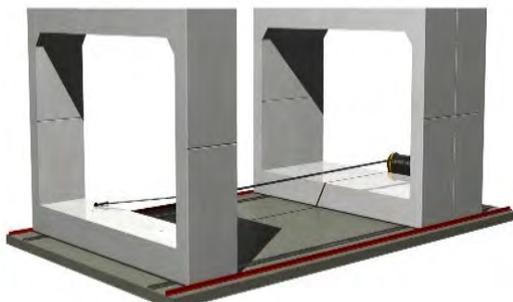
- ①敷設に伴ってクレーンを移動させる必要がなく、荷降ろし場所が一箇所で敷設できる。
- ②施工ヤードが狭い場合に於いても、円滑な敷設作業が可能である。
- ③道路・鉄道等の高架橋、電線などの上方に障害物がある場所でも敷設作業が可能である。

## ●特長

- ①クレーンでの据付けが直接できない市街地および道路・鉄道等の高架下、また仮設道路が設置できない場所においてもスムーズに据付け作業が行える。
- ②製品の吊り降ろしはクレーンを移動する必要がない。
- ③重量の大きな製品であっても、ベアリング効果による摩擦係数の低減により、小さな力で製品を移動することが可能である。
- ④ボックスカルバートをはじめ、L型擁壁やフリームなど、基礎コンクリートを伴う製品の敷設に利用できる。
- ⑤10%以下の縦断勾配にも対応可能である。
- ⑥特殊な施工機械を必要としない。



基礎レール部拡大図



SBC工法イメージ図



2連BOX施工例



市街地施工例

# V 環境配慮

## V 環境配慮

NETIS

### V-1 環境活性コンクリート



品名・技術名・工法名をクリックすると、それぞれのページに移動します

# 環境活性コンクリート

(アミノ酸コンクリート)

NETIS登録番号  
SK-120002-A  
2018/10掲載終了

## ●概要

アミノ酸の一種『アルギニン』を混和したコンクリートで、その表面からアミノ酸がゆっくり溶出する事で、その表面に付着する微細藻類や小型海藻の生長を促す。海や川で使用する製品をこの材料で作ることにより、付着藻類を起点とした食物連鎖を創出でき、生態系にとって良好な環境を作ることが可能となる。

## ●採用理由

- ①アミノ酸の溶出は約15年間続く。
- ②藻類が5～10倍の速さで生長する。
- ③アミノ酸を混入しても各種強度(圧縮、曲げ、引張、付着)は設計値を確保できる。

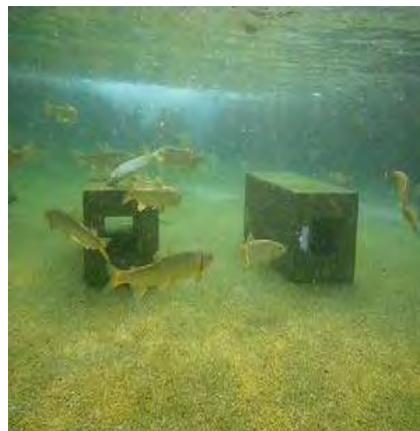
## ●特長

- ①生体のタンパク質を構成する20あるアミノ酸の一種である『アルギニン』を混和したコンクリート。
- ②コンクリート強度等の特性はほとんど変化しないため、通常の構造物としての使用が可能。
- ③約15年間コンクリート表面からアミノ酸が溶出する為、良好な水域環境を長く持続する事が可能。
- ④藻類の生長は普通コンクリートの環境と比較して5～10倍のスピード。
- ⑤ブロック全体、ブロックの天端など部分的、パネルなどの部材として取り付けなど、使い方は色々と可能。

環境活性コンクリートの表面に付く藻類は、普通コンクリートと比較して5～10倍のスピードで生長する。



左: 環境活性コン  
右: 普通コン



アユの蝸集

左: 環境活性コン / 右: 普通コン



環境活性コンクリート製魚礁に集まる魚群

プレキャストコンクリート製品事例集 問い合わせ先一覧

↓「会社名」をクリックするとそれぞれの会社の問い合わせ情報ページに移動します。

No.	会社名	部署名	〒	住所	TEL	e-mail	掲載HPアドレス
1	麻生商事(株)	社会インフラ部 土木二課	814-0001	福岡県福岡市早良区百道浜2丁目4-27 AIビル10F	092-832-5026	<a href="mailto:hamada-t01@asoshoji.co.jp">hamada-t01@asoshoji.co.jp</a>	<a href="http://www.asoshoji.co.jp">http://www.asoshoji.co.jp</a>
2	(株) 柏木興産	本店営業部開発営業課	824-0005	福岡県行橋市中央2-11-5 行橋センタービル	0930-22-4510	<a href="mailto:mksimoto@kashiwagi-k.co.jp">mksimoto@kashiwagi-k.co.jp</a>	<a href="http://www.kashiwagi-k.co.jp">http://www.kashiwagi-k.co.jp</a>
3	(株) 九コン	開発営業グループ	810-0062	福岡県福岡市中央区荒戸3-4-16	092-741-5731	<a href="mailto:info@9con.net">info@9con.net</a>	<a href="http://www.kyu-con.co.jp">http://www.kyu-con.co.jp</a>
4	九州高圧コンクリート工業(株)	バイル・地中線営業本部 地中線グループ 地中製品営業担当	815-0035	福岡県福岡市南区向野1-13-14	092-554-6661	<a href="mailto:k-iked@kyuatsu.co.jp">k-iked@kyuatsu.co.jp</a>	<a href="http://www.kyuatsu.co.jp">http://www.kyuatsu.co.jp</a>
5	共和コンクリート工業(株)	九州営業部	812-0025	福岡県福岡市博多区店屋町8-24	092-262-5755	<a href="mailto:isogawa.shigeru@kyowa-concrete.co.jp">isogawa.shigeru@kyowa-concrete.co.jp</a>	<a href="http://www.kyowa-concrete.co.jp">http://www.kyowa-concrete.co.jp</a>
6	ケイコン(株)	西日本支店福岡営業所	812-0015	福岡県福岡市博多区山王1丁目10番11号	092-471-1784	<a href="mailto:takao@mbox.kcon.co.jp">takao@mbox.kcon.co.jp</a>	<a href="http://www.kcon.co.jp/index">http://www.kcon.co.jp/index</a>
7	小倉セメント製品工業(株)	技術部	802-0052	福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘3-11-10	093-921-0136	<a href="mailto:tec@kc-kokura.com">tec@kc-kokura.com</a>	<a href="http://www.kc-kokura.com">http://www.kc-kokura.com</a>
8	昭和コンクリート工業(株)	九州支店福岡営業所	812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10	092-472-6463	<a href="mailto:shikiats@showa-con.co.jp">shikiats@showa-con.co.jp</a>	<a href="http://www.showa-con.co.jp">http://www.showa-con.co.jp</a>
9	大建コンクリート工業(株)	営業部	838-0223	福岡県朝倉郡筑前町砥上2220	0946-42-3131	<a href="mailto:daiken_miyahara_k@yahoo.co.jp">daiken_miyahara_k@yahoo.co.jp</a>	<a href="http://fukuokadaiken.web.fc2.com/index.html">http://fukuokadaiken.web.fc2.com/index.html</a>
10	中里産業(株)	営業本部	822-1405	福岡県田川郡香春町中津原2787	0947-32-2132	<a href="mailto:sasakins@circus.ocn.ne.jp">sasakins@circus.ocn.ne.jp</a>	<a href="http://nakazatosangyou.com/">http://nakazatosangyou.com/</a>
11	本田工業(株)	製品技術係	839-1342	福岡県うきは市吉井町生業636	0943-75-4161	<a href="mailto:honda-kk@siren.ocn.ne.jp">honda-kk@siren.ocn.ne.jp</a>	<a href="http://www.honda-kk.com">http://www.honda-kk.com</a>
12	水谷建設工業(株)	本社	825-0001	福岡県田川市大字伊加利2193番地	0947-44-2111	<a href="mailto:t.umeki@mzc.co.jp">t.umeki@mzc.co.jp</a>	<a href="http://www.mzc.co.jp">http://www.mzc.co.jp</a>
13	(株) ヤマウ	業務統括グループ	811-1102	福岡県福岡市早良区東入部5-15-7	092-872-3331	<a href="mailto:nagasaki@yamau.co.jp">nagasaki@yamau.co.jp</a>	<a href="http://www.yamau.co.jp">http://www.yamau.co.jp</a>
14	大協コンクリート(株)	神埼工場	842-0121	佐賀県神埼市神埼町志波屋1956	0952-52-9763	<a href="mailto:dai-kyo@mx71.tiki.ne.jp">dai-kyo@mx71.tiki.ne.jp</a>	<a href="http://daikyo-con.jp">http://daikyo-con.jp</a>
15	不二コンクリート工業(株)	営業部	843-0233	佐賀県武雄市東川登町大字永野7552-2	0954-23-1211	<a href="mailto:m.otsubo@fujii-con.com">m.otsubo@fujii-con.com</a>	<a href="https://www.fujii-con.com">https://www.fujii-con.com</a>
16	(株) 馬渡商会	営業課	843-0001	佐賀県武雄市朝日町甘久3498-2	0954-23-4145	<a href="mailto:info@mawatari-s.co.jp">info@mawatari-s.co.jp</a>	<a href="http://www.mawatari-s.co.jp">http://www.mawatari-s.co.jp</a>
17	H. O. C(株)	プレキャスト事業部	856-0835	長崎県大村市久原2丁目1533-2	0957-53-2112	<a href="mailto:concrete-k@hocc.jp">concrete-k@hocc.jp</a>	<a href="http://www.hocc.jp/">http://www.hocc.jp/</a>
18	熊本不二コンクリート工業(株)	技術部	861-1214	熊本県菊池市泗水町田島2444	0968-38-3131	<a href="mailto:k-mizota@kumafujii.co.jp">k-mizota@kumafujii.co.jp</a>	<a href="http://www.kumafujii.co.jp/">http://www.kumafujii.co.jp/</a>
19	三和コンクリート工業(株)	営業部	863-1204	熊本県天草市港町16-13	0969-22-5124	<a href="mailto:shibata@sanwa-con.co.jp">shibata@sanwa-con.co.jp</a>	<a href="http://www.sanwa-con.co.jp">http://www.sanwa-con.co.jp</a>
20	土佐屋コンクリート工業(株)	熊本営業所	860-0863	熊本県熊本市中央区坪井6丁目38-15	096-343-3855	<a href="mailto:kudo@tosaya-con.co.jp">kudo@tosaya-con.co.jp</a>	<a href="http://www.tosaya-con.co.jp">http://www.tosaya-con.co.jp</a>
21	不二高圧コンクリート(株)	開発営業課	861-4114	熊本県熊本市南区野田1丁目4番72号	096-358-6105	<a href="mailto:hiejima@fujii-dream.co.jp">hiejima@fujii-dream.co.jp</a>	<a href="http://www.fujii-dream.co.jp/top.htm">http://www.fujii-dream.co.jp/top.htm</a>
22	南九州コンクリート(株)	営業部	866-0033	熊本県八代市港町262-57	0965-37-0124	<a href="mailto:minamik@herb.ocn.ne.jp">minamik@herb.ocn.ne.jp</a>	<a href="http://ariake-svoii.mvdns.jp/concrete/nankyu">http://ariake-svoii.mvdns.jp/concrete/nankyu</a>
23	(株) ヤマックス	広域営業部	862-0950	熊本県熊本市中央区水前寺3-9-5	096-381-1421	<a href="mailto:wbmater@yamax.co.jp">wbmater@yamax.co.jp</a>	<a href="http://www.yamax.co.jp">http://www.yamax.co.jp</a>
24	(株) 和商一	本社	868-0415	熊本県球磨郡あさぎり町免田西3003-2	0966-45-1251	<a href="mailto:fukami@washo-cc.co.jp">fukami@washo-cc.co.jp</a>	<a href="http://www.washo-cc.co.jp/">http://www.washo-cc.co.jp/</a>
25	(株) 池永セメント工業所	開発営業部	879-7761	大分県大分市大字中戸次4763番地	097-597-3113	<a href="mailto:t.saito@i-cem.jp">t.saito@i-cem.jp</a>	<a href="http://www.i-cem.jp">http://www.i-cem.jp</a>
26	大建コンクリート(株)	開発部	879-1313	大分県杵築市山香町速見インター工業団地	0977-44-6262	<a href="mailto:ichimiya@daiken-c.co.jp">ichimiya@daiken-c.co.jp</a>	<a href="http://www.daiken-c.co.jp">http://www.daiken-c.co.jp</a>
27	九州中川ヒューム管工業(株)	宮崎工場	880-0295	宮崎県宮崎市佐土原町下田島20048番地	0985-73-1511	<a href="mailto:r-matsuura@h-nac.co.jp">r-matsuura@h-nac.co.jp</a>	<a href="http://www.k-nakagawa.co.jp">http://www.k-nakagawa.co.jp</a>
28	和光コンクリート工業(株)	品質管理・設計開発チーム	883-0102	宮崎県日向市東郷町山陰丙1537-1	0982-69-2216	<a href="mailto:takahashi@wakocon.co.jp">takahashi@wakocon.co.jp</a>	<a href="http://www.wakocon.co.jp">http://www.wakocon.co.jp</a>
29	インフラテック(株)	営業企画部	890-0062	鹿児島県鹿児島市与次郎2-7-25	099-252-9911	<a href="mailto:kikaku-k@infratec.co.jp">kikaku-k@infratec.co.jp</a>	<a href="http://www.infratec.co.jp">http://www.infratec.co.jp</a>
30	鹿児島共和コンクリート工業(株)	技術開発部	899-5307	鹿児島県始良市蒲生町久末1790-1	0995-52-1112	<a href="mailto:uchimura.masa@kyowa-concrete.co.jp">uchimura.masa@kyowa-concrete.co.jp</a>	<a href="https://www.kyowa-concrete.co.jp/kagoshima/index.html">https://www.kyowa-concrete.co.jp/kagoshima/index.html</a>
31	コーアツ工業(株)	営業部製品営業課	890-0008	鹿児島県鹿児島市伊敷5丁目17-5	099-229-1112	<a href="mailto:okamura@koatsund.co.jp">okamura@koatsund.co.jp</a>	<a href="http://koatsund.co.jp">http://koatsund.co.jp</a>
32	(株) センコン	営業部	895-1106	鹿児島県薩摩川内市東郷町斧淵2900番地	0996-21-6282	<a href="mailto:horiguchi@sencon.jp">horiguchi@sencon.jp</a>	<a href="http://www.sencon.jp/index.html">http://www.sencon.jp/index.html</a>
33	日新コンクリート工業(株)	本社	897-0002	鹿児島県南さつま市加世田武田14892	0993-53-2611	<a href="mailto:higashi@uehigashi.co.jp">higashi@uehigashi.co.jp</a>	
34	(株) 浜崎コンクリート工業	本社	894-1508	鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋1114-69	0997-72-1179	<a href="mailto:hamasaki-ct@wind.ocn.ne.jp">hamasaki-ct@wind.ocn.ne.jp</a>	
35	(株) 技建	営業部	901-1207	沖縄県南城市大里字古堅1206-3	098-945-2787	<a href="mailto:minoru-h@gikenpc.co.jp">minoru-h@gikenpc.co.jp</a>	<a href="http://www.gikenpc.co.jp/">http://www.gikenpc.co.jp/</a>
36	(株) キョウリツ	製品部	904-1111	沖縄県うるま市石川東恩納1406-99	098-965-6262	<a href="mailto:naohiko@k-kyouritu.co.jp">naohiko@k-kyouritu.co.jp</a>	<a href="http://www.k-kyouritu.co.jp">http://www.k-kyouritu.co.jp</a>

問い合わせ番号 No.1  
会社名 麻生商事(株)  
問い合わせ部署名 社会インフラ部 土木二課  
〒 814-0001  
住所 福岡県福岡市早良区百道浜2丁目4-27 AIビル10F  
電話番号 092-832-5026  
担当者メールアドレス [hamada-t01@asoshoji.co.jp](mailto:hamada-t01@asoshoji.co.jp)  
掲載HP <http://www.asoshoji.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	3	43	マルチスリット側溝	多機能型スリット側溝

問い合わせ番号 No.2  
 会社名 (株)柏木興産  
 問い合わせ部署名 本店営業部開発営業課  
 〒 824-0005  
 住所 福岡県行橋市中央2-11-5 行橋センタービル  
 電話番号 0930-22-4510  
 担当者メールアドレス [mkisimoto@kashiwagi-k.co.jp](mailto:mkisimoto@kashiwagi-k.co.jp)  
 掲載HP <http://www.kashiwagi-k.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	2	スーパーハイブリッド（耐塩害性・高耐久性混和剤）	劣化因子の浸透抵抗性を向上させ、耐塩害、アル骨反応、または乾燥収縮等の抑制を目的とした混和剤
2	1	1	20 SJ-BOX	耐震性ゴムリング継手ボックスカルバート
2	1	2	30 ニューウォルコン	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	3	43 マルチスリット側溝	多機能型スリット側溝
2	1	4	61 KPブロック	大型練積ブロック
2	1	4	63 箱型擁壁	可とう性を有するもたれ式擁壁
2	1	6	68 砂防堰堤ウォール工法	自立型コンクリート型枠ブロック製品による埋設型残存型枠工法
2	1	6	69 BSBブロック砂防えん堤工法（ISEM材使用）	INSEM工法による砂防施設構築において、堤体内部の砂防ソイルセメントとの一体構造化を図った外部保護材となる上下流の自立型ブロック
2	1	11	92 トップベース工法	コマ型コンクリートブロックを用いた地盤改良工法

問い合わせ番号 No.3  
 会社名 (株)九コン  
 問い合わせ部署名 開発営業グループ  
 〒 810-0062  
 住所 福岡県福岡市中央区荒戸3-4-16  
 電話番号 092-741-5731  
 担当者メールアドレス [info@9con.net](mailto:info@9con.net)  
 掲載HP <http://www.kyu-con.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	3	ハレーサルト	高耐久性コンクリート
2	1	15	MMSボックスカルバート	耐震性及び可とう性ゴムリング継手付きボックスカルバート
2	1	19	テクスパン工法	
2	1	3	45 GR-U側溝	鋳鉄一体構造グレーチング付き側溝
2	1	4	62 ゴールコン	プレキャストブロック式RC擁壁
2	1	7	72 プレキャスト遊水池	
2	1	11	99 テールアルメ工法	補強土壁工法
3		108	オープンシールド工法	函渠・開渠埋設工法

問い合わせ番号 No.4  
会社名 九州高圧コンクリート工業(株)  
問い合わせ部署名 パイル・地中線営業本部 地中線グループ 地中製品営業担当  
〒 815-0035  
住所 福岡県福岡市南区向野1-13-14  
電話番号 092-554-6661  
担当者メールアドレス [k-ikeda@kyuatsu.co.jp](mailto:k-ikeda@kyuatsu.co.jp)  
掲載HP <http://www.kyuatsu.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	6	ダクタル	超高強度繊維補強コンクリート

問い合わせ番号 No.5  
 会社名 共和コンクリート工業(株)  
 問い合わせ部署名 九州営業部  
 〒 812-0025  
 住所 福岡県福岡市博多区店屋町8-24  
 電話番号 092-262-5755  
 担当者メールアドレス [isogawa.shigeru@kyowa-concrete.co.jp](mailto:isogawa.shigeru@kyowa-concrete.co.jp)  
 掲載HP <http://www.kyowa-concrete.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	6	ダクトル	超高強度繊維補強コンクリート
2	1	1	7 プレキャスト樋門	柔構造樋門
2	1	1	21 斜角門型カルバート	
2	1	2	33 Gr・L型擁壁	車両用防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	4	47 ホライズンII	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック
2	1	4	48 ホライズンF	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック
2	1	4	49 スーパーナウロック	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック
2	1	4	50 美山(bisan)-S	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック
2	1	4	51 サンエスI型	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック
2	1	6	65 オールガードパネル	鋼管杭・鋼矢板の被覆工
2	1	6	70 プレキャストコンクリート製残置型枠工法	
2	1	10	88 ターフロックII	大型覆土ブロック
2	1	10	91 テトラック法尻ブロック	プレキャスト裏法尻ブロック
2	1	11	100 PCW工法	自立パネル+気泡混合軽量盛土工法

問い合わせ番号 No.6  
 会社名 ケイコン(株)  
 問い合わせ部署名 西日本支店福岡営業所  
 〒 812-0015  
 住所 福岡県福岡市博多区山王1丁目10番11号  
 電話番号 092-471-1784  
 担当者メールアドレス [takao@mbox.kcon.co.jp](mailto:takao@mbox.kcon.co.jp)  
 掲載HP <http://www.kcon.co.jp/index>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	3	ハレーサルト	高耐久性コンクリート
2	1	3	44 くけい（矩形）水路・監視員通路縦壁付きくけい水路	排水管路の高さ低減を可能にした側溝用矩形断面水路
2	1	7	72 プレキャスト遊水池	
2	1	9	82 PGFプレキャストガードフェンス	プレキャストコンクリート製剛性防護柵

問い合わせ番号 No.7  
 会社名 小倉セメント製品工業(株)  
 問い合わせ部署名 技術部  
 〒 802-0052  
 住所 福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘3-11-10  
 電話番号 093-921-0136  
 担当者メールアドレス [tec@kc-kokura.com](mailto:tec@kc-kokura.com)  
 掲載HP <http://www.kc-kokura.com>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	2	スーパーハイブリッド（耐塩害性・高耐久性混和剤）	劣化因子の浸透抵抗性を向上させ、耐塩害、アル骨反応、または乾燥収縮等の抑制を目的とした混和剤
1	2	6	ダクトル	超高強度繊維補強コンクリート
2	1	3	42 Cラインブロック	内部水路付歩車道境界縁石
2	1	3	46 FR横断側溝	勾配対応型横断側溝
2	1	4	60 ワイドウォール工法	大型積みブロック車道拡幅システム
2	1	4	61 KPブロック	大型練積ブロック
2	1	6	68 砂防堰堤ウォール工法	自立型コンクリート型枠ブロック製品による埋設型残存型枠工法
2	1	6	69 BSBブロック砂防えん堤工法（ISEM材使用）	INSEM工法による砂防施設構築において、堤体内部の砂防ソイルセメントとの一体構造化を図った外部保護材となる上下流の自立型ブロック
2	1	11	93 シキール	フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック

問い合わせ番号 No.8  
 会社名 昭和コンクリート工業(株)  
 問い合わせ部署名 九州支店福岡営業所  
 〒 812-0016  
 住所 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10  
 電話番号 092-472-6463  
 担当者メールアドレス [shikiats@showa-con.co.jp](mailto:shikiats@showa-con.co.jp)  
 掲載HP <http://www.showa-con.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	1	8	スーパーワイドボックス(SWB)／斜角スーパーワイドボック ス	超大型分割式ボックスカルバート
2	1	1	13	FAボックス	斜角大型ボックスカルバート
2	1	1	14	ループアーチ	大型分割式アーチカルバート
2	1	1	22	DCJボックスカルバート	耐震性・水密性に優れたゴムリング付きボックスカルバート
2	1	2	24	SL擁壁・SL-G	車両用防護柵基礎付プレキャストL型擁壁
2	1	2	25	SL擁壁・SL-F	フェンス取付可能プレキャストL型擁壁
2	1	2	31	ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	3	34	OGSフリューム	落とし蓋式三面水路
2	1	4	52	ハイティウォール	構造用プレキャストコンクリートブロック積上式擁壁
2	1	4	63	箱型擁壁	可とう性を有するもたれ式擁壁
2	1	6	70	プレキャストコンクリート製残置型砕工法	
2	1	7	76	ためる〜ぶ	ループ継手式大型雨水地下貯留槽
2	1	11	99	テールアルメ工法	補強土壁工法
3			109	SBC工法	製品横引き工法

問い合わせ番号 No.9  
会社名 大建コンクリート工業(株)  
問い合わせ部署名 営業部  
〒 838-0223  
住所 福岡県朝倉郡筑前町砥上2220  
電話番号 0946-42-3131  
担当者メールアドレス [daiken\\_miyahara\\_k@yahoo.co.jp](mailto:daiken_miyahara_k@yahoo.co.jp)  
掲載HP <http://fukuokadaiken.web.fc2.com/index.html>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	2	30	ニューウォルコン	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	2	33	GR・L型擁壁	車両用防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	11	99	テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.10  
会社名 中里産業(株)  
問い合わせ部署名 営業本部  
〒 822-1405  
住所 福岡県田川郡香春町中津原2787  
電話番号 0947-32-2132  
担当者メールアドレス [sasakins@circus.ocn.ne.jp](mailto:sasakins@circus.ocn.ne.jp)  
掲載HP <http://nakazatosangyou.com/>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	9	86	防草型歩車道境界ブロック	

問い合わせ番号 No.11  
会社名 本田工業(株)  
問い合わせ部署名 製品技術係  
〒 839-1342  
住所 福岡県うきは市吉井町生葉636  
電話番号 0943-75-4161  
担当者メールアドレス [honda-kk@siren.ocn.ne.jp](mailto:honda-kk@siren.ocn.ne.jp)  
掲載HP <http://www.honda-kk.com>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	3	43	マルチスリット側溝	多機能型スリット側溝

問い合わせ番号 No.12  
会社名 水谷建設工業(株)  
問い合わせ部署名 本社  
〒 825-0001  
住所 福岡県田川市大字伊加利2193番地  
電話番号 0947-44-2111  
担当者メールアドレス [t.umeki@mzc.co.jp](mailto:t.umeki@mzc.co.jp)  
掲載HP <http://www.mzc.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	6	ダクトル	超高強度繊維補強コンクリート
2	1	11	テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.13  
 会社名 (株)ヤマウ  
 問い合わせ部署名 業務統括グループ  
 〒 811-1102  
 住所 福岡県福岡市早良区東入部5-15-7  
 電話番号 092-872-3331  
 担当者メールアドレス [nagasaki@yamau.co.jp](mailto:nagasaki@yamau.co.jp)  
 掲載HP <http://www.yamau.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	1	レジンコンクリート製品	Fitサークル／カーストップ／係船柱／側溝集水蓋
1	2	3	ハレーサルト	高耐久性コンクリート
1	2	5	ESCON（エスコン）	ESCON（超高強度合成繊維補強コンクリート）を用いたPca製品
1	2	6	ダクタル	超高強度繊維補強コンクリート
2	1	1	二分割・四分割ボックスカルバート	大型分割式ボックスカルバート
2	1	1	13 FAボックス	斜角大型ボックスカルバート
2	1	1	14 ループアーチ	大型分割式アーチカルバート
2	1	1	15 MMSボックスカルバート	耐震性及び可とう性ゴムリング継手付きボックスカルバート
2	1	1	19 テクспан工法	
2	1	2	26 L型擁壁コーナーブロック	
2	1	2	29 ニューノーマルクリフⅢ型（大地震対応型）	宅地造成用擁壁
2	1	2	31 ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	2	32 ガードクリフ	防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	3	35 Bライン側溝	自転車走行配慮・縁石分離型函渠側溝
2	1	3	44 くけい（矩形）水路・監視員通路縦壁付きくけい水路	排水管路の高さ低減を可能にした側溝用矩形断面水路
2	1	3	45 GR-U側溝	鋳鉄一体構造グレーチング付き側溝
2	1	5	64 eベース	河川用根入れブロック兼用基礎ブロック

問い合わせ番号 No.13  
 会社名 (株)ヤマウ  
 問い合わせ部署名 業務統括グループ  
 〒 811-1102  
 住所 福岡県福岡市早良区東入部5-15-7  
 電話番号 092-872-3331  
 担当者メールアドレス [nagasaki@yamau.co.jp](mailto:nagasaki@yamau.co.jp)  
 掲載HP <http://www.yamau.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
2	1	6	66 ゆうパネル	残置型枠
2	1	6	70 プレキャストコンクリート製残置型枠工法	
2	1	7	73 オープン調整池	
2	1	7	76 ためる〜ぶ	ループ継手式大型雨水地下貯留槽
2	1	8	77 プレキャスト床版	ジャケット式栈橋上部工
2	1	9	82 PGFプレキャストガードフェンス	プレキャストコンクリート製剛性防護柵
2	1	10	89 cv護	護床・根固めブロック
2	1	10	90 cv絆	連結ヒンジ型河川護岸用張ブロック
2	1	10	91 テトラック法尻ブロック	プレキャスト裏法尻ブロック
2	1	11	94 ショルダー	プレキャスト法肩ブロック
5			110 環境活性コンクリート	アミノ酸コンクリート

問い合わせ番号 No.14  
会社名 大協コンクリート(株)  
問い合わせ部署名 神埼工場  
〒 842-0121  
住所 佐賀県神埼市神埼町志波屋1956  
電話番号 0952-52-9763  
担当者メールアドレス [dai-kyo@mx71.tiki.ne.jp](mailto:dai-kyo@mx71.tiki.ne.jp)  
掲載HP <http://daikyo-con.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	3	36	縁楽	縁石分割可能型側溝

問い合わせ番号 No.15  
 会社名 不二コンクリート工業(株)  
 問い合わせ部署名 営業部  
 〒 843-0233  
 住所 佐賀県武雄市東川登町大字永野7552-2  
 電話番号 0954-23-1211  
 担当者メールアドレス [m.otsubo@fuji-con.com](mailto:m.otsubo@fuji-con.com)  
 掲載HP <https://www.fuji-con.com>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
1	2		2	スーパーハイブリッド（耐塩害性・高耐久性混和剤）	劣化因子の浸透抵抗性を向上させ、耐塩害、アル骨反応、または乾燥収縮等の抑制を目的とした混和剤
1	2		3	ハレーサルト	高耐久性コンクリート
2	1	1	20	SJ-BOX	耐震性ゴムリング継手ボックスカルバート
2	1	2	33	Gr・L型擁壁	車両用防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	4	61	KPブロック	大型練積ブロック
2	1	4	62	ゴールコン	プレキャストブロック式RC擁壁
2	1	11	93	シキール	フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック
2	1	11	99	テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.16  
 会社名 (株)馬渡商会  
 問い合わせ部署名 営業課  
 〒 843-0001  
 住所 佐賀県武雄市朝日町甘久3498-2  
 電話番号 0954-23-4145  
 担当者メールアドレス [info@mawatari-s.co.jp](mailto:info@mawatari-s.co.jp)  
 掲載HP <http://www.mawatari-s.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	1	19	テクスパン工法	
2	1	2	32	ガードクリフ	防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	3	42	Cラインブロック	内部水路付歩車道境界縁石
2	1	3	45	GR-U側溝	鋳鉄一体構造グレーチング付き側溝
2	1	3	46	FR横断側溝	勾配対応型横断側溝
2	1	4	61	KPブロック	大型練積ブロック
2	1	9	85	自在R連続基礎ブロック	車両用防護柵に使用するコンクリート製連続基礎
2	1	9	86	防草型歩車道境界ブロック	
2	1	11	99	テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.17  
 会社名 H. O. C(株)  
 問い合わせ部署名 プレキャスト事業部  
 〒 856-0835  
 住所 長崎県大村市久原2丁目1533-2  
 電話番号 0957-53-2112  
 担当者メールアドレス [concrete-k@hocc.jp](mailto:concrete-k@hocc.jp)  
 掲載HP <http://www.hocc.jp/>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	2	スーパーハイブリッド（耐塩害性・高耐久性混和剤）	劣化因子の浸透抵抗性を向上させ、耐塩害、アル骨反応、または乾燥収縮等の抑制を目的とした混和剤
2	1	3	45 GR-U側溝	鋳鉄一体構造グレーチング付き側溝
2	1	3	46 FR横断側溝	勾配対応型横断側溝
2	1	9	85 自在R連続基礎ブロック	車両用防護柵に使用するコンクリート製連続基礎
2	1	11	93 シキール	フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック
2	1	11	99 テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.18  
会社名 熊本不二コンクリート工業(株)  
問い合わせ部署名 技術部  
〒 861-1214  
住所 熊本県菊池市泗水町田島2444  
電話番号 0968-38-3131  
担当者メールアドレス [k-mizota@kumafuji.co.jp](mailto:k-mizota@kumafuji.co.jp)  
掲載HP <http://www.kumafuji.co.jp/>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	2	31	ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	9	86	防草型歩車道境界ブロック	
2	1	9	87	積ガード	プレキャストガードレール基礎

問い合わせ番号 No.19  
 会社名 三和コンクリート工業(株)  
 問い合わせ部署名 営業部  
 〒 863-1204  
 住所 熊本県天草市港町16-13  
 電話番号 0969-22-5124  
 担当者メールアドレス [shibata@sanwa-con.co.jp](mailto:shibata@sanwa-con.co.jp)  
 掲載HP <http://www.sanwa-con.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	4	クロロガード	耐塩害・高耐久性コンクリート用混和剤
2	1	13	FAボックス	斜角大型ボックスカルバート
2	1	29	ニューノーマルクリフⅢ型（大地震対応型）	宅地造成用擁壁
2	1	4	ハーデンロックⅡ	大型ブロック積擁壁
2	1	5	eベース	河川用根入れブロック兼用基礎ブロック
2	1	6	68 砂防堰堤ウォール工法	自立型コンクリート型枠ブロック製品による埋設型残存型枠工法
2	1	6	69 BSBブロック砂防えん堤工法(ISEM材使用)	I N S E M工法による砂防施設構築において、堤体内部の砂防ソイルセメントとの一体構造化を図った外部保護材となる上下流の自立型ブロック
2	1	9	78 SRフェンス	小規模落石の防護柵
2	1	9	86 防草型歩車道境界ブロック	
2	1	9	87 積ガード	プレキャストガードレール基礎
2	1	11	99 テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.20  
会社名 土佐屋コンクリート工業(株)  
問い合わせ部署名 熊本営業所  
〒 860-0863  
住所 熊本県熊本市中央区坪井6丁目38-15  
電話番号 096-343-3855  
担当者メールアドレス [kudo@tosaya-con.co.jp](mailto:kudo@tosaya-con.co.jp)  
掲載HP <http://www.tosaya-con.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	4	63	箱型擁壁	可とう性を有するもたれ式擁壁

問い合わせ番号 No.21  
 会社名 不二高圧コンクリート(株)  
 問い合わせ部署名 開発営業課  
 〒 861-4114  
 住所 熊本県熊本市南区野田1丁目4番72号  
 電話番号 096-358-6105  
 担当者メールアドレス [hiejima@fuji-dream.co.jp](mailto:hiejima@fuji-dream.co.jp)  
 掲載HP <http://www.fuji-dream.co.jp/top.htm>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	2	スーパーハイブリッド（耐塩害性・高耐久性混和剤）	劣化因子の浸透抵抗性を向上させ、耐塩害、アル骨反応、または乾燥収縮等の抑制を目的とした混和剤
2	1	1	19 テクспан工法	
2	1	2	30 ニューウォールコン	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	3	44 くけい（矩形）水路・監視員通路縦壁付きくけい水路	排水管路の高さ低減を可能にした側溝用矩形断面水路
2	1	3	45 GR-U側溝	鋳鉄一体構造グレーチング付き側溝
2	1	4	62 ゴールコン	プレキャストブロック式RC擁壁
2	1	9	83 Gベース	プレキャスト防護柵基礎ブロック
2	1	9	84 GU（ジーユー）ブロック置き式タイプ	道路規制箇所等で用いられる仮設用基礎ブロック
2	1	9	86 防草型歩車道境界ブロック	
2	1	10	91 テトラック法尻ブロック	プレキャスト裏法尻ブロック
2	1	11	93 シキール	フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック

問い合わせ番号 No.22  
会社名 南九州コンクリート(株)  
問い合わせ部署名 営業部  
〒 866-0033  
住所 熊本県八代市港町262-57  
電話番号 0965-37-0124  
担当者メールアドレス [minamikc@herb.ocn.ne.jp](mailto:minamikc@herb.ocn.ne.jp)  
掲載HP <http://ariake-syoji.mydns.jp/concrete/nankyu>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	2	29	ニューノーマルクリフⅢ型（大地震対応型）	宅地造成用擁壁
2	1	3	37	MKトラフ	農業用水トラフ
2	1	4	54	環境保全型ブロック 彩陣・竜陣	多自然型ブロック
2	1	11	95	MKハウス	農業用ハウス基礎

問い合わせ番号 No.23  
 会社名 (株)ヤマックス  
 問い合わせ部署名 広域営業部  
 〒 862-0950  
 住所 熊本県熊本市中央区水前寺3-9-5  
 電話番号 096-381-1421  
 担当者メールアドレス [wbmaster@yamax.co.jp](mailto:wbmaster@yamax.co.jp)  
 掲載HP <http://www.yamax.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	4	クロロガード	耐塩害・高耐久性コンクリート用混和剤
1	2	5	ESCON (エスコン)	ESCON (超高強度合成繊維補強コンクリート) を用いたPca製品
2	1	1	16 MaxBox-PJ (マックスボックスピージェイ)	分割接合型RC構造プレキャストボックスカルバート
2	1	1	17 MaxArch (マックスアーチ)	耐震性プレキャスト式アーチカルバート
2	1	1	18 MaxBox+ (マックスボックスプラス)	耐震性プレキャスト式ボックスカルバート
2	1	1	19 テクスパン工法	
2	1	1	22 DCJボックスカルバート	耐震・水密性に優れたゴムリング付きボックスカルバート
2	1	2	27 マルチコーナーウォール	角度自在対応擁壁
2	1	2	28 プロテクトウォールLP	防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	2	30 ニューウォールコン	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	2	31 ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	3	38 ファインスリット側溝	多機能型スリット側溝/管渠型
2	1	3	43 マルチスリット側溝	多機能型スリット側溝
2	1	3	44 くけい (矩形) 水路・監視員通路縦壁付きくけい水路	排水管路の高さ低減を可能にした側溝用矩形断面水路
2	1	4	55 テラウォール	中型ブロック積擁壁
2	1	4	60 ワイドウォール工法	大型積みブロック車道拡幅システム
2	1	4	61 KPブロック	大型練積ブロック

問い合わせ番号 No.23  
 会社名 (株)ヤマックス  
 問い合わせ部署名 広域営業部  
 〒 862-0950  
 住所 熊本県熊本市中央区水前寺3-9-5  
 電話番号 096-381-1421  
 担当者メールアドレス [wbmaster@yamax.co.jp](mailto:wbmaster@yamax.co.jp)  
 掲載HP <http://www.yamax.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
2	1	6	70 プレキャストコンクリート製残置型枠工法	
2	1	7	74 エマキューブ	災害用トイレ便槽
2	1	7	75 ハニカムボックス	雨水地下貯蔵槽
2	1	9	79 RSガードフェンス	急速施工型車両用コンクリート製防護柵
2	1	9	83 Gベース	プレキャスト防護柵基礎ブロック
2	1	9	86 防草型歩車道境界ブロック	
2	1	11	93 シキール	フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック
2	1	11	96 笠コンフレイム	プレキャスト笠コンクリートブロック
2	1	11	97 RBPウォール工法	逆巻き工法
2	1	11	98 フレア護岸	波返しブロック
2	1	11	99 テールアルメ工法	補強土壁工法
3			104 TSKJ工法	耐震(T)止水(S)可とう(K)ジョイント(J)
3			105 リフトローラー工法	製品搬送据付工法
3			106 マルチスライド工法	横引き工法
3			108 オープンシールド工法	函渠・開渠埋設工法

問い合わせ番号 No.24  
会社名 (株)和商一  
問い合わせ部署名 本社  
〒 868-0415  
住所 熊本県球磨郡あさぎり町免田西3003-2  
電話番号 0966-45-1251  
担当者メールアドレス [fukami@washo-cc.co.jp](mailto:fukami@washo-cc.co.jp)  
掲載HP <http://www.washo-cc.co.jp/>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	3	46	FR横断側溝	勾配対応型横断側溝

問い合わせ番号 No.25  
会社名 (株)池永セメント工業所  
問い合わせ部署名 開発営業部  
〒 879-7761  
住所 大分県大分市大字中戸次4763番地  
電話番号 097-597-3113  
担当者メールアドレス [t.saito@i-cem.jp](mailto:t.saito@i-cem.jp)  
掲載HP <http://www.i-cem.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	3	46	FR横断側溝	勾配対応型横断側溝
2	1	5	64	eベース	河川用根入れブロック兼用基礎ブロック
2	1	9	85	自在R連続基礎ブロック	車両用防護柵に使用するコンクリート製連続基礎
2	1	9	87	積ガード	プレキャストガードレール基礎

問い合わせ番号 No.26  
会社名 大建コンクリート(株)  
問い合わせ部署名 開発部  
〒 879-1313  
住所 大分県杵築市山香町速見インター工業団地  
電話番号 0977-44-6262  
担当者メールアドレス [ichimiya@daiken-c.co.jp](mailto:ichimiya@daiken-c.co.jp)  
掲載HP <http://www.daiken-c.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	2	31	ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	4	61	KPブロック	大型練積ブロック
2	1	4	62	ゴールコン	プレキャストブロック式RC擁壁

問い合わせ番号 No.27  
会社名 九州中川ヒューム管工業(株)  
問い合わせ部署名 宮崎工場  
〒 880-0295  
住所 宮崎県宮崎市佐土原町下田島20048番地  
電話番号 0985-73-1511  
担当者メールアドレス [r-matsuura@h-nac.co.jp](mailto:r-matsuura@h-nac.co.jp)  
掲載HP <http://www.k-nakagawa.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	11	99	テールアルメ工法	補強土壁工法
3			108	オープンシールド工法	函渠・開渠埋設工法

問い合わせ番号 No.28  
 会社名 和光コンクリート工業(株)  
 問い合わせ部署名 品質管理・設計開発チーム  
 〒 883-0102  
 住所 宮崎県日向市東郷町山陰丙1537-1  
 電話番号 0982-69-2216  
 担当者メールアドレス [takahashi@wakocon.co.jp](mailto:takahashi@wakocon.co.jp)  
 掲載HP <http://www.wakocon.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	6	ダクタル	超高強度繊維補強コンクリート
2	1	2	33 Gr・L型擁壁	車両用防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	3	44 くけい（矩形）水路・監視員通路縦壁付きくけい水路	排水管路の高さ低減を可能にした側溝用矩形断面水路
2	1	4	56 レジェーロ（旧 ウェーブII）	軽量大型ブロック
2	1	4	57 ポーラスけんちIII型	河川用ポーラス積ブロック
2	1	4	62 ゴールコン	プレキャストブロック式RC擁壁
2	1	9	84 GU（ジーユー）ブロック置き式タイプ	道路規制箇所等で用いられる仮設用基礎ブロック
2	1	11	99 テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.29  
 会社名 インフラテック(株)  
 問い合わせ部署名 営業企画部  
 〒 890-0062  
 住所 鹿児島県鹿児島市与次郎2-7-25  
 電話番号 099-252-9911  
 担当者メールアドレス [kikaku-k@infratec.co.jp](mailto:kikaku-k@infratec.co.jp)  
 掲載HP <http://www.infratec.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	4	クロロガード	耐塩害・高耐久性コンクリート用混和剤
1	2	6	ダクトル	超高強度繊維補強コンクリート
2	1	1	10 セグメントボックス柵	超大型ボックス柵
2	1	1	11 多分割ボックスカルバート	
2	1	1	12 ボックスカルバート転用地下連絡共同溝	プレキャスト地下連絡道
2	1	1	16 MaxBox-PJ (マックスボックスピージェイ)	分割接合型RC構造プレキャストボックスカルバート
2	1	1	17 MaxArch (マックスアーチ)	耐震性プレキャスト式アーチカルバート
2	1	1	18 MaxBox+ (マックスボックスプラス)	耐震性プレキャスト式ボックスカルバート
2	1	1	19 テクスパン工法	
2	1	1	20 SJ-BOX	耐震性ゴムリング継手ボックスカルバート
2	1	1	21 斜角門型カルバート	
2	1	1	23 プレキャストLウィング	ウィング工用・プレキャストブロック
2	1	2	31 ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	2	33 Gr・L型擁壁	車両用防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	3	39 サイクルレーン側溝	自転車専用道路側溝
2	1	3	40 グーリッド	即日開放蓋版
2	1	3	41 BFライン側溝	バリアフリー対応型街路型落蓋側溝
2	1	3	44 くけい(矩形)水路・監視員通路縦壁付きくけい水路	排水管路の高さ低減を可能にした側溝用矩形断面水路
2	1	3	45 GR-U側溝	鋳鉄一体構造グレーチング付き側溝
2	1	3	46 FR横断側溝	勾配対応型横断側溝
2	1	4	58 サイドブロック	プレキャスト小口止ブロック
2	1	4	59 レグストーン	環境保全型ブロック

問い合わせ番号 No.29  
 会社名 インフラテック(株)  
 問い合わせ部署名 営業企画部  
 〒 890-0062  
 住所 鹿児島県鹿児島市与次郎2-7-25  
 電話番号 099-252-9911  
 担当者メールアドレス [kikaku-k@infratec.co.jp](mailto:kikaku-k@infratec.co.jp)  
 掲載HP <http://www.infratec.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	4	61	KPブロック	大型練積ブロック
2	1	4	62	ゴールコン	プレキャストブロック式RC擁壁
2	1	4	63	箱型擁壁	可とう性を有するもたれ式擁壁
2	1	6	67	港湾拡張用残存型枠	
2	1	6	70	プレキャストコンクリート製残置型枠工法	
2	1	6	71	GRC製残族型枠類	KCフォーム/JSフォーム/LSフォーム/KCスタンドフォーム/エールプレート
2	1	9	80	GPベース	縁石一体型横断防止柵基礎ブロック
2	1	9	81	グラスカル	法面草押さえ版
2	1	9	85	自在R連続基礎ブロック	車両用防護柵に使用するコンクリート製連続基礎
2	1	9	87	トップガード	プレキャストガードレール基礎
2	1	10	91	テトラック法尻ブロック	プレキャスト裏法尻ブロック
2	1	11	99	テールアルメ工法	補強土壁工法
2	1	11	100	PCW工法	自立パネル+気泡混合軽量盛土工法
2	1	11	101	GRC製品類	GSボードライト/エクセリート/GRC製軽量ケーブルトラフ/エッジボード/KCサークル
2	1	11	102	ユニプレーン	バリアフリー対応平板
2	1	11	103	アートレリーフ板	デザインコンクリート平板
3			107	アーチカルバート横引きベアリング工法	管渠ベアリング横引き工法

問い合わせ番号 No.30  
 会社名 鹿児島共和コンクリート工業(株)  
 問い合わせ部署名 技術開発部  
 〒 899-5307  
 住所 鹿児島県始良市蒲生町久末1790-1  
 電話番号 0995-52-1112  
 担当者メールアドレス [uchimura.masa@kyowa-concrete.co.jp](mailto:uchimura.masa@kyowa-concrete.co.jp)  
 掲載HP <https://www.kyowa-concrete.co.jp/kagoshima/index.html>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号				掲載P	掲載技術名	説明
2	1	1	7	プレキャスト樋門	柔構造樋門	
2	1	1	21	斜角門型カルバート		
2	1	2	33	Gr・L型擁壁	車両用防護柵基礎一体型L型擁壁	
2	1	4	47	ホライズンII	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック	
2	1	4	48	ホライズンF	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック	
2	1	4	49	スーパーナウロック	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック	
2	1	4	50	美山(bisan)-S	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック	
2	1	4	51	サンエスI型	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」(美山河)の明度規定対応製品：大型積みブロック	
2	1	6	65	オールガードパネル	鋼管杭・鋼矢板の被覆工	
2	1	6	70	プレキャストコンクリート製残置型枠工法		
2	1	9	86	防草型歩車道境界ブロック		
2	1	9	87	トップガード	プレキャストガードレール基礎	
2	1	10	88	ターフロックII	大型覆土ブロック	

問い合わせ番号 No.30  
会社名 鹿児島共和コンクリート工業(株)  
問い合わせ部署名 技術開発部  
〒 899-5307  
住所 鹿児島県始良市蒲生町久末1790-1  
電話番号 0995-52-1112  
担当者メールアドレス [uchimura.masa@kyowa-concrete.co.jp](mailto:uchimura.masa@kyowa-concrete.co.jp)  
掲載HP <https://www.kyowa-concrete.co.jp/kagoshima/index.html>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	10	91	テトラック法尻ブロック	プレキャスト裏法尻ブロック

問い合わせ番号 No.31  
会社名 コーアツ工業(株)  
問い合わせ部署名 営業部製品営業課  
〒 890-0008  
住所 鹿児島県鹿児島市伊敷5丁目17-5  
電話番号 099-229-1112  
担当者メールアドレス [okamura@koatsuind.co.jp](mailto:okamura@koatsuind.co.jp)  
掲載HP <http://koatsuind.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号		掲載P	掲載技術名	説明
1	2	5	ESCON (エスコン)	ESCON (超高強度繊維補強コンクリート) を用いたPca製品
2	1	11	テールアルメ工法	補強土壁工法

問い合わせ番号 No.32  
会社名 (株)センコン  
問い合わせ部署名 営業部  
〒 895-1106  
住所 鹿児島県薩摩川内市東郷町斧淵2900番地  
電話番号 0996-21-6282  
担当者メールアドレス [horiguchi@sencon.jp](mailto:horiguchi@sencon.jp)  
掲載HP <http://www.sencon.jp/index.html>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	9	87	積みガード	プレキャストガードレール基礎

問い合わせ番号 No.33  
会社名 日新コンクリート工業(株)  
問い合わせ部署名 本社  
〒 897-0002  
住所 鹿児島県南さつま市加世田武田14892  
電話番号 0993-53-2611  
担当者メールアドレス [higashi@uehigashi.co.jp](mailto:higashi@uehigashi.co.jp)  
掲載HP

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	2	31	ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁

問い合わせ番号 No.34  
会社名 (株)浜崎コンクリート工業  
問い合わせ部署名 本社  
〒 894-1508  
住所 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋1114-69  
電話番号 0997-72-1179  
担当者メールアドレス [hamasaki-ct@wind.ocn.ne.jp](mailto:hamasaki-ct@wind.ocn.ne.jp)  
掲載HP

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	11	99	テールアルメ工法	補強土壁工法
2	1	11	100	PCW工法	自立パネル+気泡混合軽量盛土工法

問い合わせ番号 No.35  
会社名 (株)技建  
問い合わせ部署名 営業部  
〒 901-1207  
住所 沖縄県南城市大里字古堅1206-3  
電話番号 098-945-2787  
担当者メールアドレス [minoru-h@gikenpc.co.jp](mailto:minoru-h@gikenpc.co.jp)  
掲載HP <http://www.gikenpc.co.jp/>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	1	20	SJ-BOX	耐震性ゴムリング継手ボックスカルバート
2	1	2	31	ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	7	72	プレキャスト遊水池	

問い合わせ番号 No.36  
会社名 (株)キョウリツ  
問い合わせ部署名 製品部  
〒 904-1111  
住所 沖縄県うるま市石川東恩納1406-99  
電話番号 098-965-6262  
担当者メールアドレス [naohiko@k-kyouritu.co.jp](mailto:naohiko@k-kyouritu.co.jp)  
掲載HP <http://www.k-kyouritu.co.jp>

 「掲載技術名」の品名・技術名・工法名をクリックするとそれぞれのページに移動します。

掲載技術番号			掲載P	掲載技術名	説明
2	1	2	30	ニューウォルコン	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	2	31	ハイタッチウォール	国土交通大臣認定L型擁壁
2	1	2	33	GR・L型擁壁	車両用防護柵基礎一体型L型擁壁
2	1	4	61	KPブロック	大型練積ブロック
2	1	4	62	ゴールコン	プレキャストブロック式RC擁壁
2	1	4	63	箱型擁壁	可とう性を有するもたれ式擁壁
2	1	11	93	シキール	フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック

本事例集は特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会のホームページからダウンロードできます

(協会ホームページ) <http://www.k-conpas.jp>

## プレキャストコンクリート製品事例集

2020/2 令和1年度版(第1版)

作成者 プレキャストコンクリート製品事例集  
作成プロジェクトチーム

特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺3丁目9番5号  
TEL: 096-381-8999 <http://www.k-conpas.jp>